# 福岡看護大学 令和3年度「学生による授業評価」報告書

令和4年9月

# 巻頭言

福岡看護大学 FD・自己点検・評価推進委員会委員長 宮園 真美

本学の学士課程では、基礎学力と幅広い教養の涵養に加え、対象一人ひとりの尊厳を保ち、その人らしい最適な暮らし(well-being)を支えることができる看護専門職の育成を目指しています。また、口腔の健康管理を通して全身への健康支援ができる看護実践力を育成するため、段階的なカリキュラムを編成しています。この「学生による授業評価アンケート」の結果をまとめた報告書は、基礎分野、専門基礎分野、そして看護の専門科目の全ての科目が修了した現時点での有用な情報であり、開学から5年を経た本学の学部教育の改善と教育の実質化について検討するための貴重な資料となります。

卒業時点のアウトカム評価には、看護師・保健師国家試験合格率や就職先が注目されますが、免許資格に対する合格率、就職試験の突破という結果は、4年間をとおして教育してきた集大成としてのアウトカム評価であり、そのアウトカムを左右するものは、各学期で展開される教科一つひとつの教育内容・手法の質、教員の情熱です。

そのため、われわれ教員は、学生からフィードバックされた結果を真摯に受け止め、自らが責任範囲にある教科の教育内容・方法を振り返りながら、より効果的な教育へ改善するための士気を奮い立たせて、努力しなければなりません。また、教育に対する学生の習熟度は、学生自身が課題解決の必要に迫られたときに本人が自覚し、どれだけ問題意識をもって能動的に学び、深く理解したかによって左右されます。そのため、学生の主体的な学習姿勢をどのように育て、伸ばしていくかが重要です。

この授業評価アンケート結果は年度の早い時期に教員へフィードバックし、次年度の学部教育へ生かされるように毎年行われているものです。教員は、個々に自分の授業に関して、このフィードバックを基にブラッシュアップを図っています。令和4年度からは、新しい教育課程となり、この「学生による授業評価」の項目も再編されますが、今後も看護の学部教育の質を保証するために、適切でかつ分り易い評価方法で自分たちの教育を評価し続けるよう取り組んでいきたいと考えます。

本アンケート結果のまとめが、その一助となることを願っています。

最後になりましたが、学生による授業評価報告書の制作にご協力を頂きました皆様に御礼申し上げます。

令和4年9月

# 目 次

巻頭言	
令和3年度福岡看護大学「授業評価」実施要項	• • • • 4
授業評価の集計と解析	• • • • • 5
1年・前期「学生による授業評価」結果	• • • • 7
1年・後期「学生による授業評価」結果	• • • • • 20
2年・前期「学生による授業評価」結果	• • • • • 33
2年・後期「学生による授業評価」結果	• • • • 46
3年・前期「学生による授業評価」結果	• • • • • 59
3年・後期「学生による授業評価」結果	$\cdots 72$
4年・前期「学生による授業評価」結果	• • • • 85
4年・後期「学生による授業評価」結果	• • • • 98
教員調査の結果資料	• • • • • 111

#### 令和3年度福岡看護大学「授業評価」実施要領

福岡看護大学 FD 委員会 授業評価部会

### 1. 授業評価の目的

学生による「授業評価」は、学生の視点からみた授業の内容、授業方法、教材、設備、環境などについて率直な意見や感想を聴取し、それらをまとめて、その内容を授業担当教員およびその他の関係者に伝達することで、今後の授業の改善とより質の高い授業を行うための参考資料とすることを目的とする。

### 2. 実施対象科目

開講されているすべての講義および実習について行う。

#### 3. 調査の方法と実施

授業に関する質問用紙(別紙)を準備し、回答は無記名でマークシートに記入させ、回収する。調査項目に対する評価は5段階評価とする。なお、調査表に自由記入欄を設け、学生の多様な意見や感想を記述してもらうようにする。

調査で回収したマークシートは担当者が学務課に提出する。

#### 4. 実施時期

原則としてそれぞれの授業終了時とする。

#### 5. 教員調査

各教員の調査結果をそれぞれの教員に送付し、「学生の声」に対するコメントならびに今後の授業計画・方針などについて所定のフォームに記載したものを授業評価部会に返送する。

#### 6. 集計

FD 委員会 授業評価部会が担当する。

#### 7. 結果の公開と活用

調査結果については授業評価部会で「報告書」にまとめ、各教員別の結果を担当教員および関係者へ送付する。 それぞれの教員は調査結果を参考にして次年度の授業内容の改善に役立てる、調査結果の学外および学生への公 表の可否については、教授会の議を経て決める。

#### 8. 個人情報としての調査結果の取り扱い

「学生による授業評価」ならびに「教員調査」の結果を公表するにあたっては、教員の経済的、社会的不利益 を与えるようなことは使用しない、また、これらの結果を学外への公表する際には、個人情報保護法を遵守する。

### 9. 調査資料および結果の位置づけ

「学生による授業評価」の結果、「教員へのフィードバック内容」ならびにその考察は、大学の外部評価(第三者評価)準備資料あるいは認証評価機構(大学基準協会など)等による評価を受けるための基礎資料として位置づけられる。

### 授業評価の集計と解析

#### 1. 授業アンケートの集計と解析の方法

この報告書の対象は、令和3年度の前期および後期に行われた全学年の授業(講義、演習および実習)である。 アンケート質問項目に対する回答の結果を集計した。

#### <授業アンケートの質問項目>

本年度のアンケートの質問項目は、以下の 16 項目であり、6) と 12) が自由記述による回答、残りはマークシートの選択肢を選んでの回答である。選択肢を選ぶ質問項目では、強くそう思う、そう思う、どちらともいえない、そうは思わない、全くそう思わない、の5段階の選択肢から選ぶものとした。1) から 6) は講義を受けた学生による授業への評価を目的とするものであり、7) から 12) は講義への学生の自己評価を目的とするものである。

### [アンケート質問項目]

- 1. あなたはこの科目の到達目標とディプロマポリシーの関連性を理解して授業にのぞみましたか?
- 2. あなたはこの授業のシラバス内容を確認しましたか?
- 3. あなたが授業時間以外の事前・事後学習のために費やした平均の時間は1回あたりおおよそどの程度でしたか?
- 4. あなたはこの授業を理解しようと努力しましたか?
- 5. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか?
- 7. 授業の難易度はあなたにとって適切でしたか?
- 8. 授業の内容は分かりやすかったですか?
- 9. 授業はシラバスに沿って行われましたか?
- 10. 授業の進め方は適切でしたか?
- 11. 授業の分量は適切でしたか?
- 13. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか?
- 14. 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか?
- 15. 教員の授業に対する熱意は十分でしたか?
- 16. 教員は授業の準備を良くしていると思いますか?

#### <授業のアンケートの回答の集計>

学年別に前期および後期別に、授業について、質問項目ごとに集計結果を表示した。5段階の選択肢を選んだ学生の割合を、100%の帯グラフとして構成割合を示した。一覧の表示にあたって以下のようにした。①学生の割合の分母は履修した学生数とした。②カテゴリーの色について、最も肯定的なものを青色、次に肯定的なものを橙色とし、最も否定的なものを桃色、次に否定的なものを黄色とした。

#### <教員の自己点検・自己評価のための資料>

自己点検・自己評価のための参考資料として、科目ごとにレーダーチャートを表示した。担当授業等ごとに肯定的な2つの選択肢(青色と橙色)を選んだ割合を算出した。レーダーチャートに示した2つの選択肢の割合の分母は、履修した学生数である。

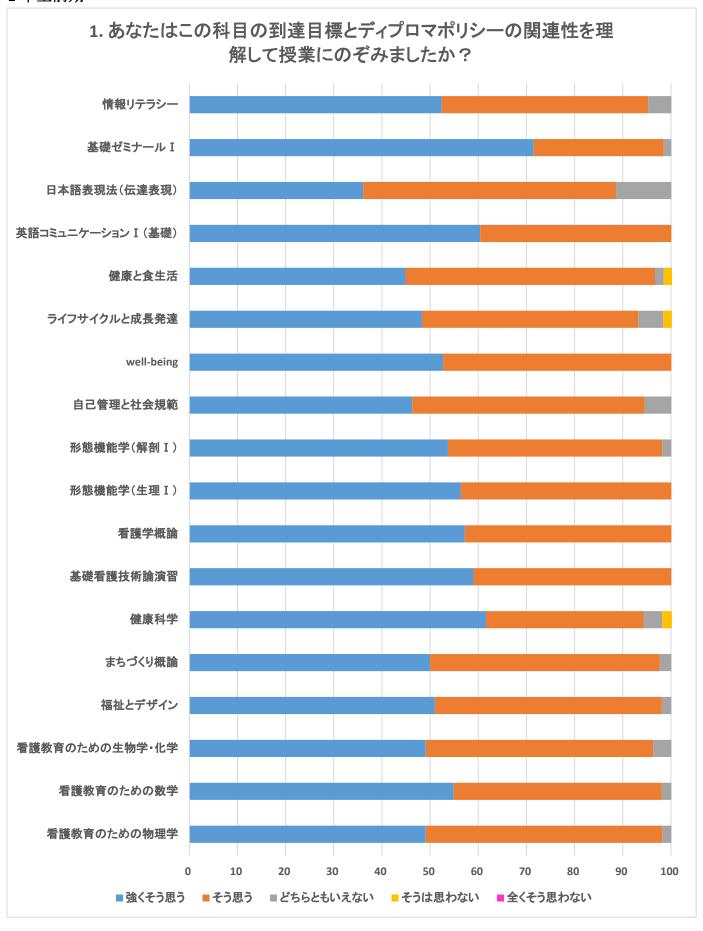
### <教員の自己点検・自己評価>

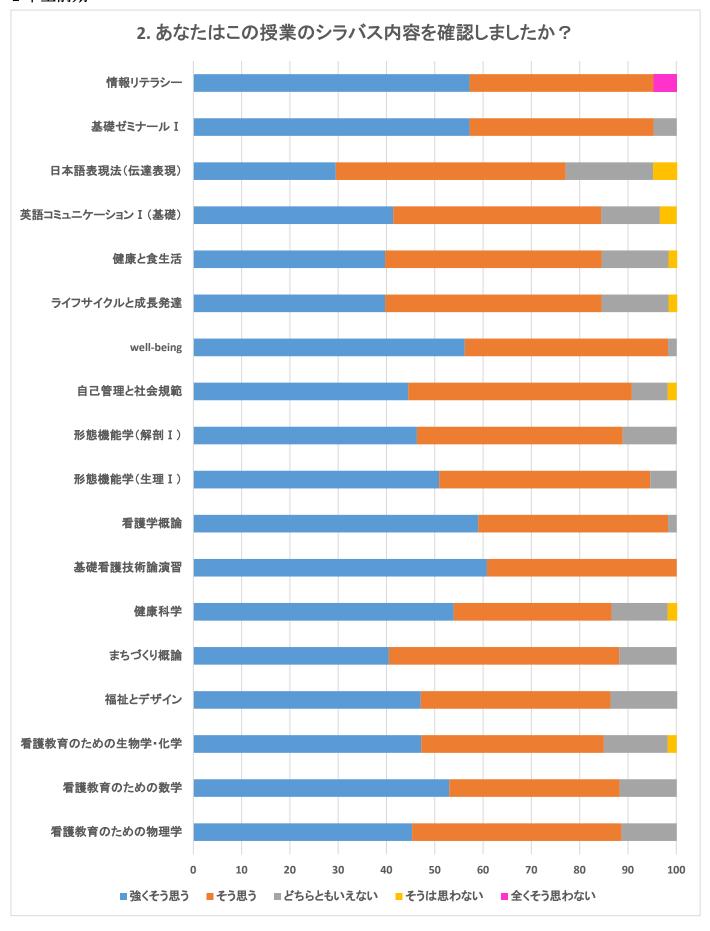
レーダーチャート等を参考に教員が3項目の所見を記載した。今までの工夫、学生の評価結果をどのように捉えるか、それらに対する今後の工夫別に記載した。教員の所見から主要な内容を選択・抽出した。

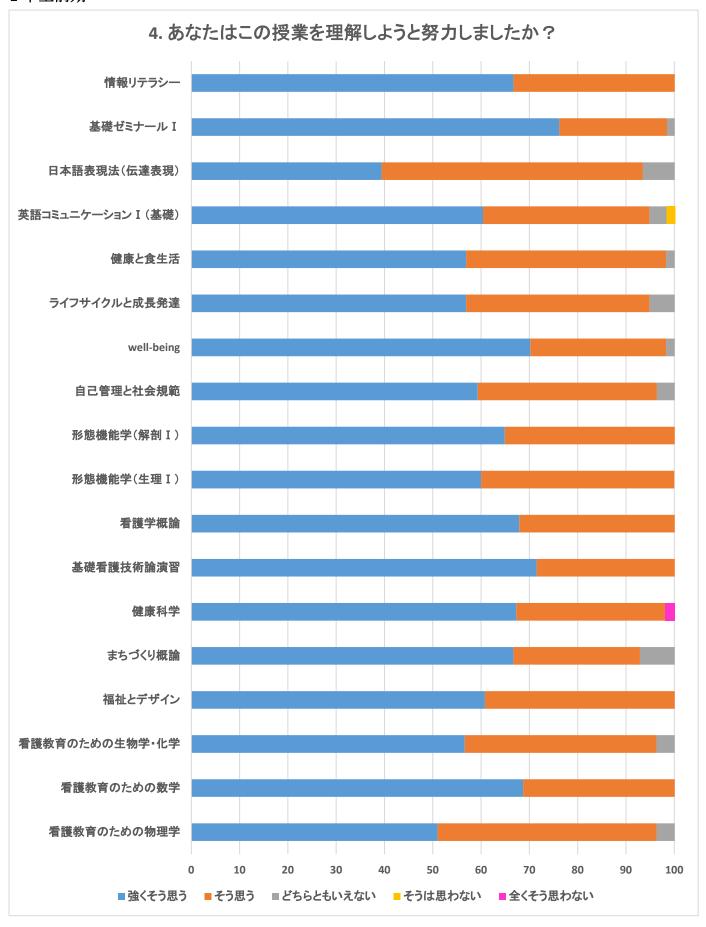
### 2. 授業アンケート結果の分析

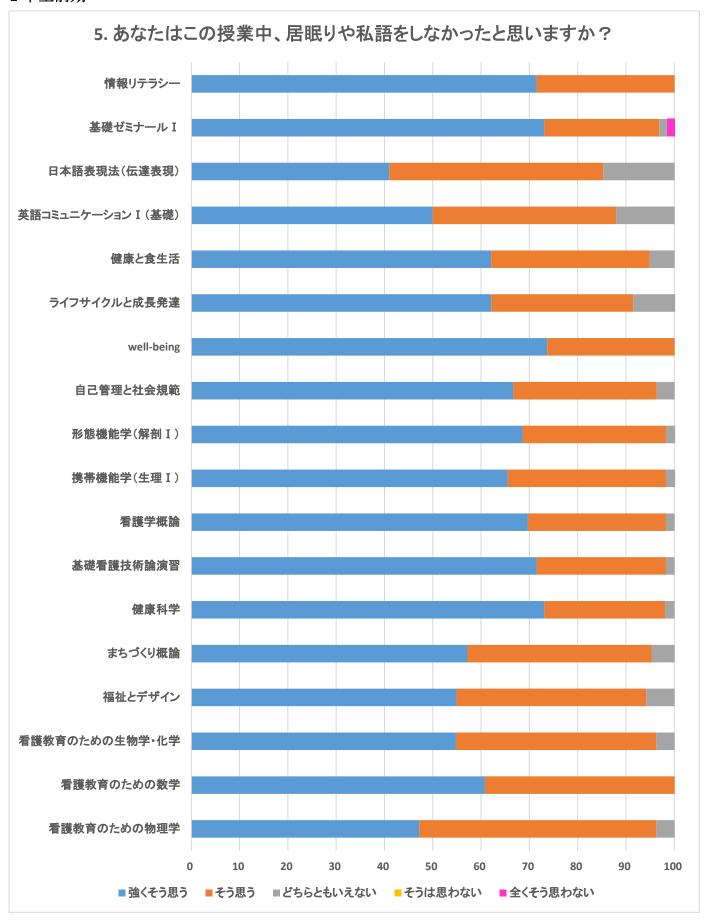
- ●令和3年度の授業アンケートは、「1年生 前期18科目、後期22科目、合計40科目」、「2年生 前期21科目、後期17科目、合計38科目」および「3年生 前期11科目、後期8科目、合計19科目」「4年生 前期5科目、後期4科目、通年2科目、合計11科目」、4年間を通して、必修87科目、選択18科目、自由3科目の合計108科目について行われた。
- アンケート集計は、前期および後期別に、質問項目ごとに集計し、5段階の選択肢を選んだ学生の割合を、100%の帯グラフとして構成割合を結果として示した。

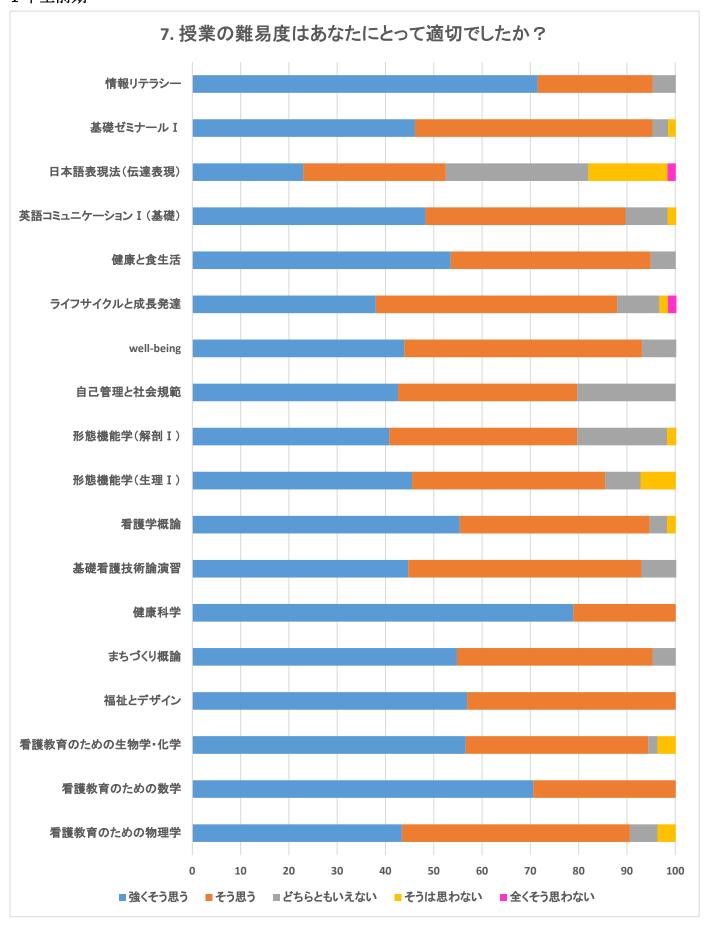
なお、問3については、時間数を問う質問であるため、問6・12については自由記述のため除外した。

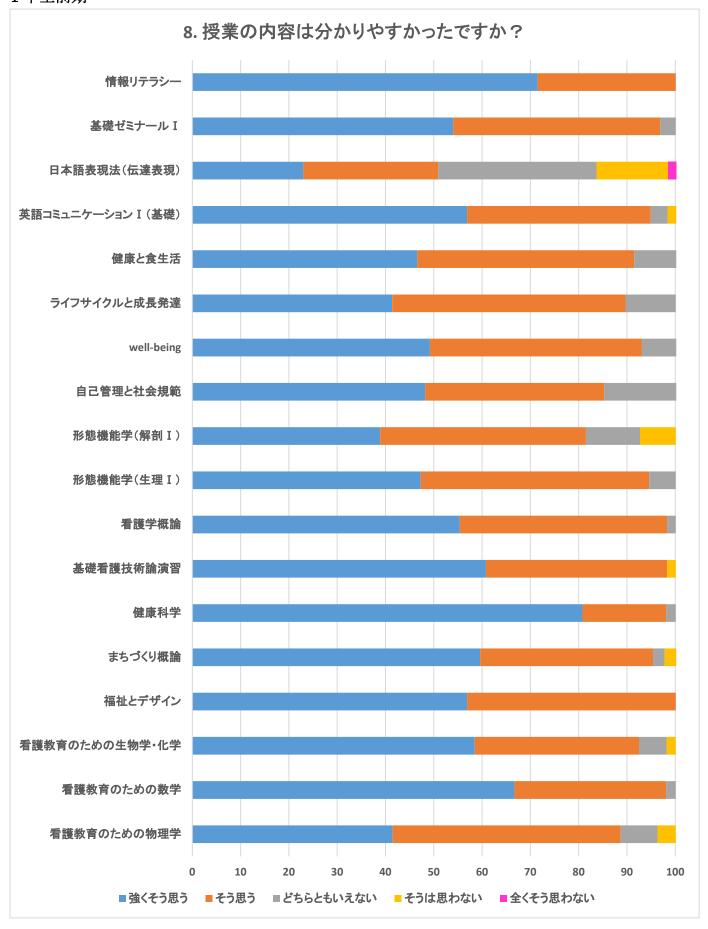


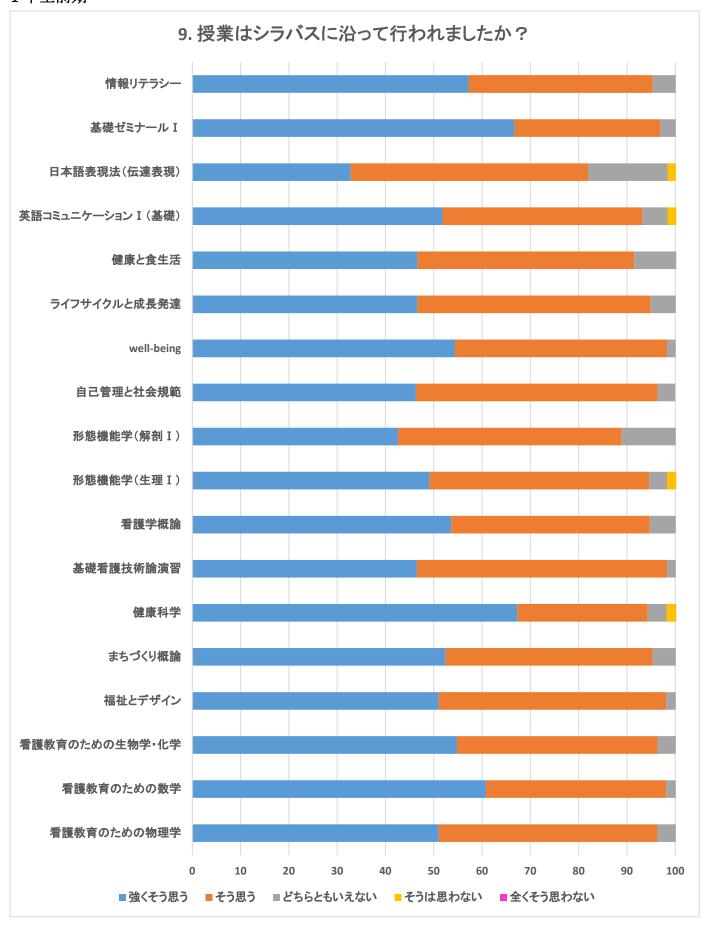


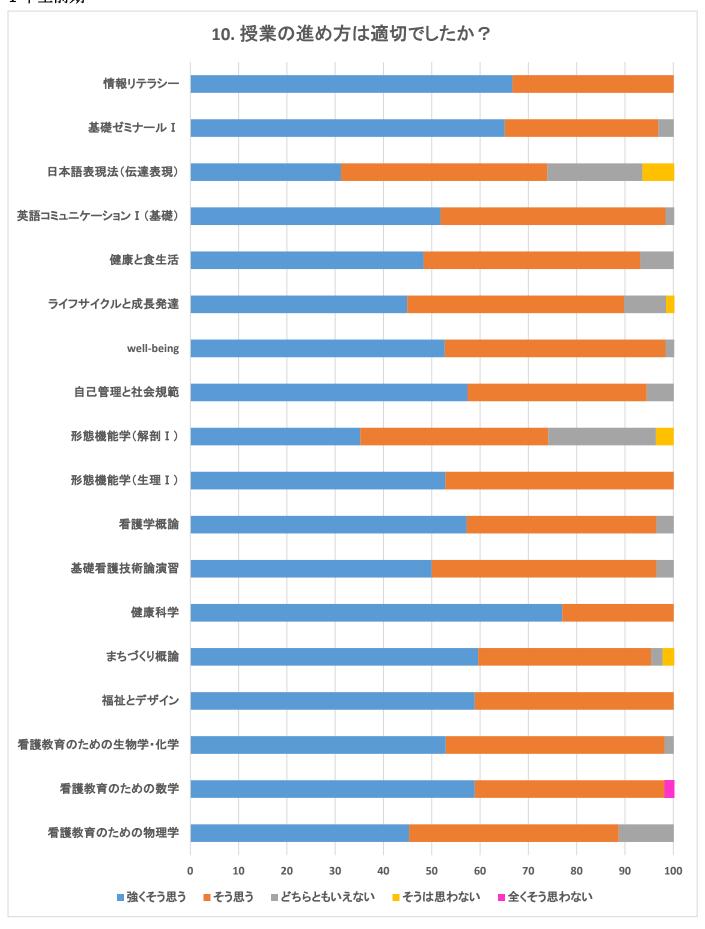


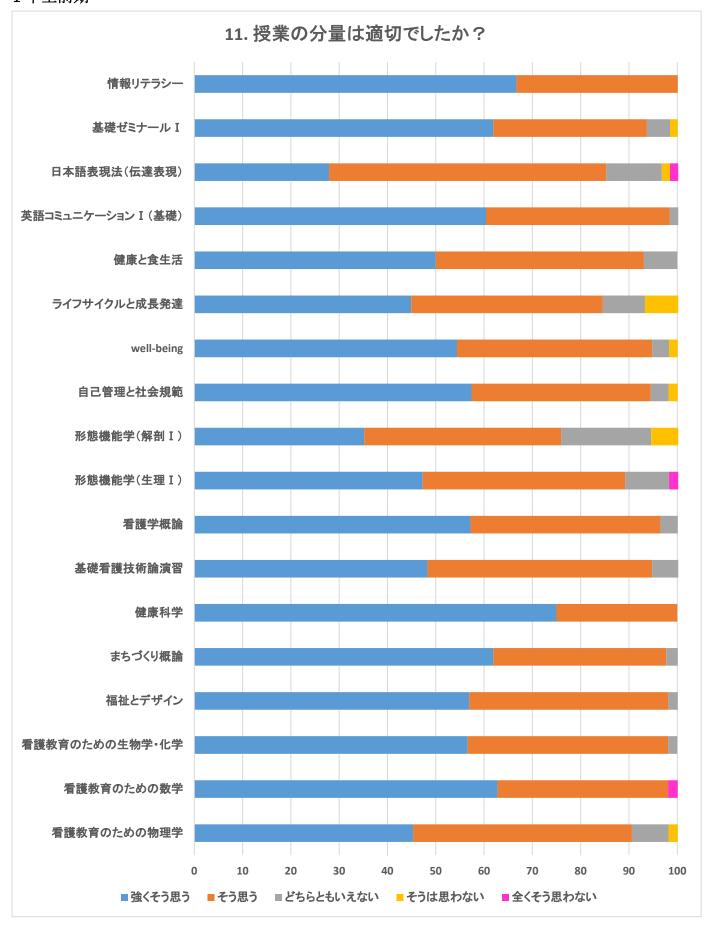


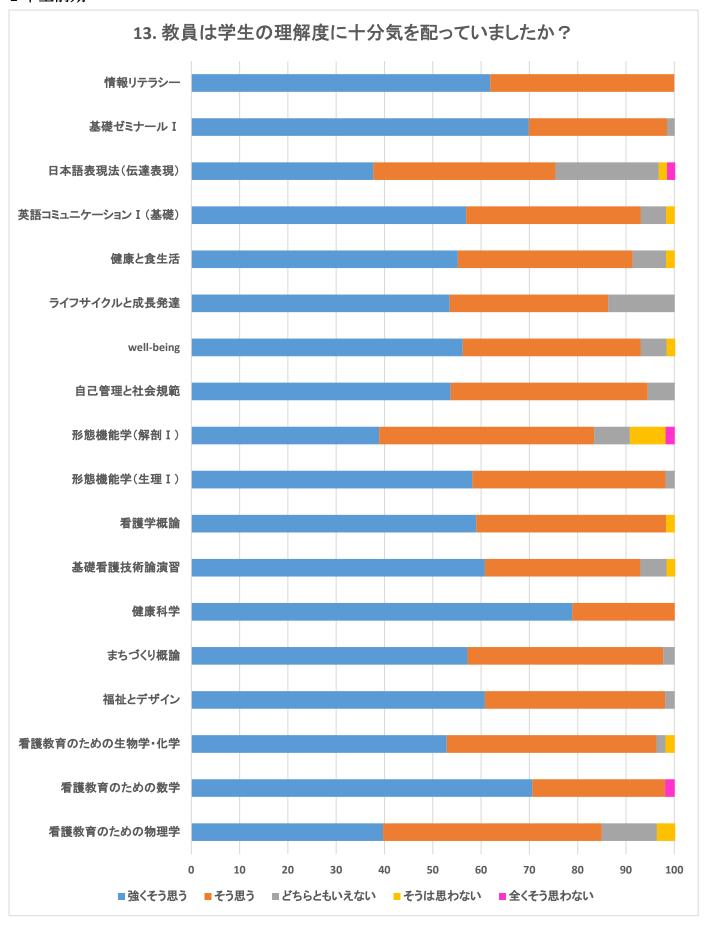


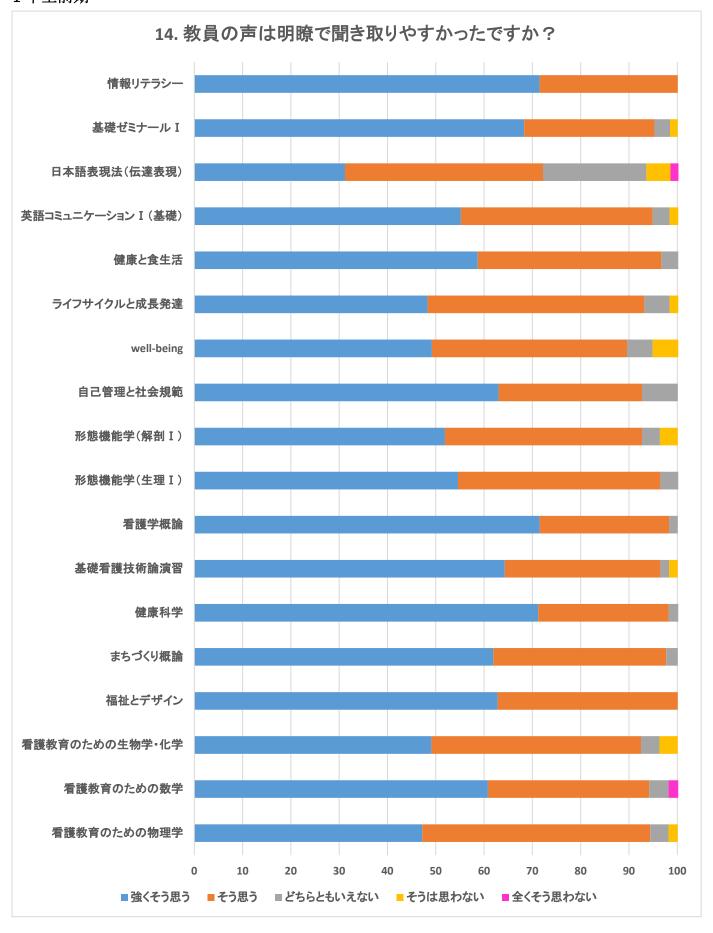


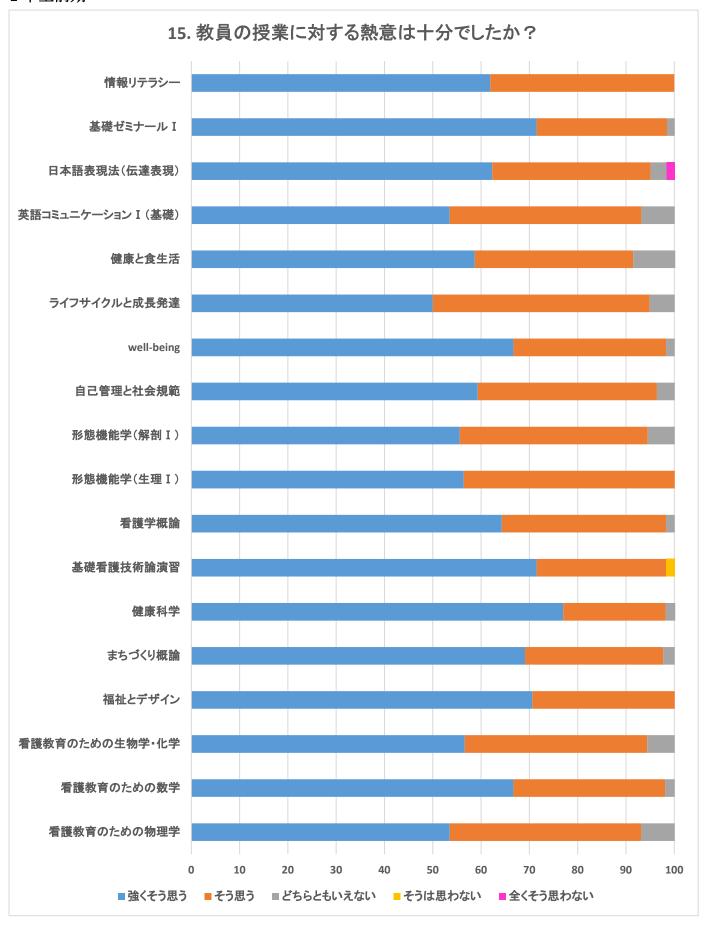


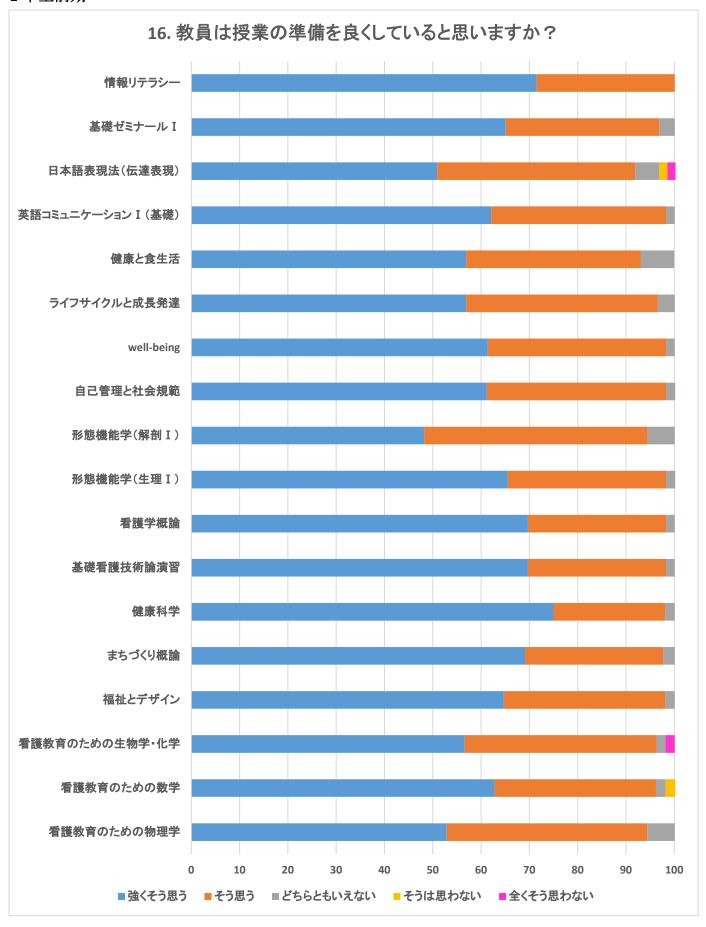


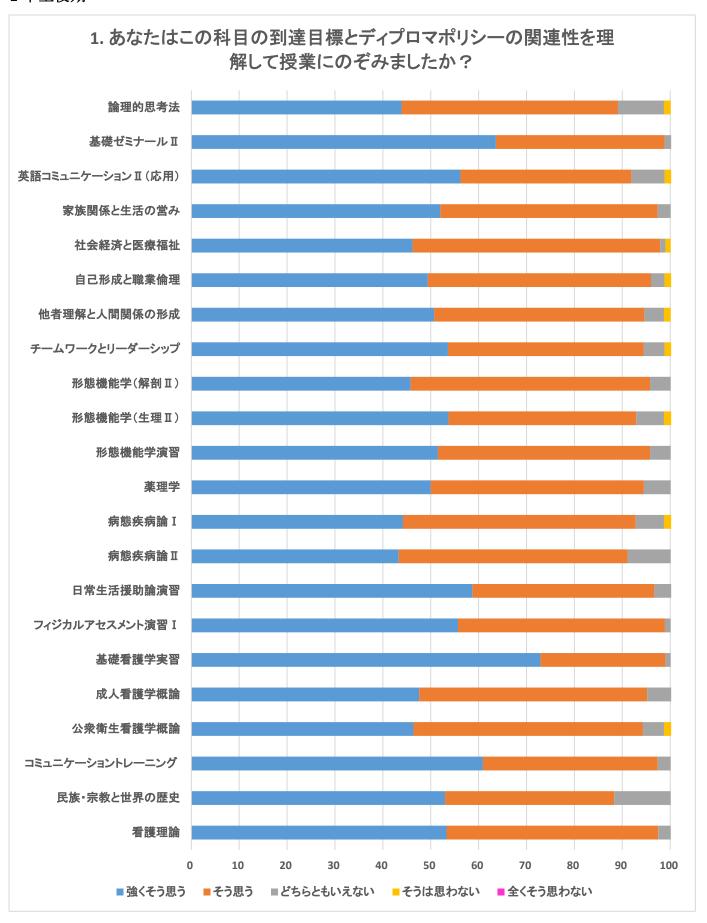


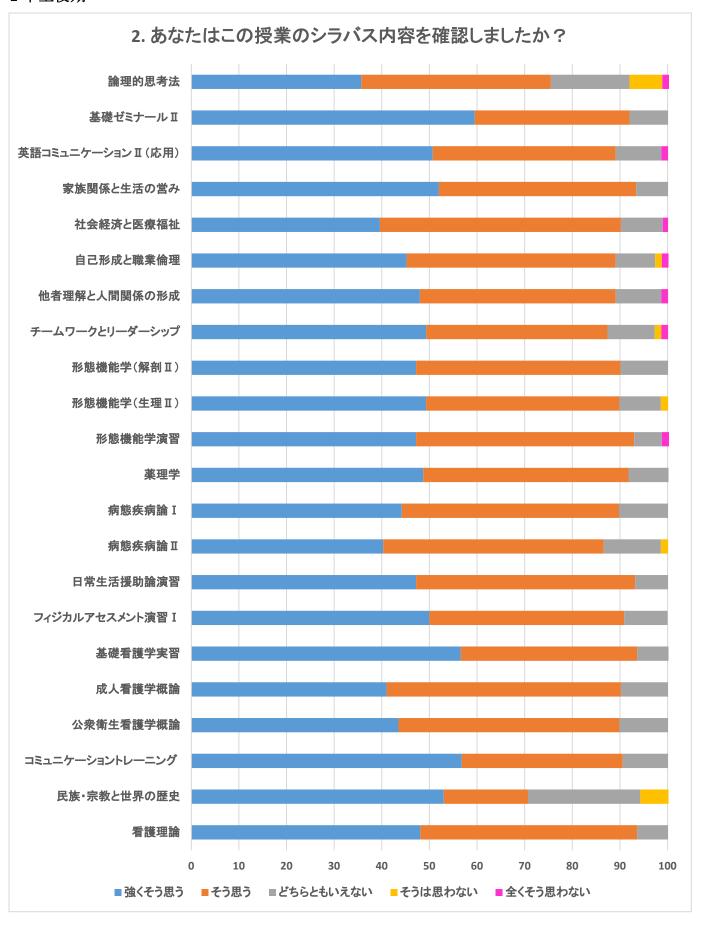


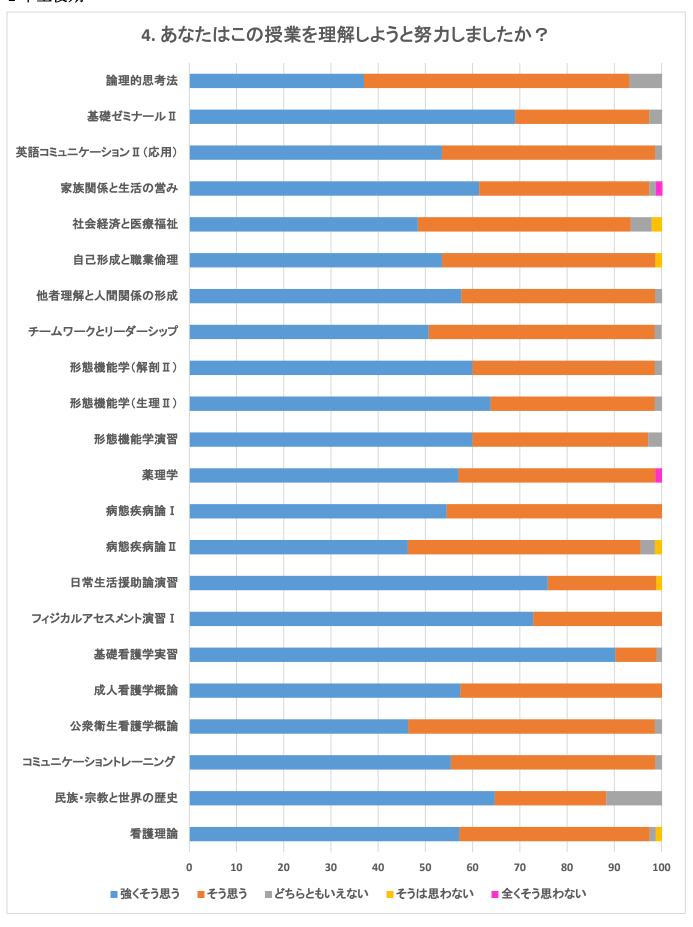


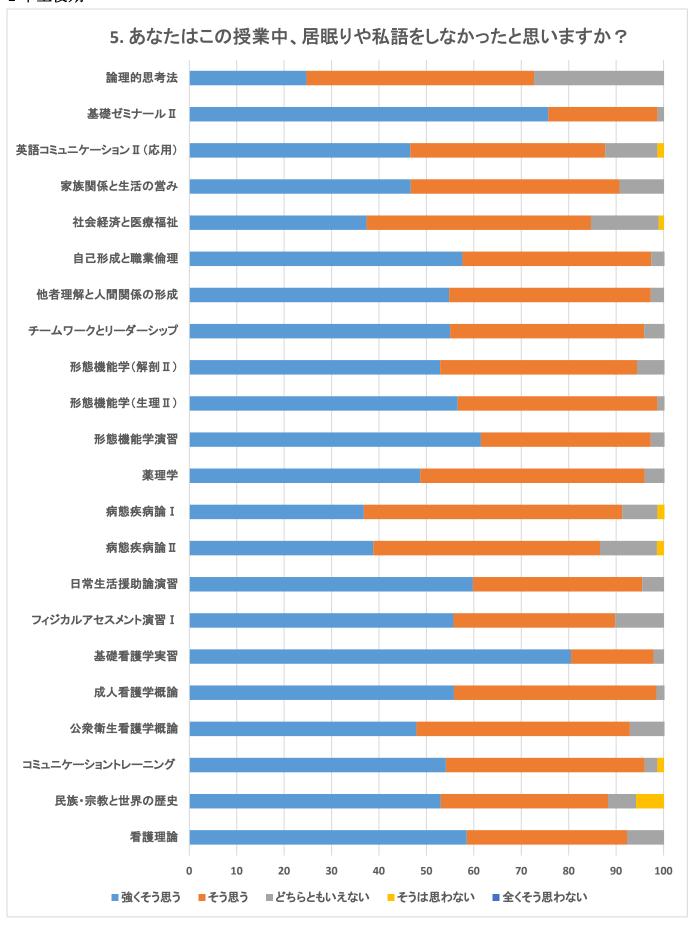


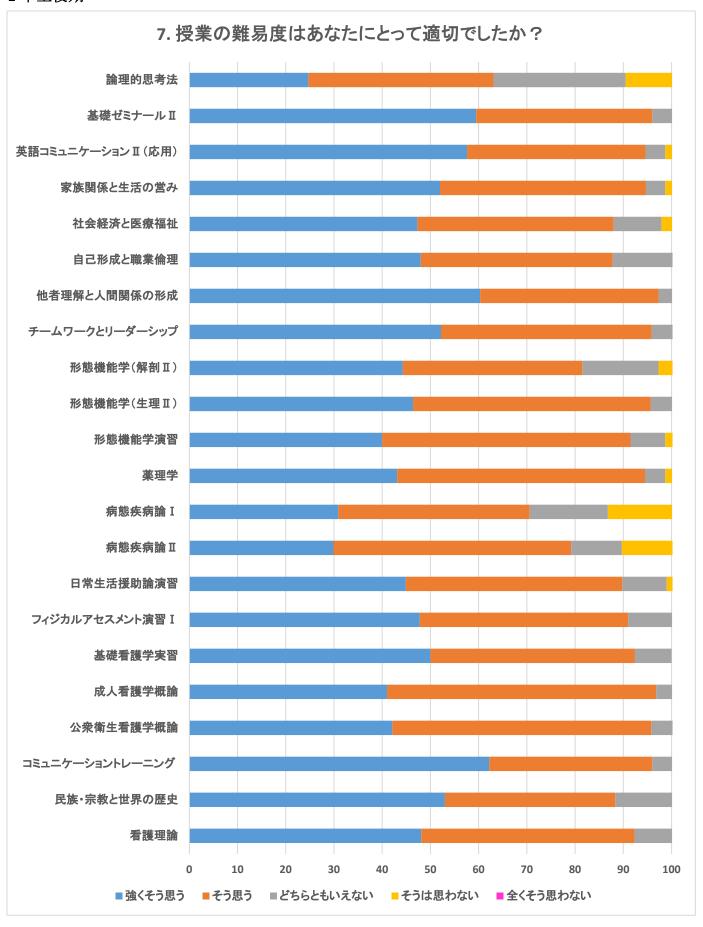


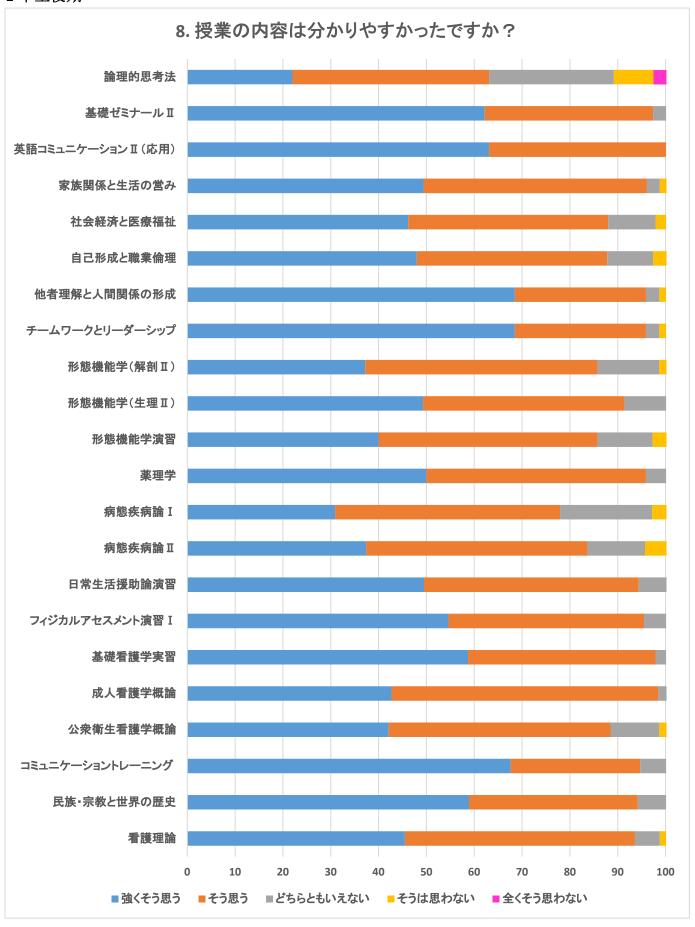


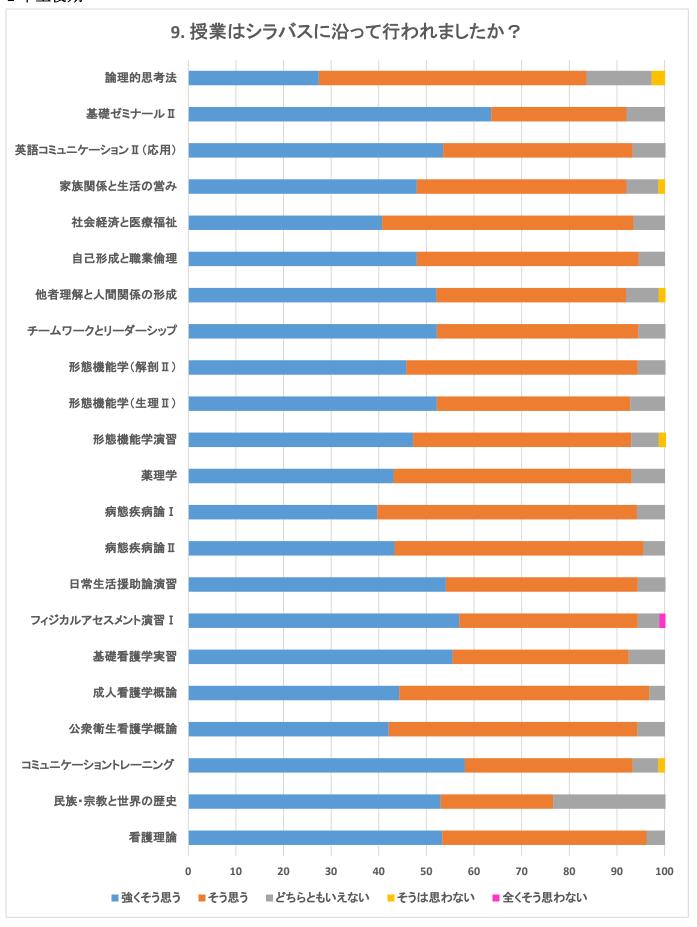


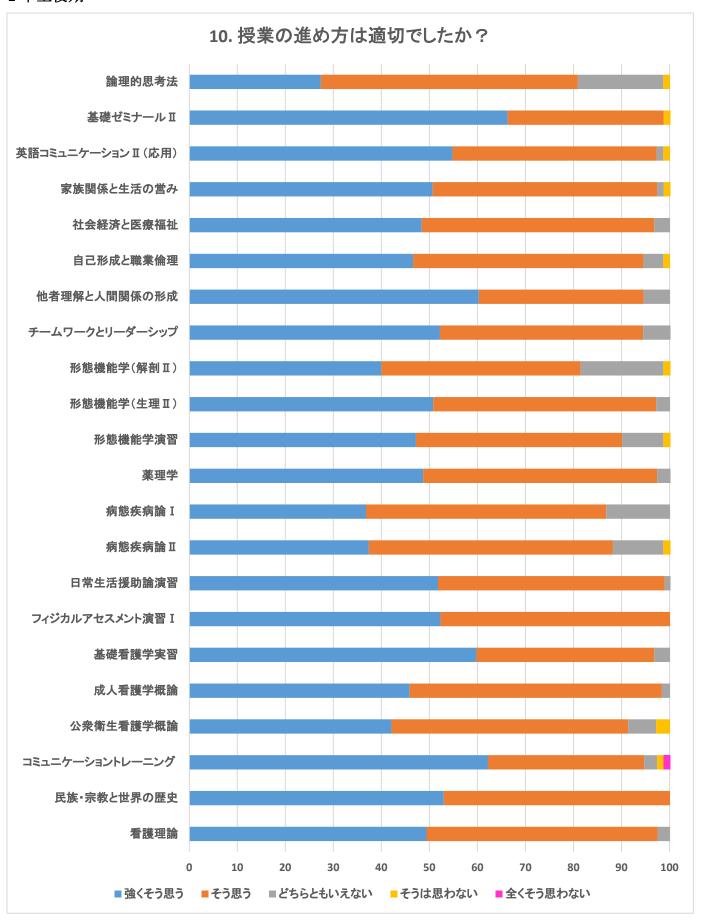


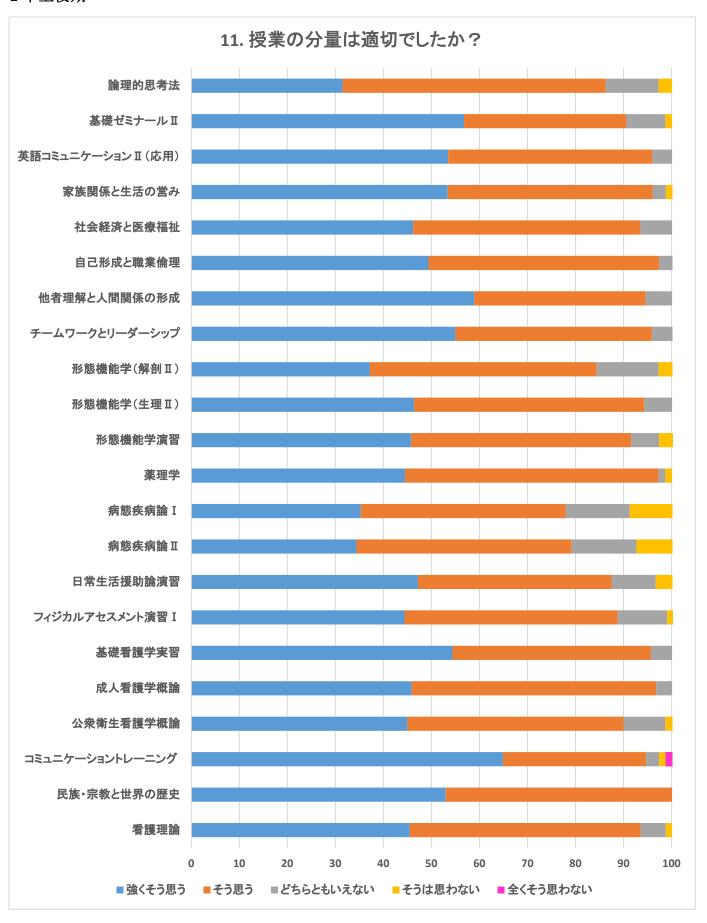


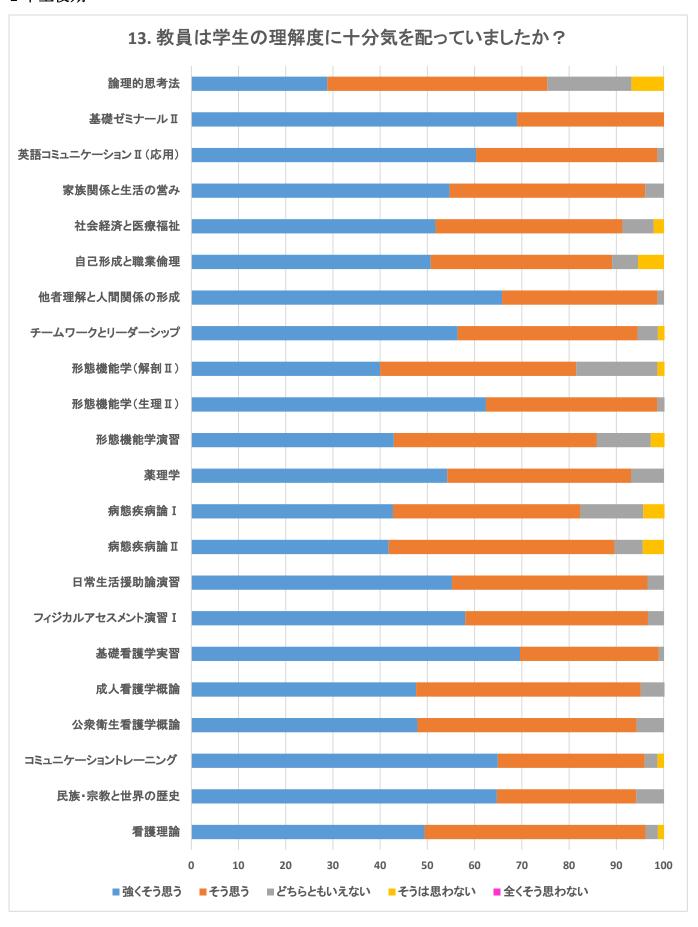


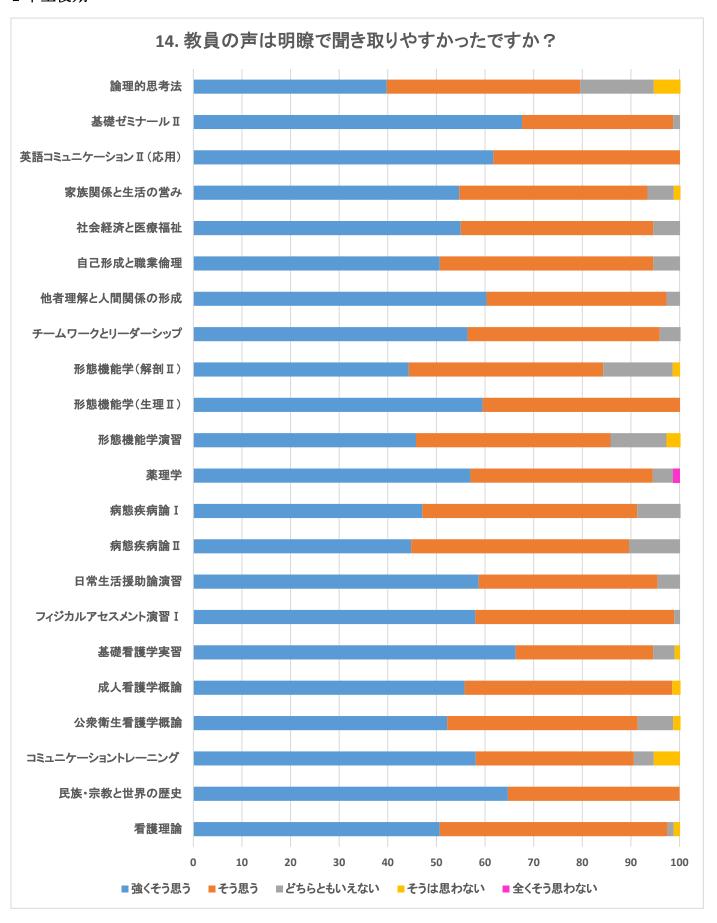


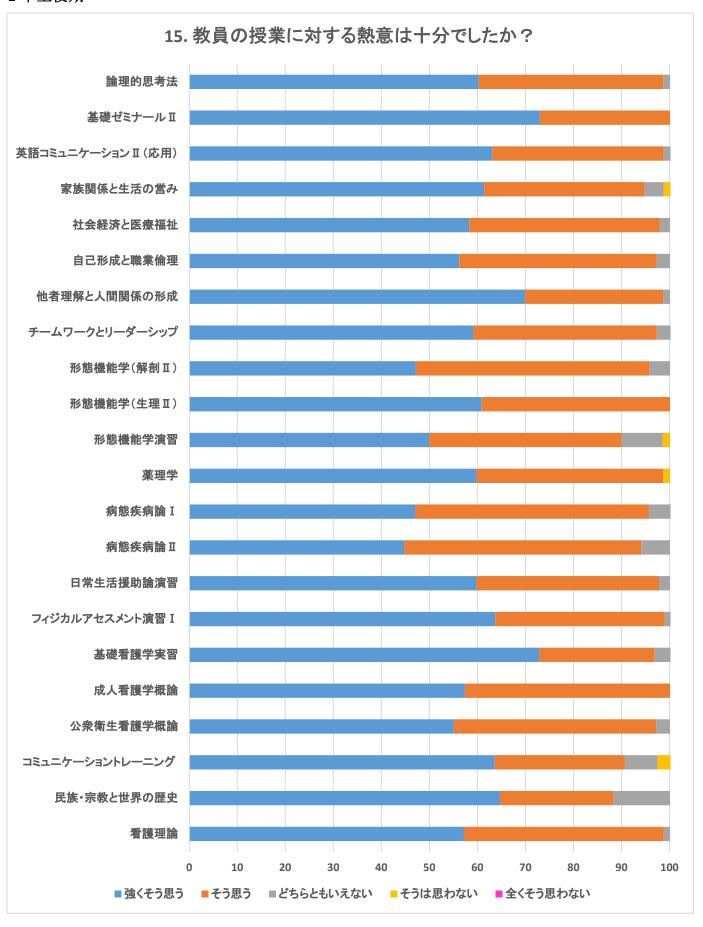


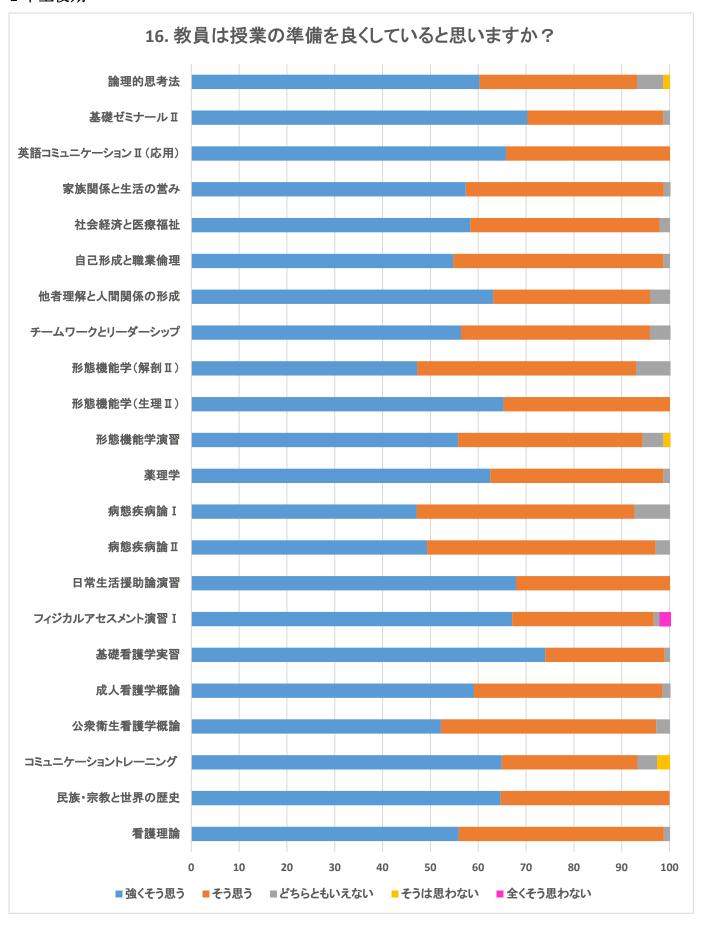


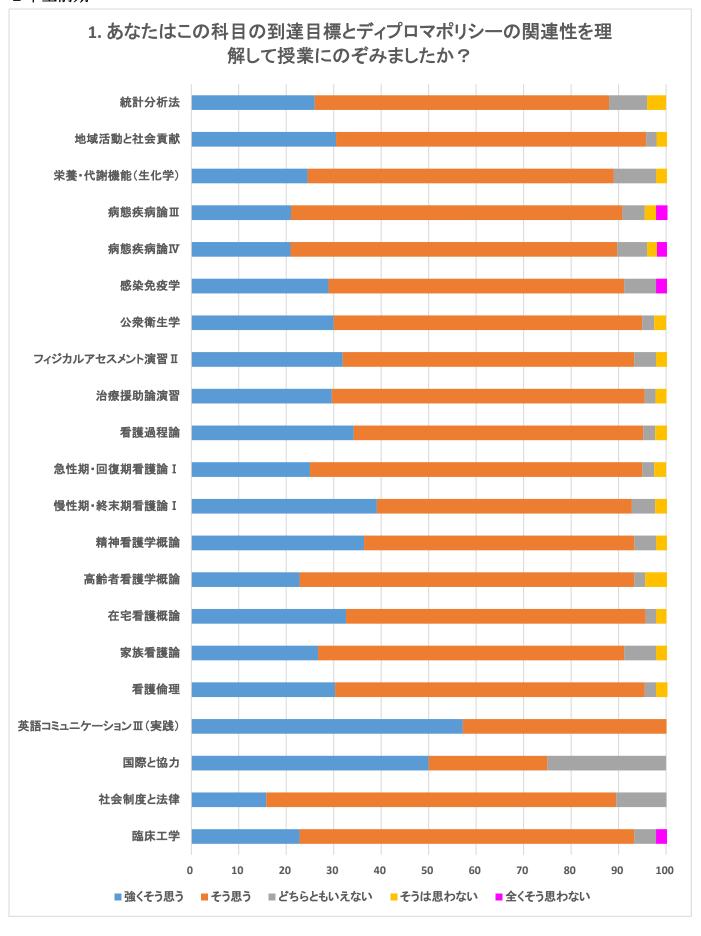


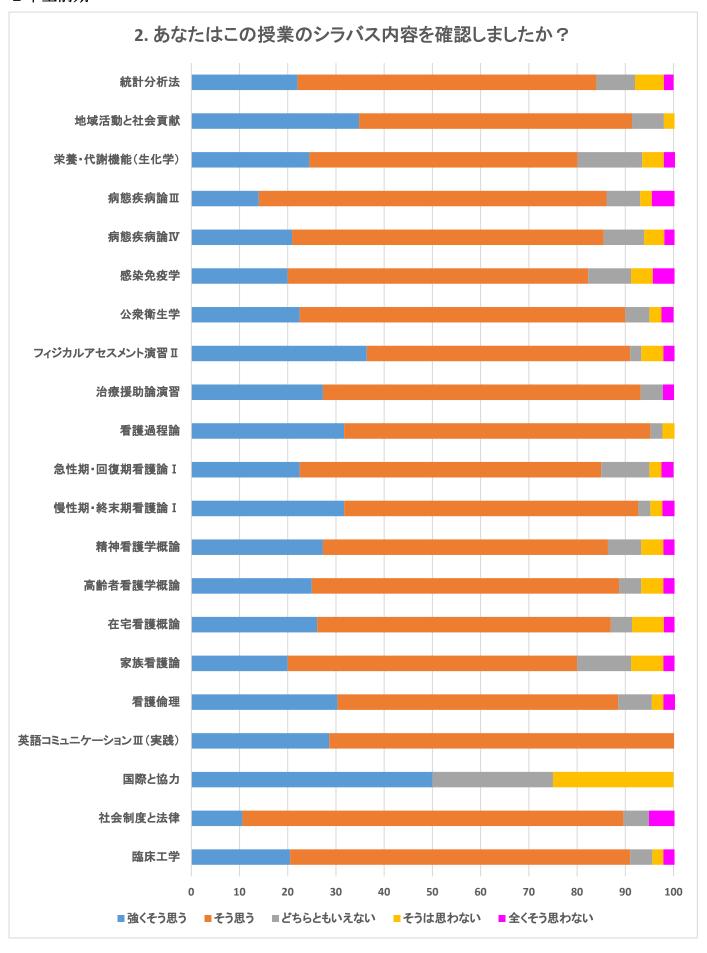


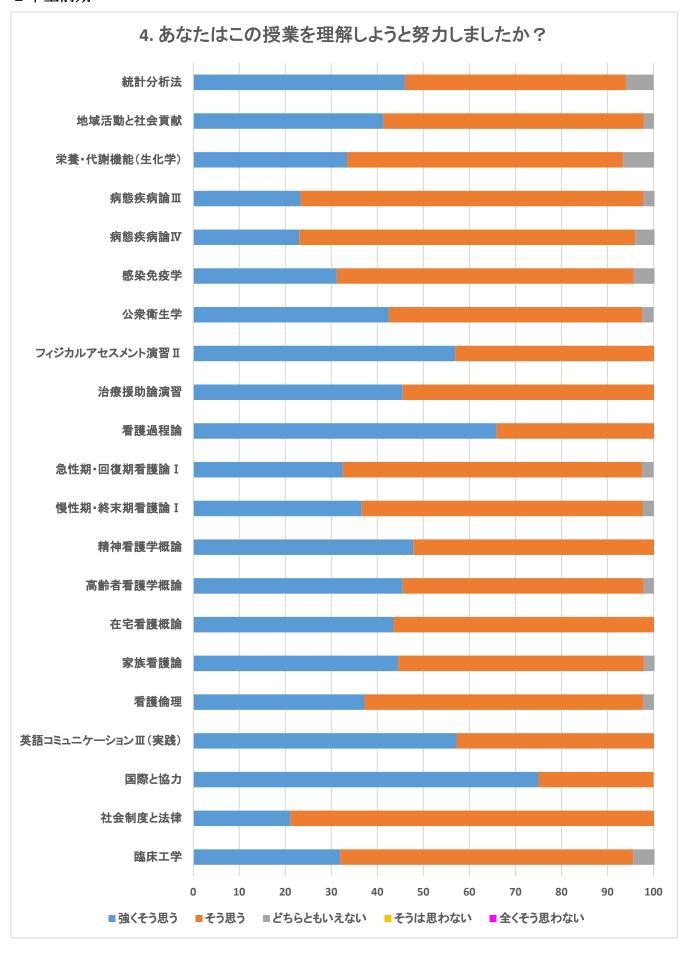


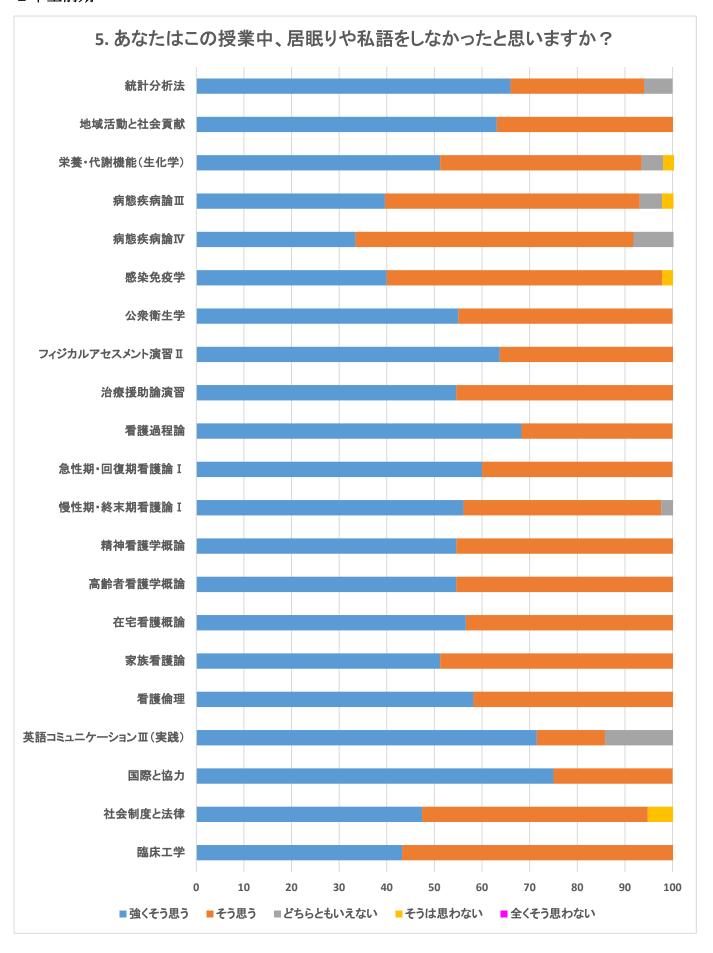


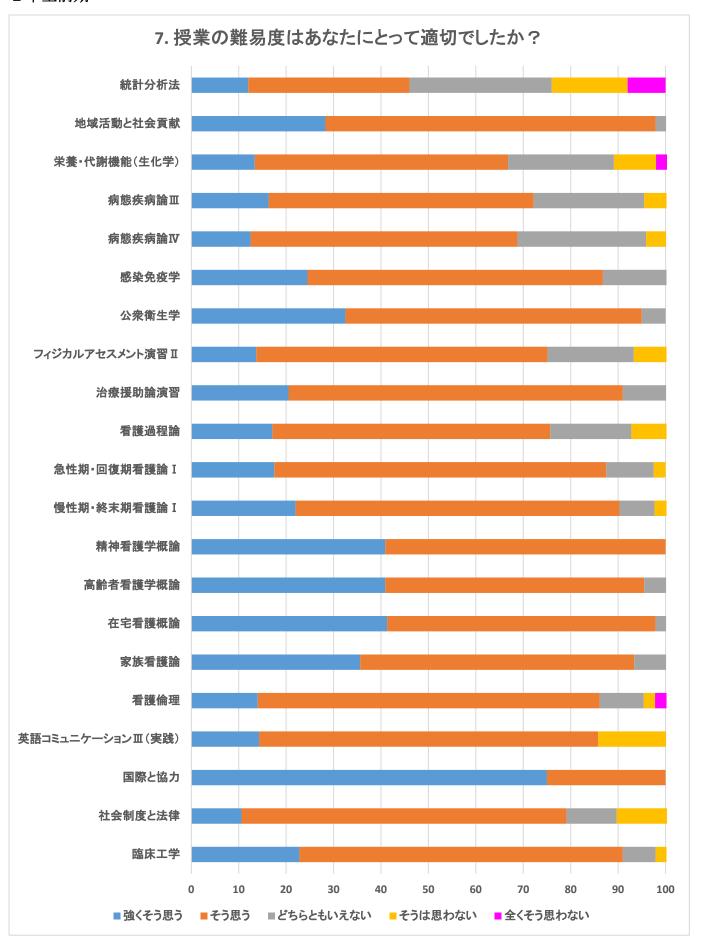


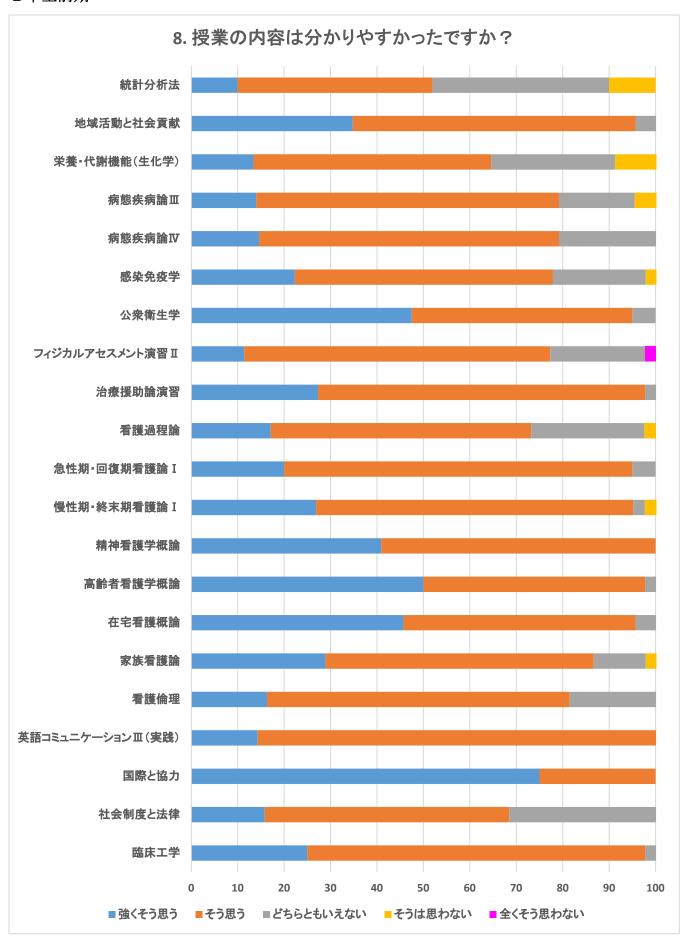


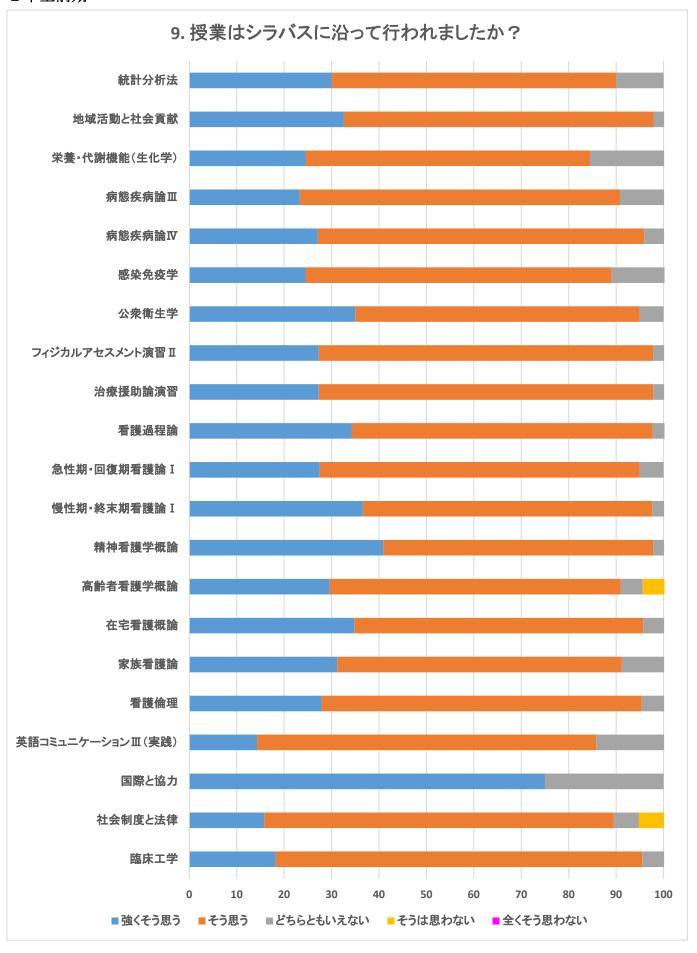


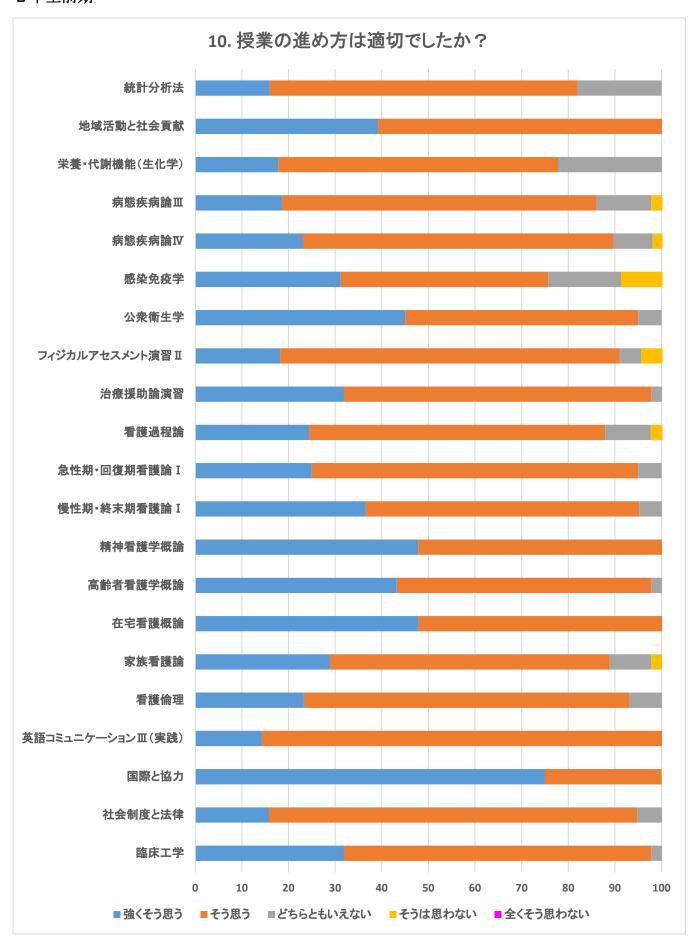


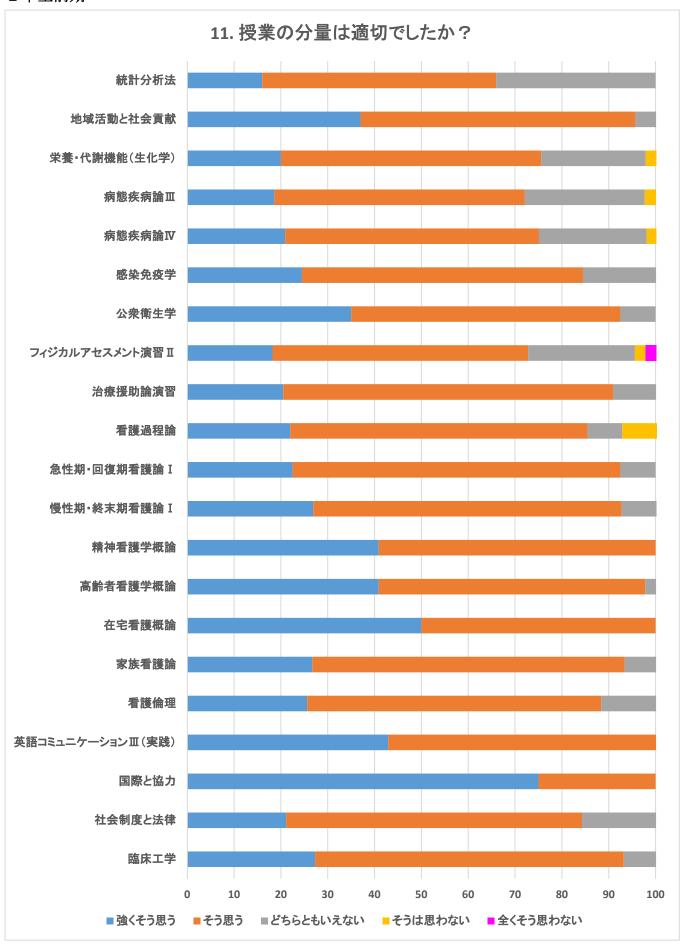


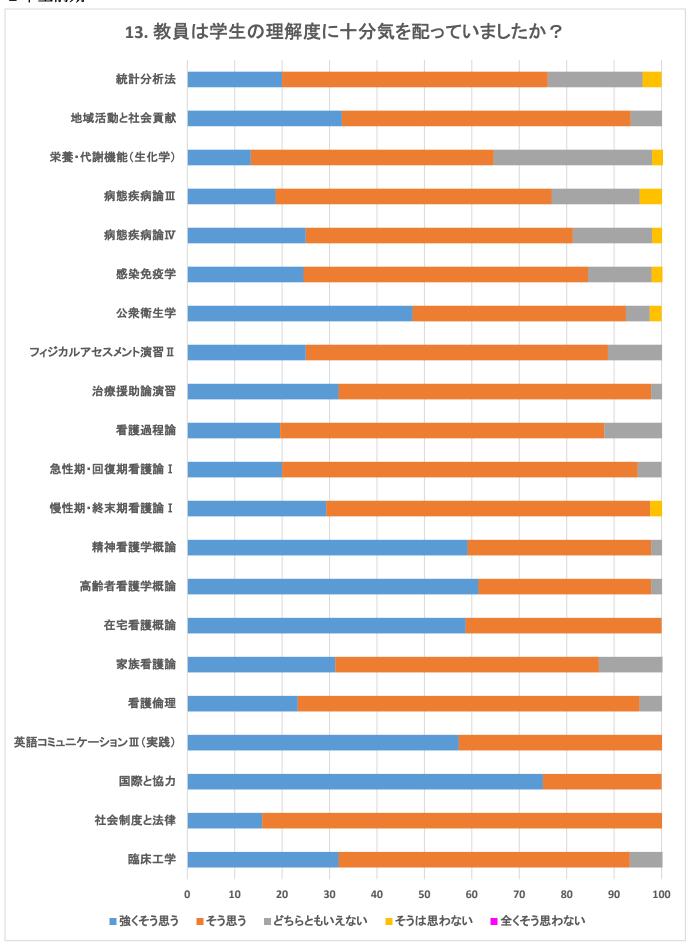


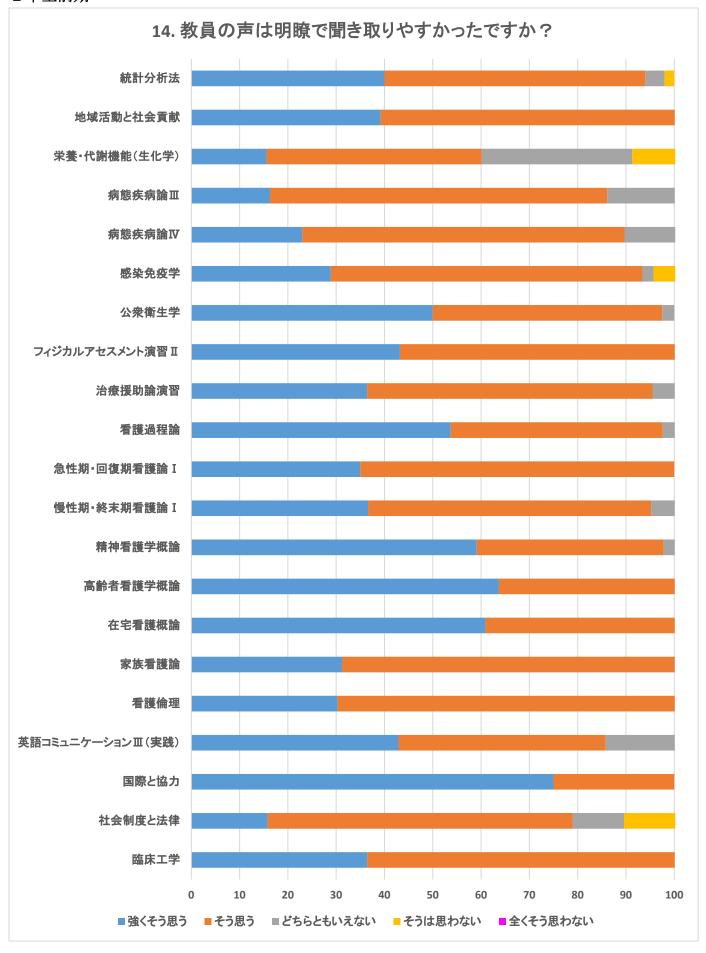


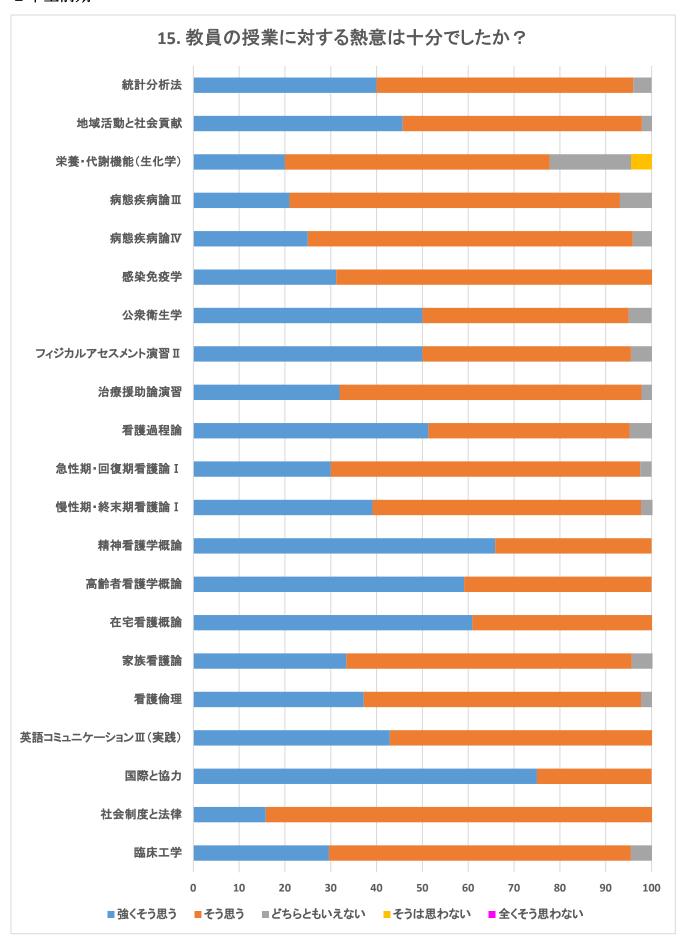


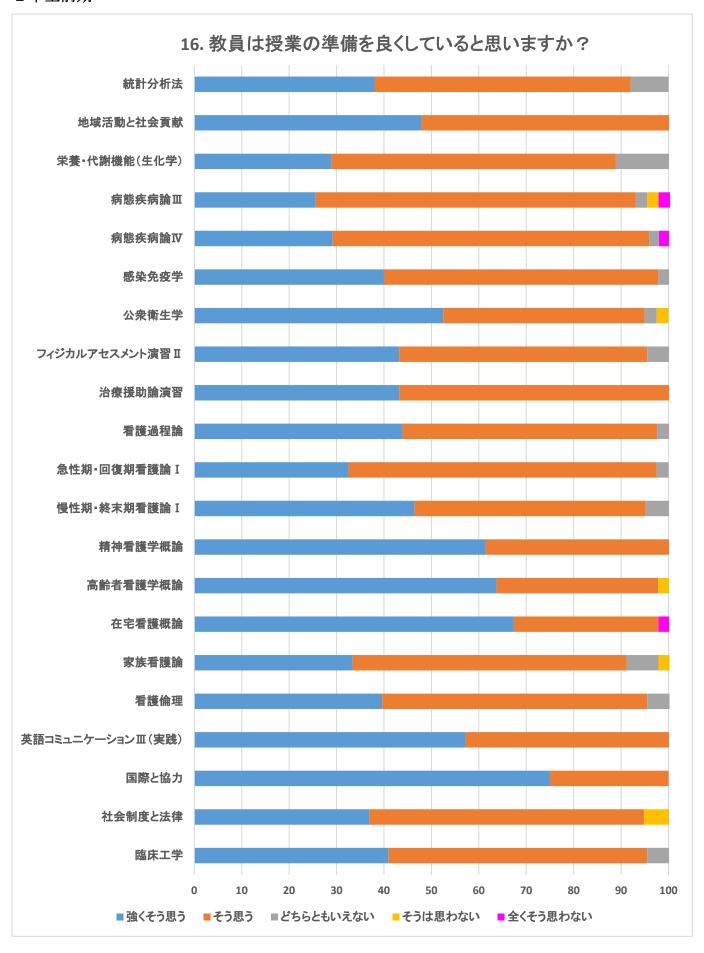


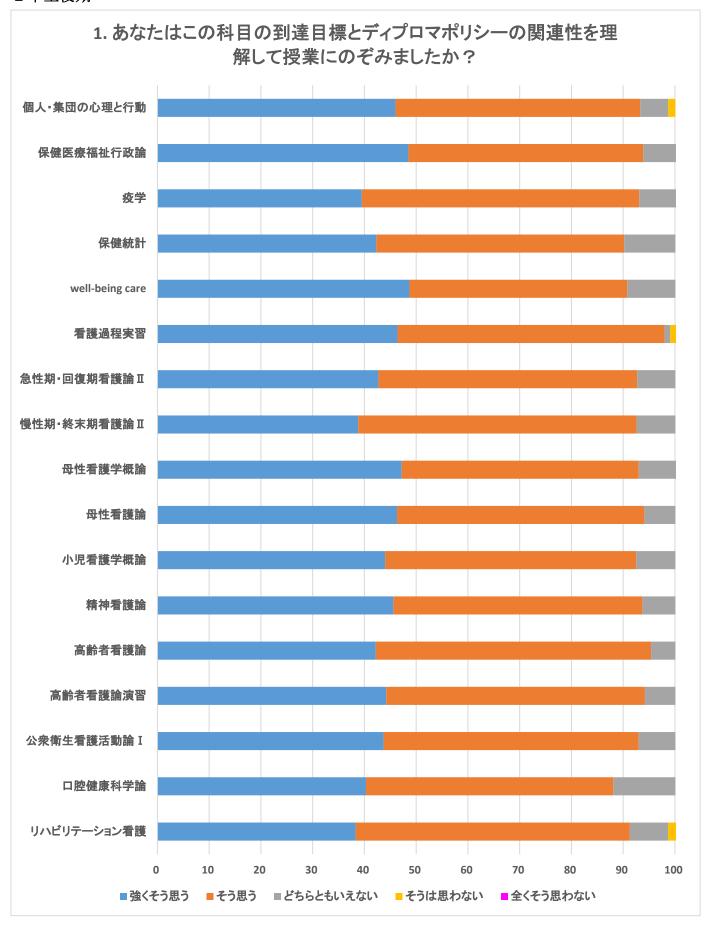


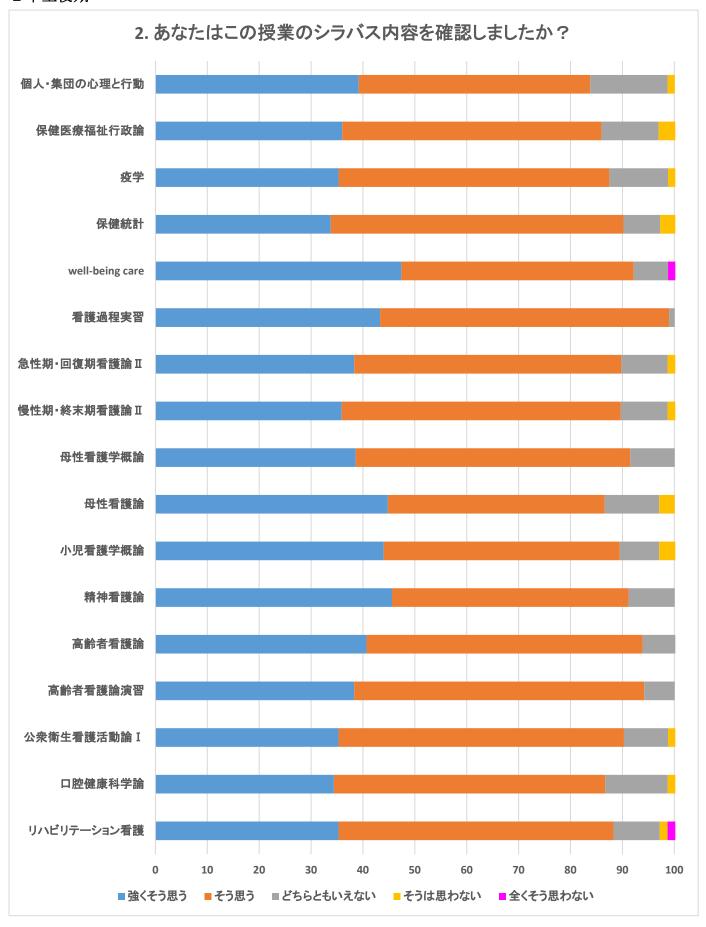


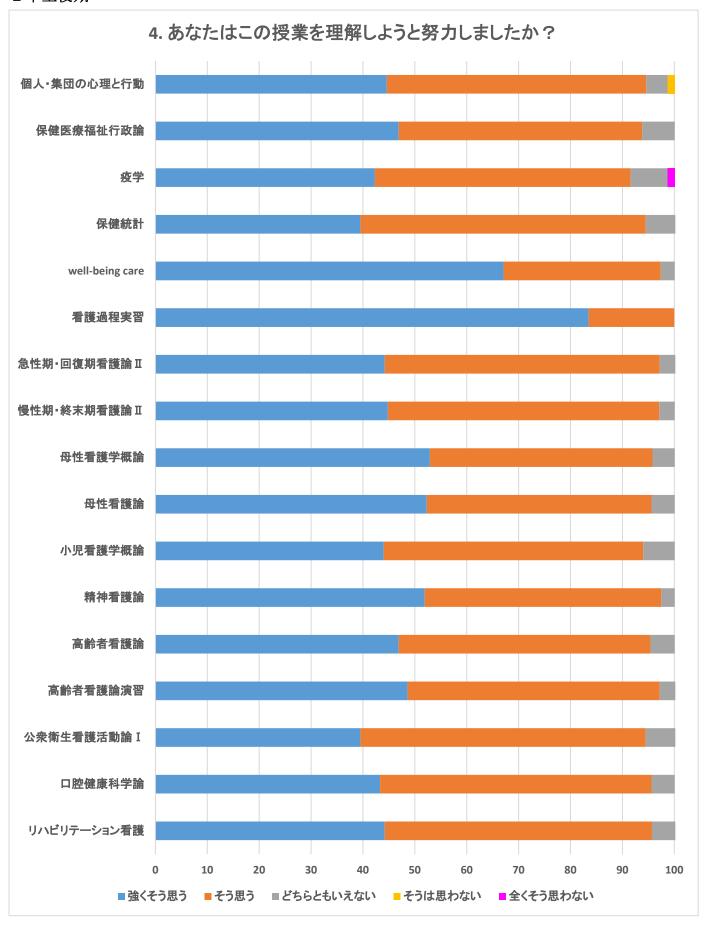


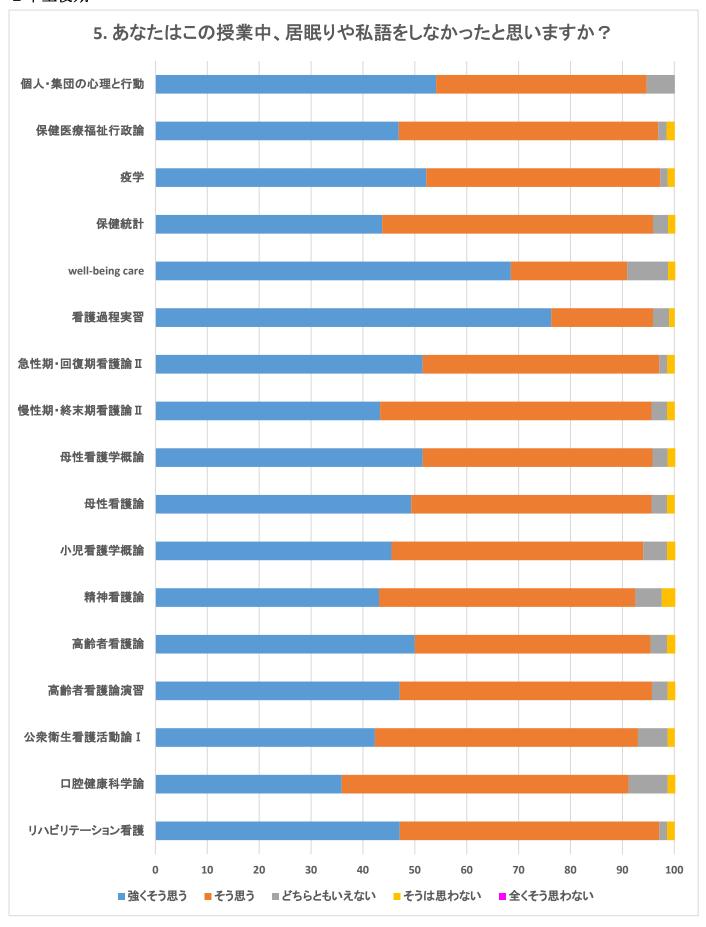


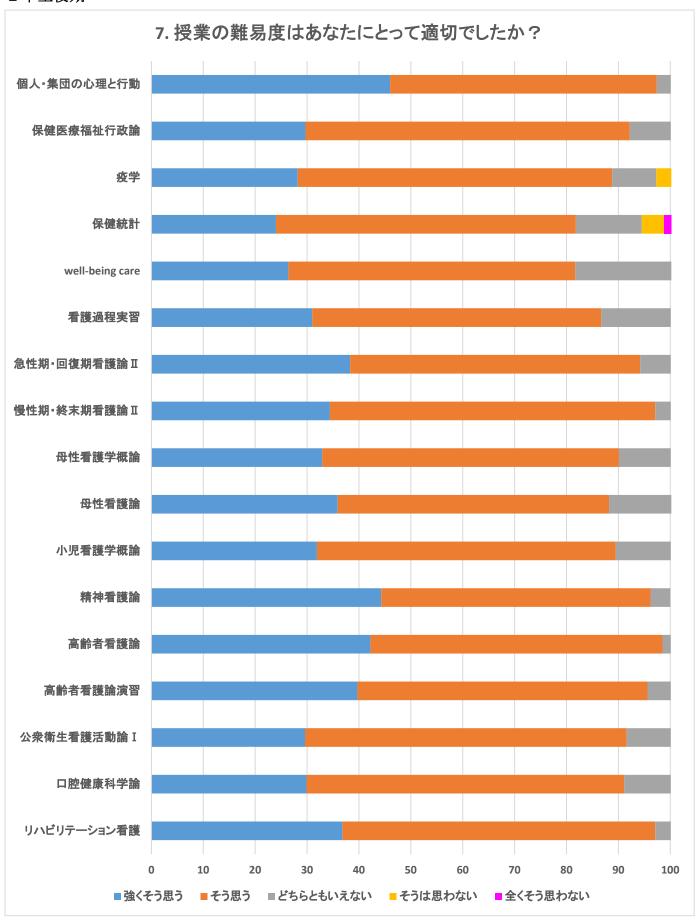


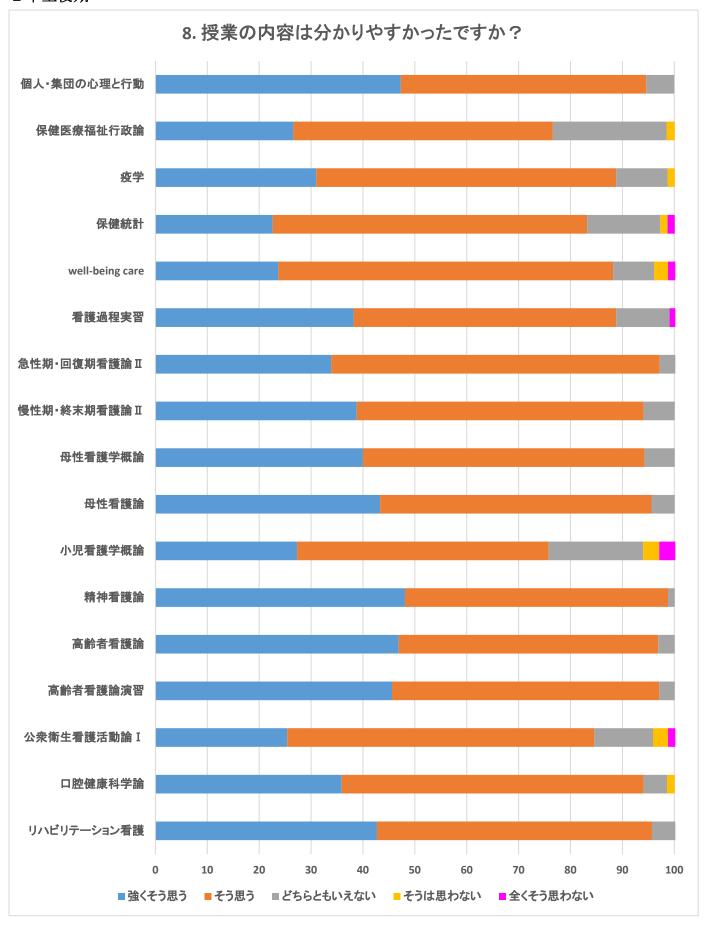


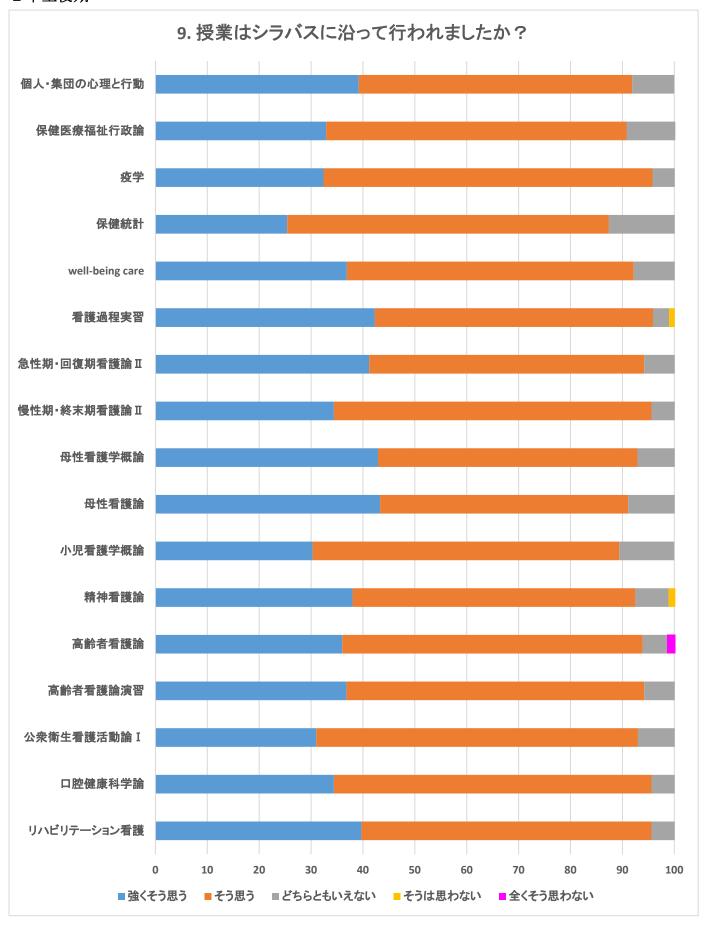


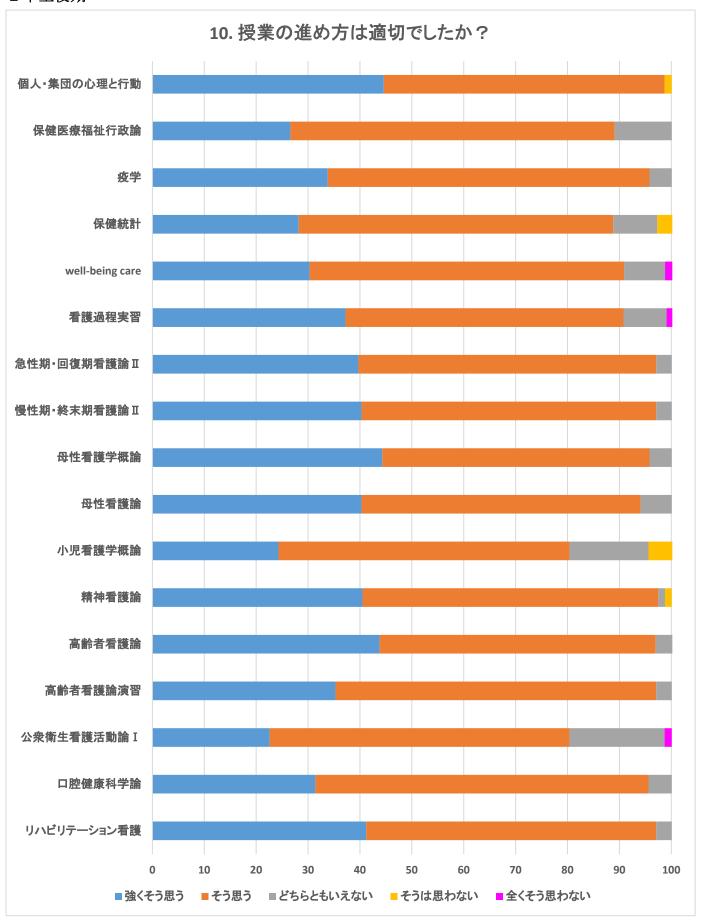


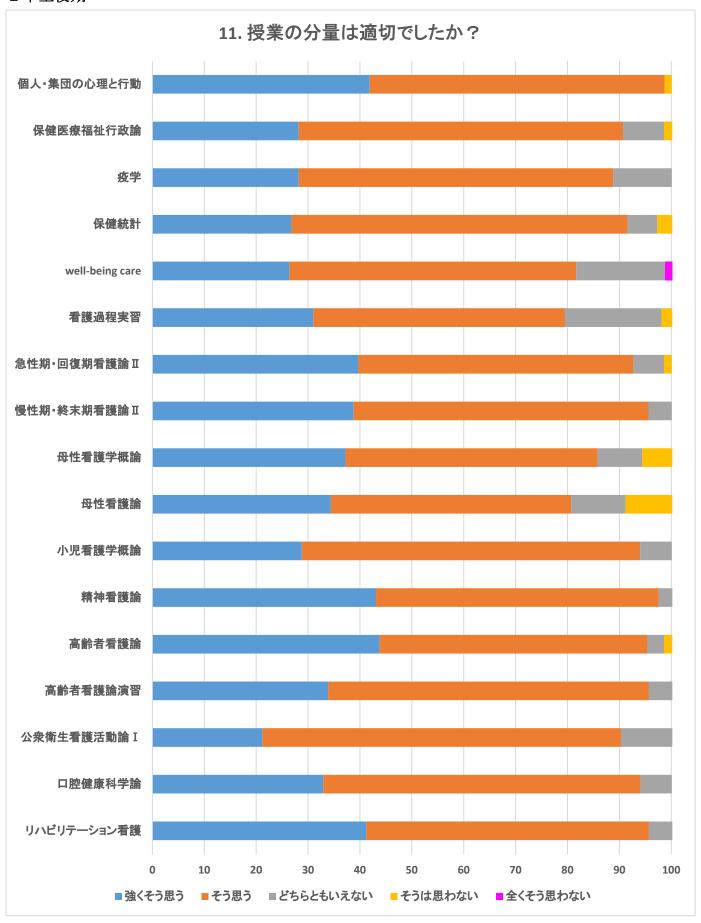


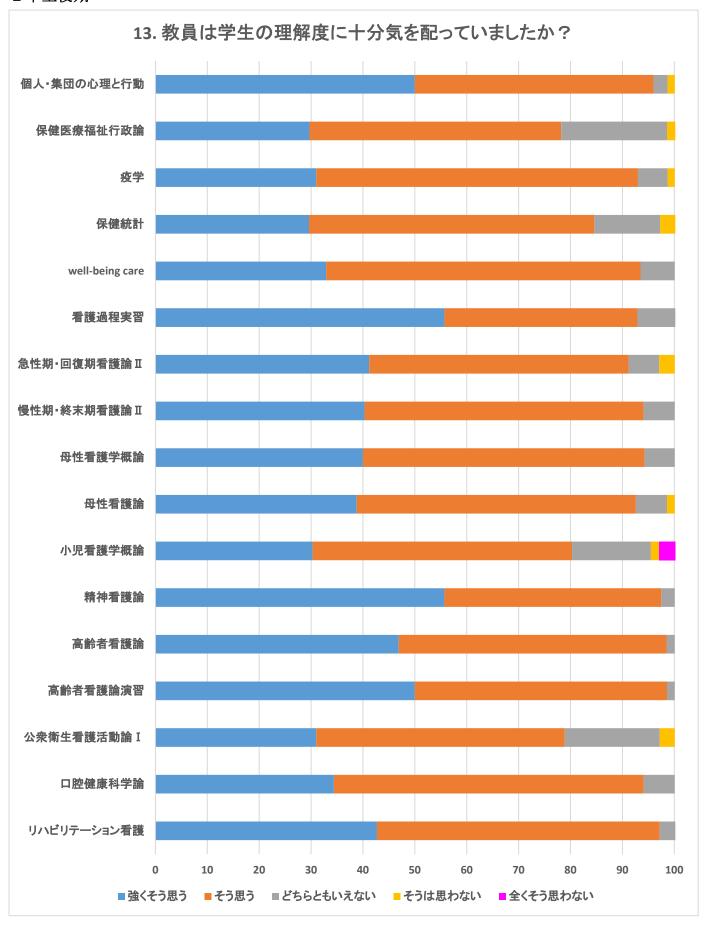


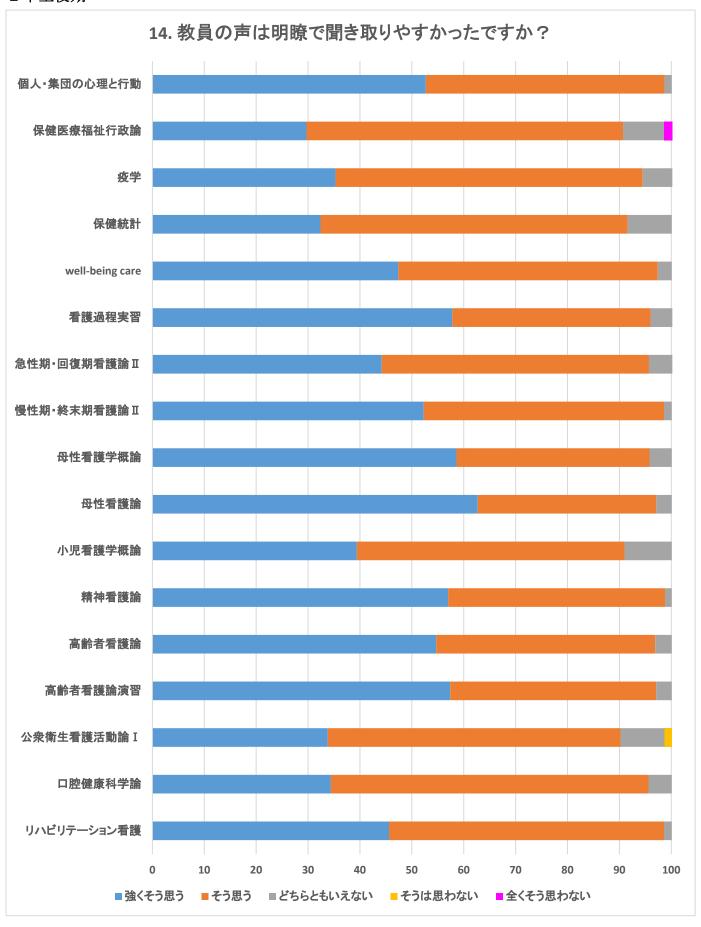


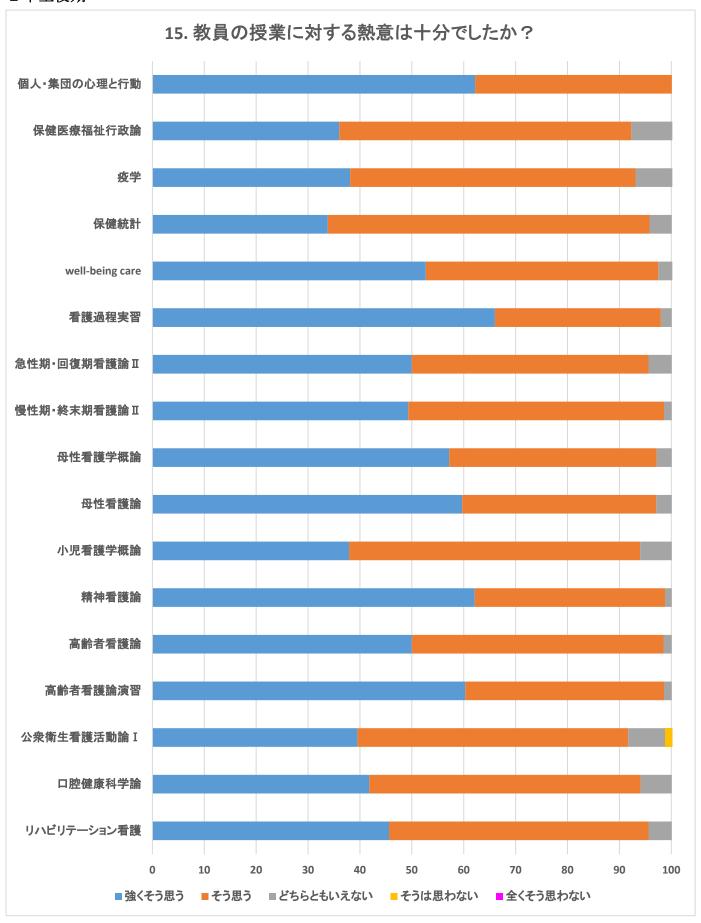


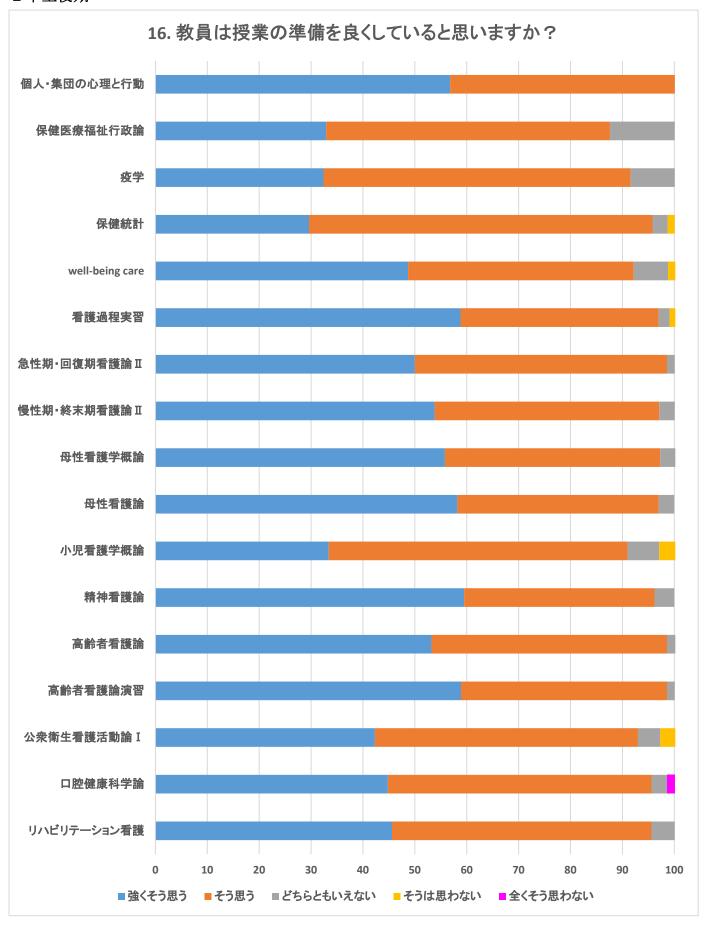


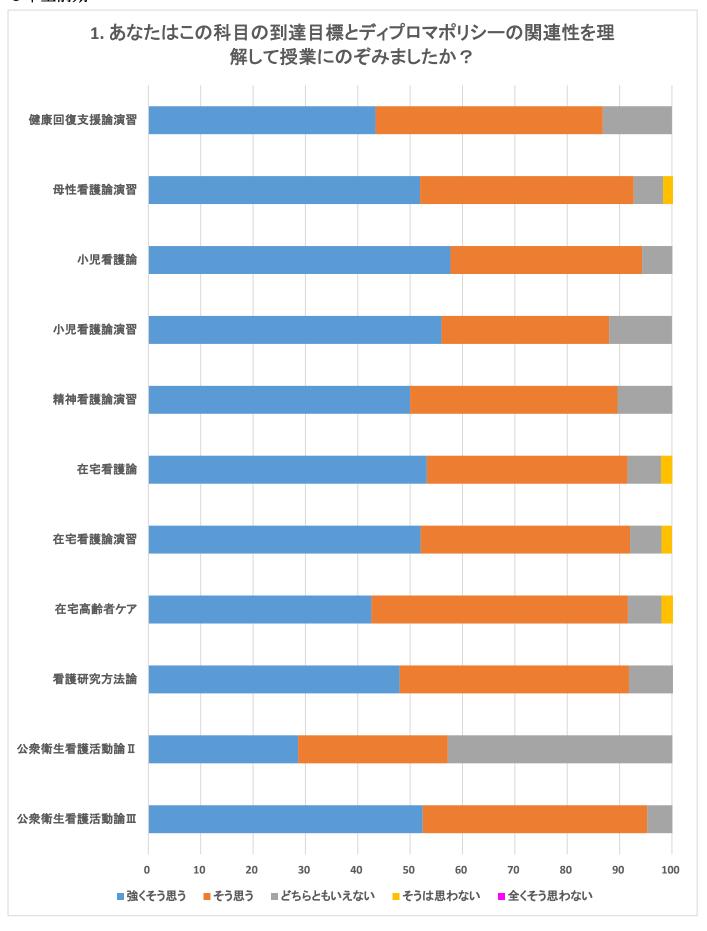


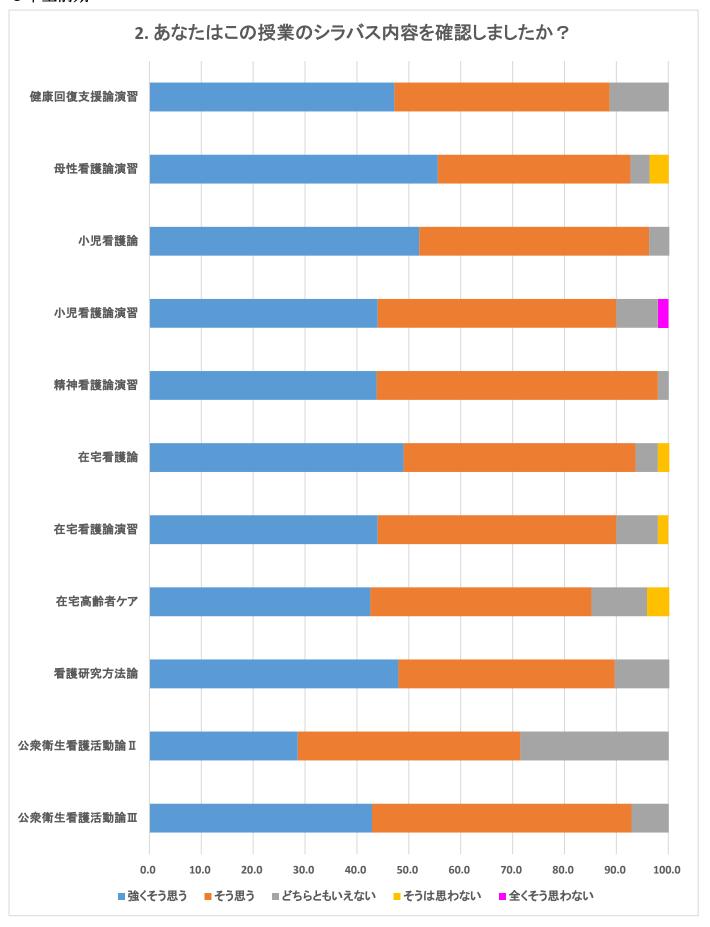


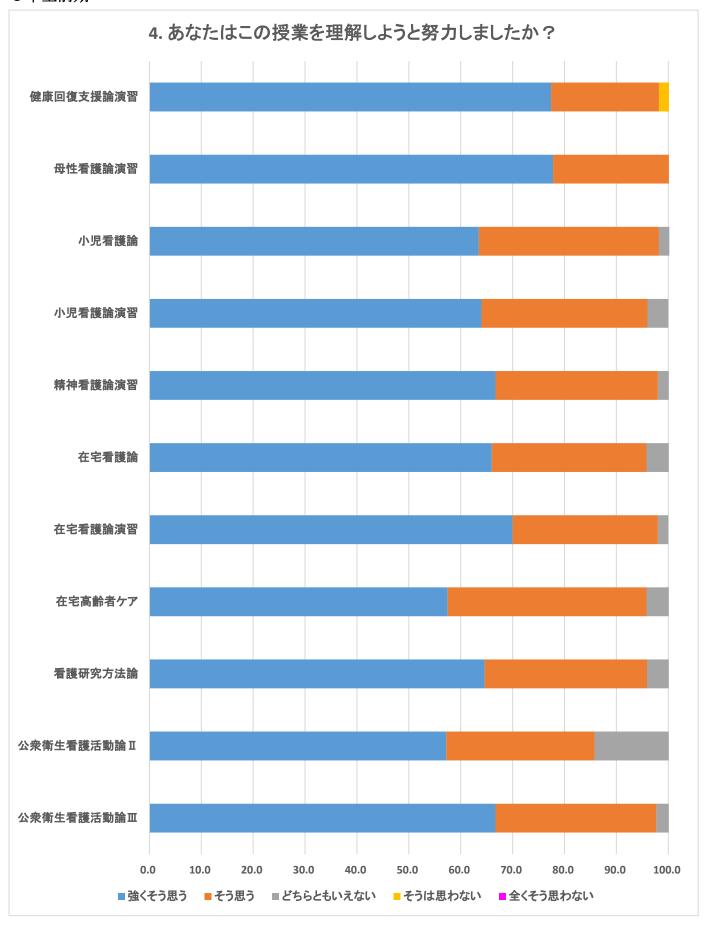


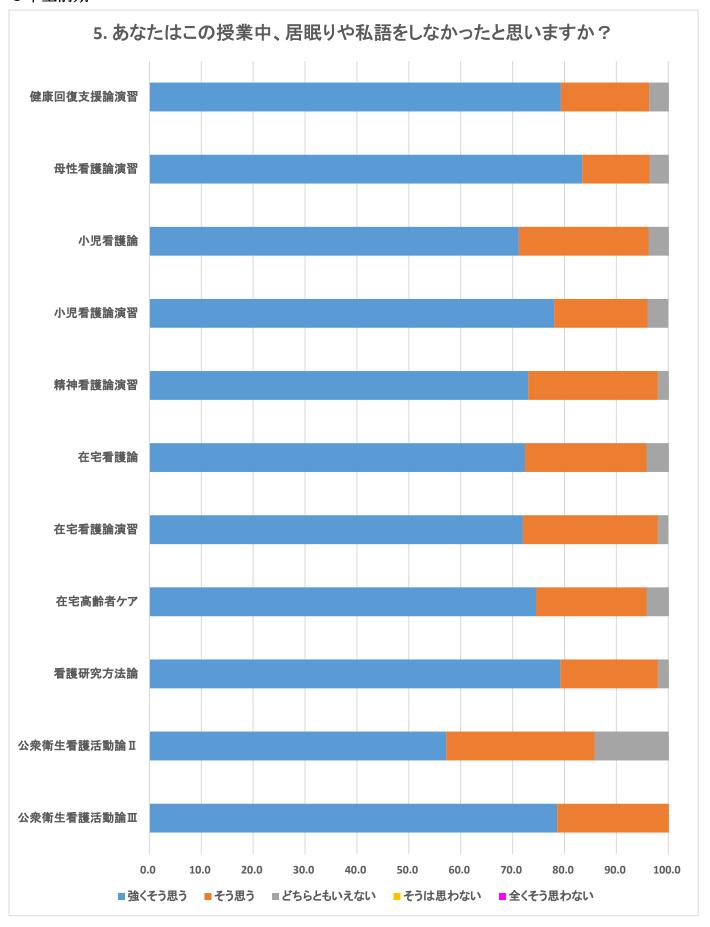


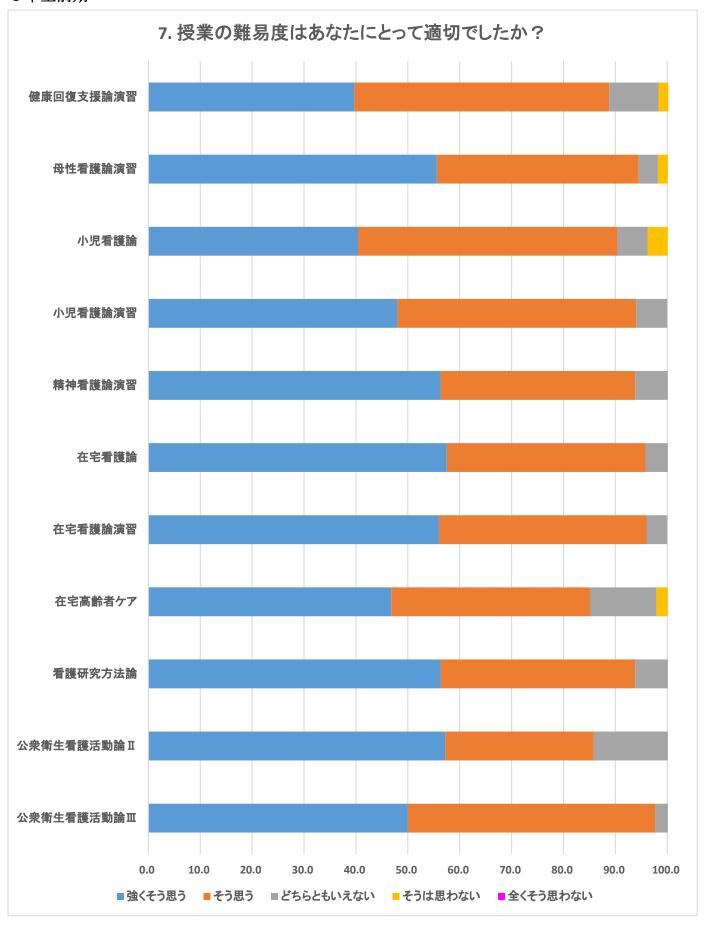


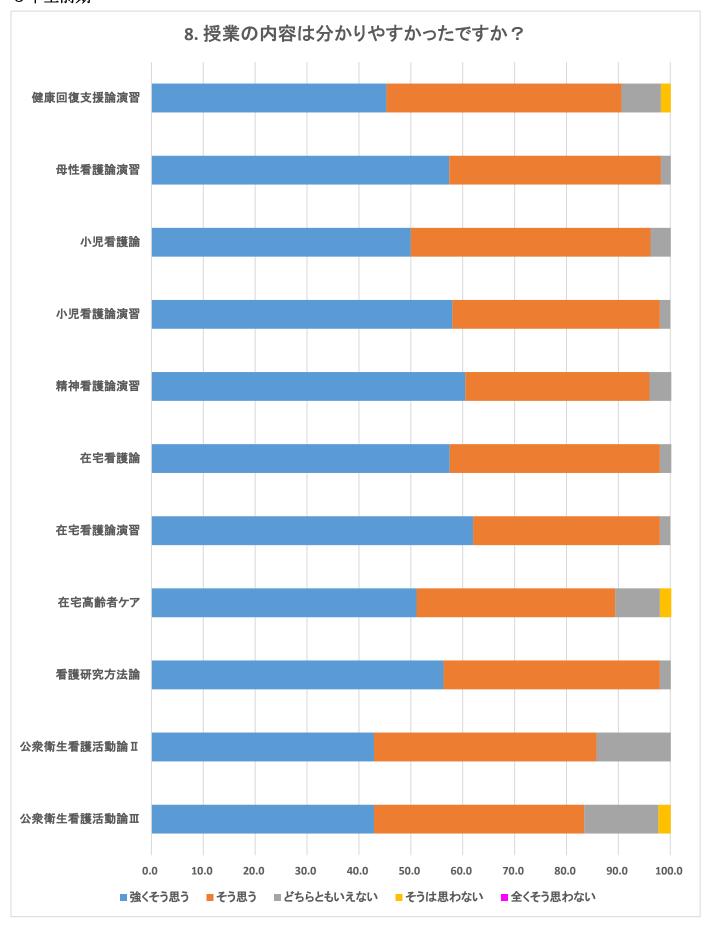


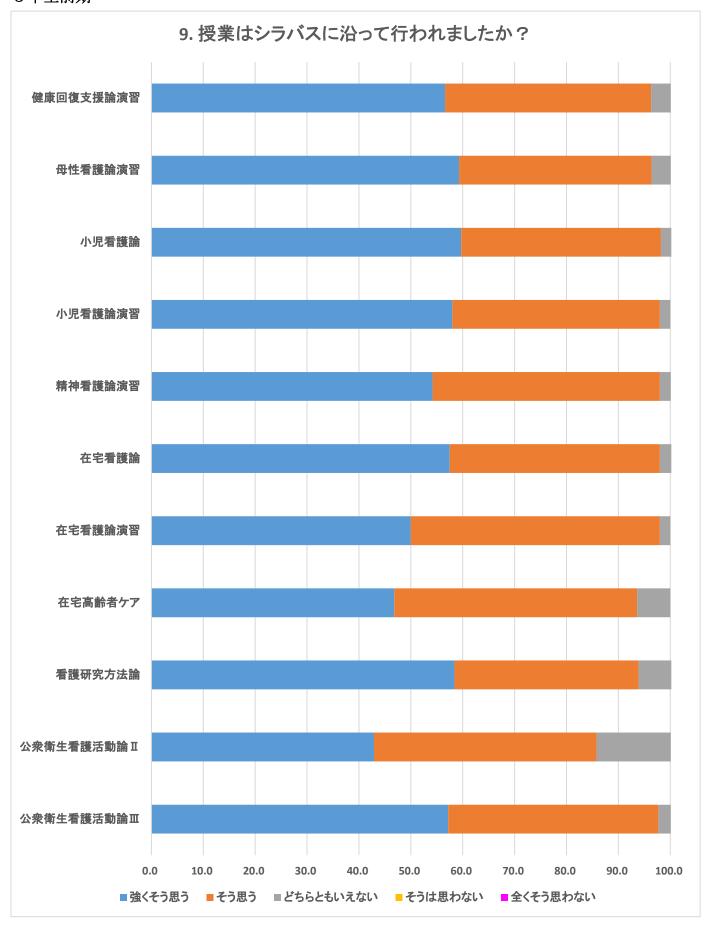


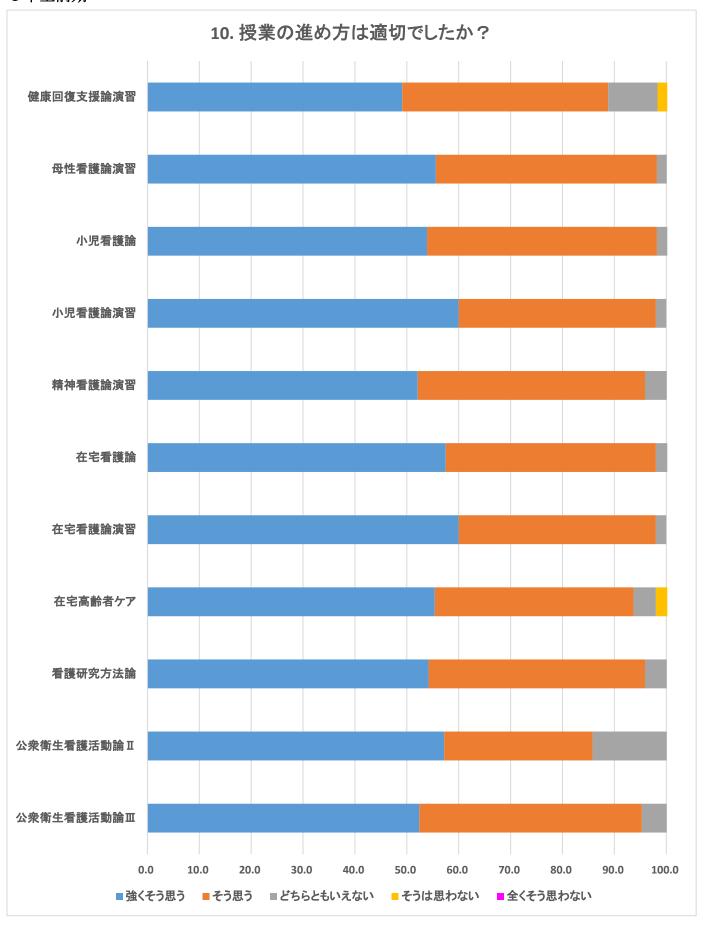


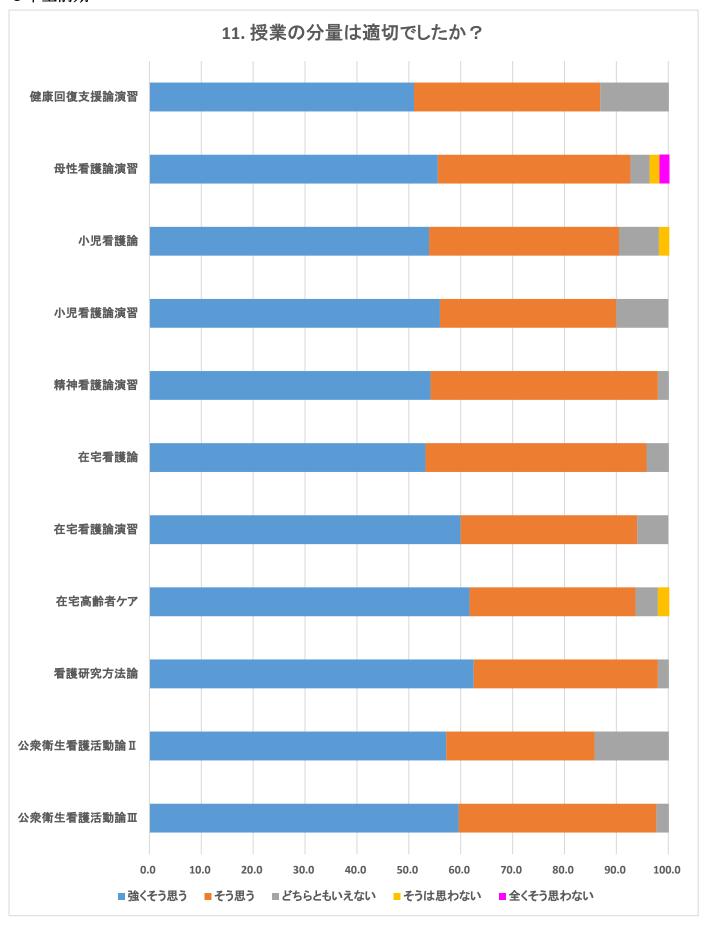


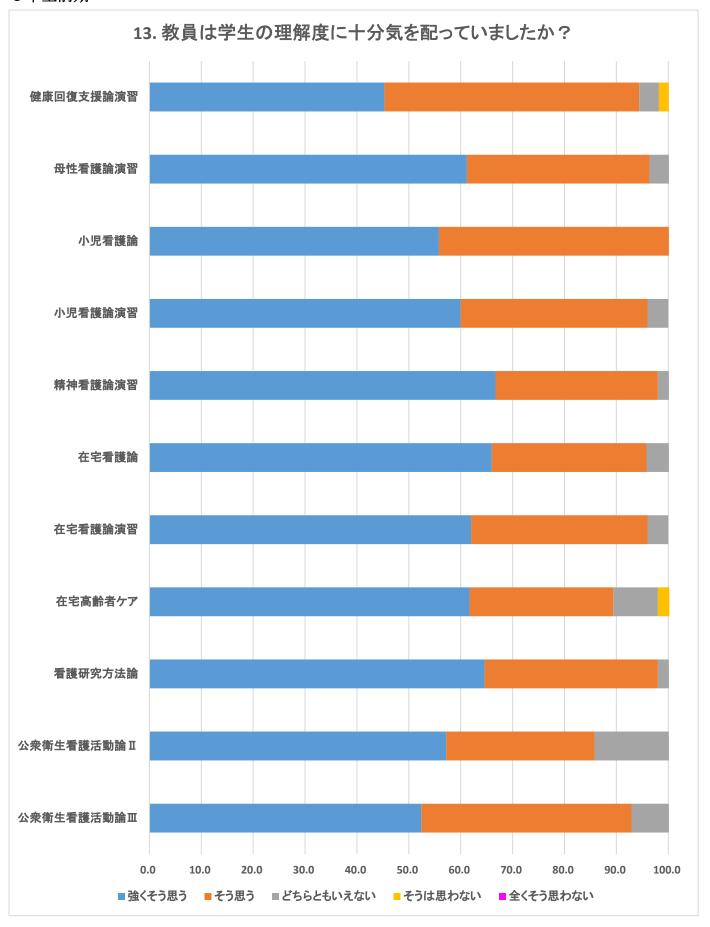


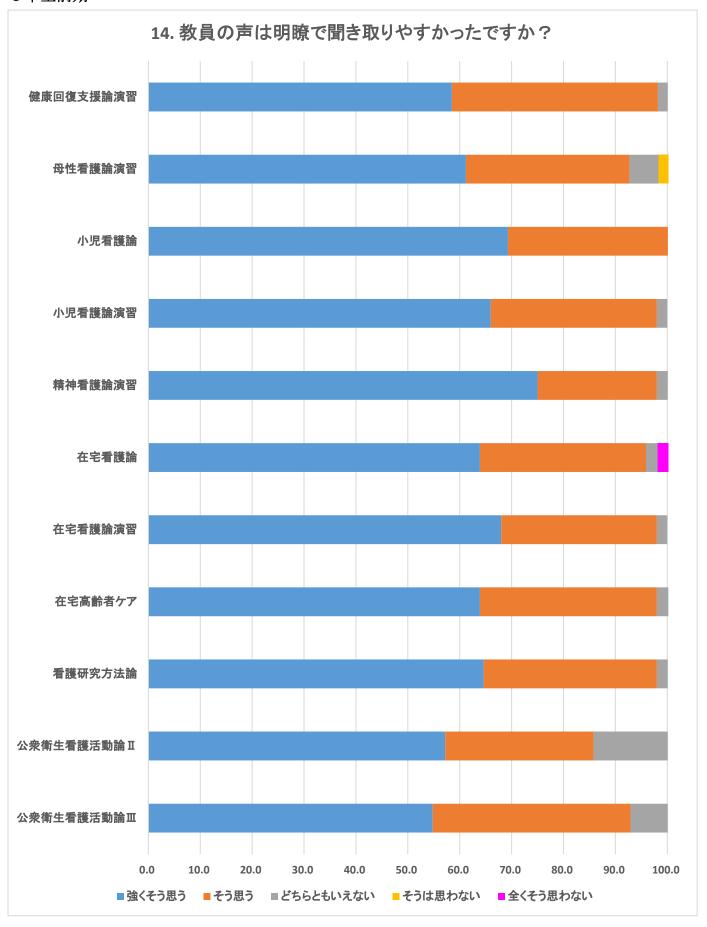


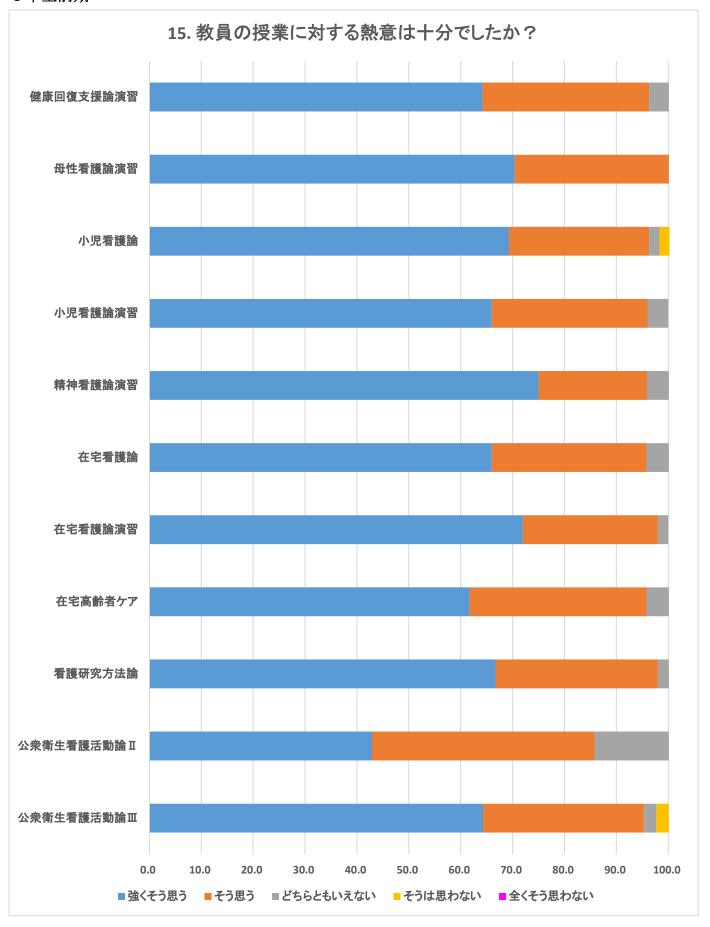


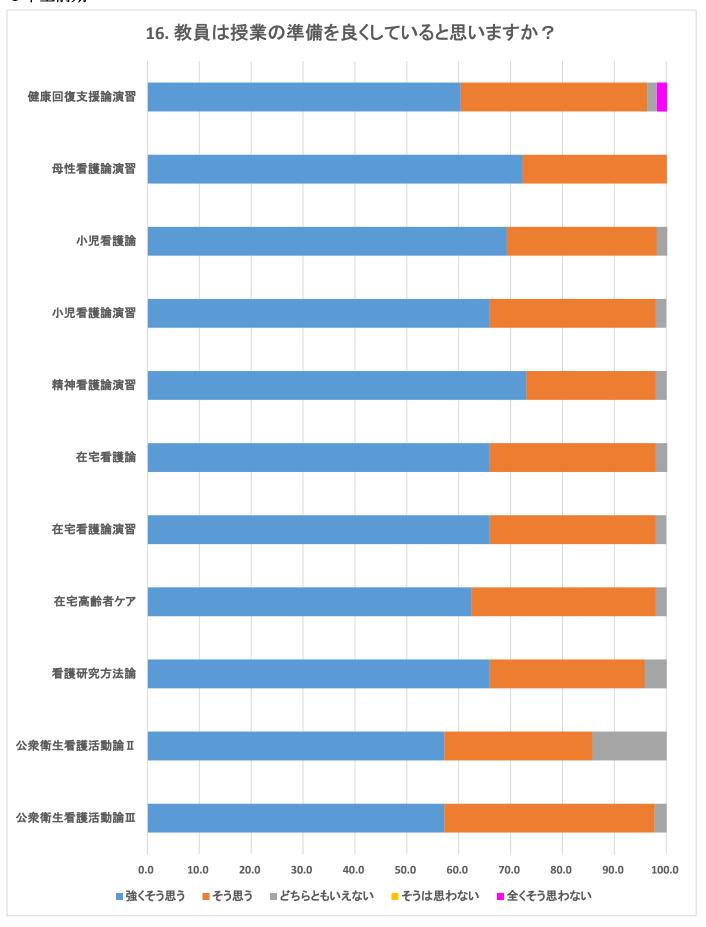


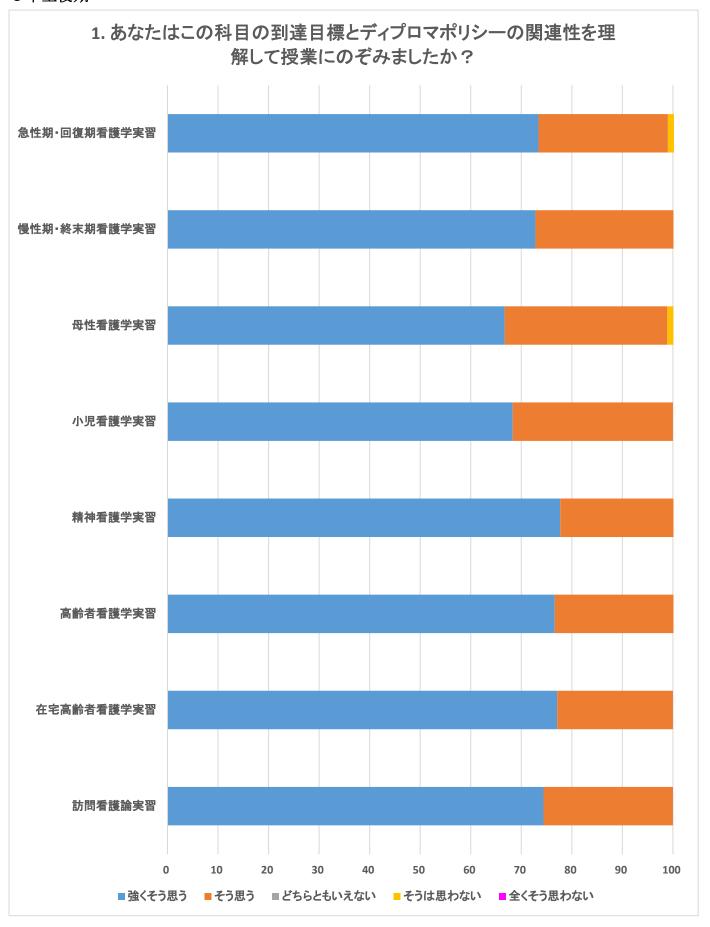


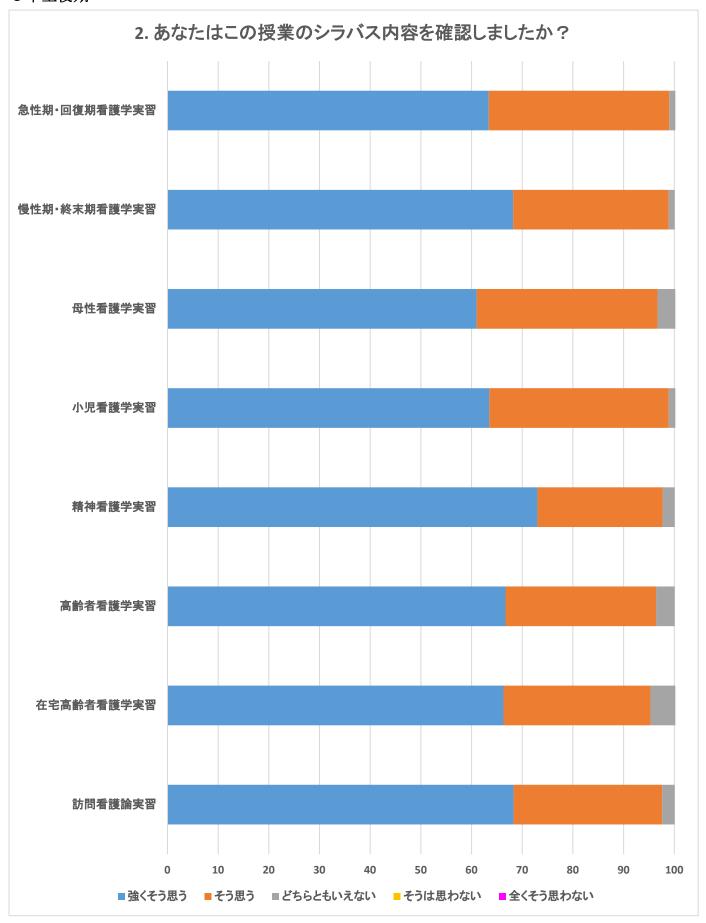


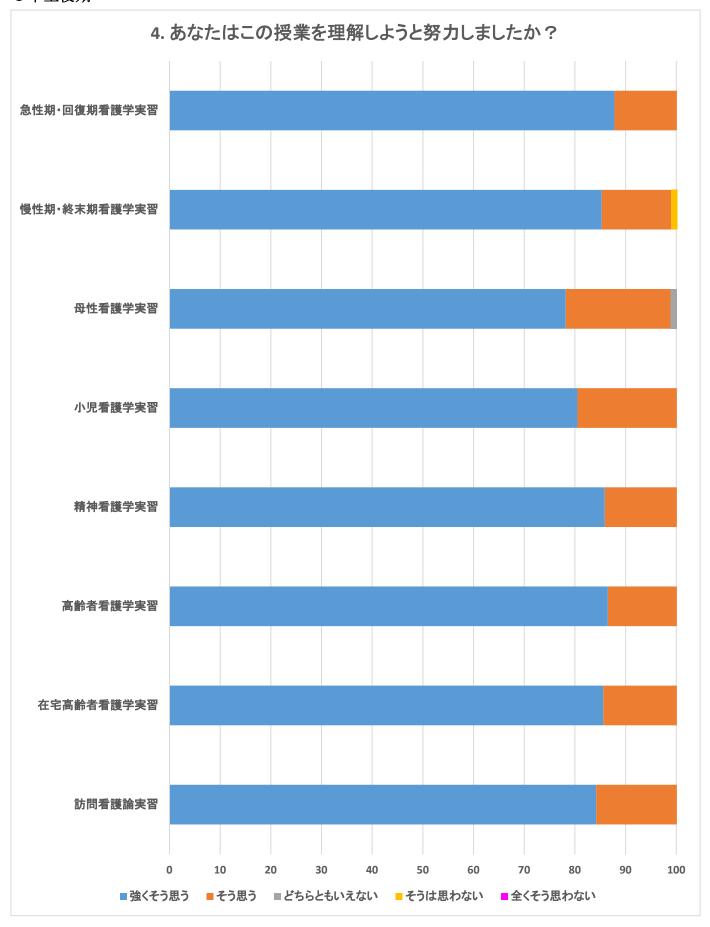


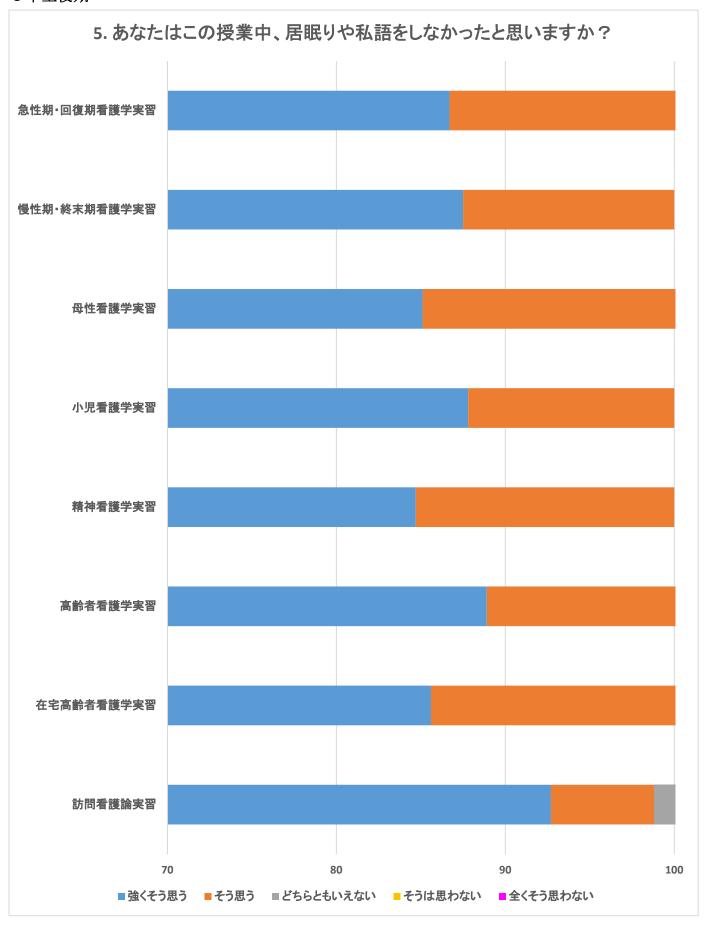


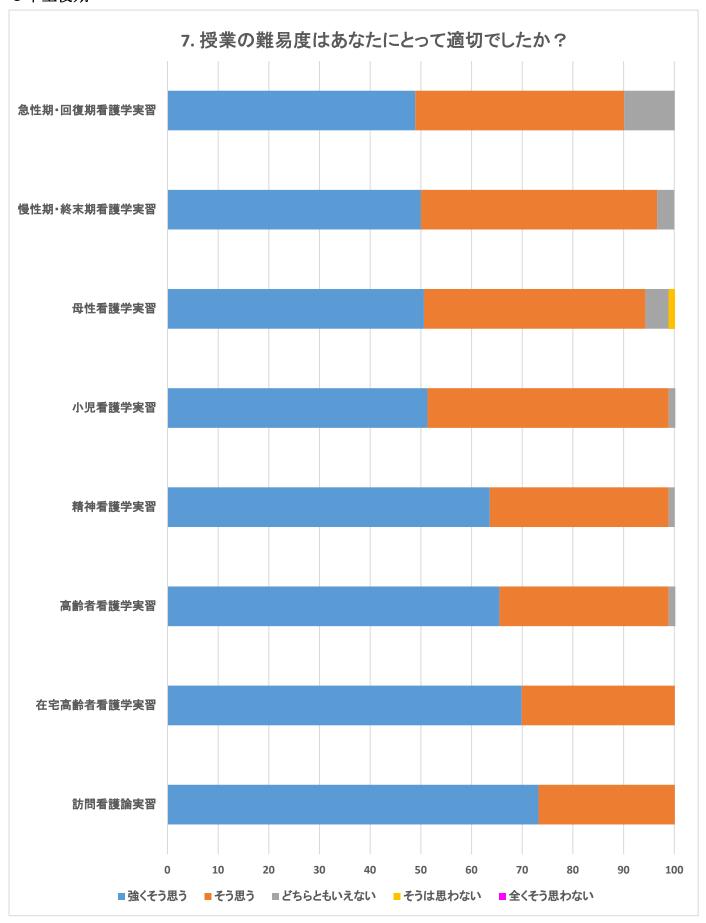


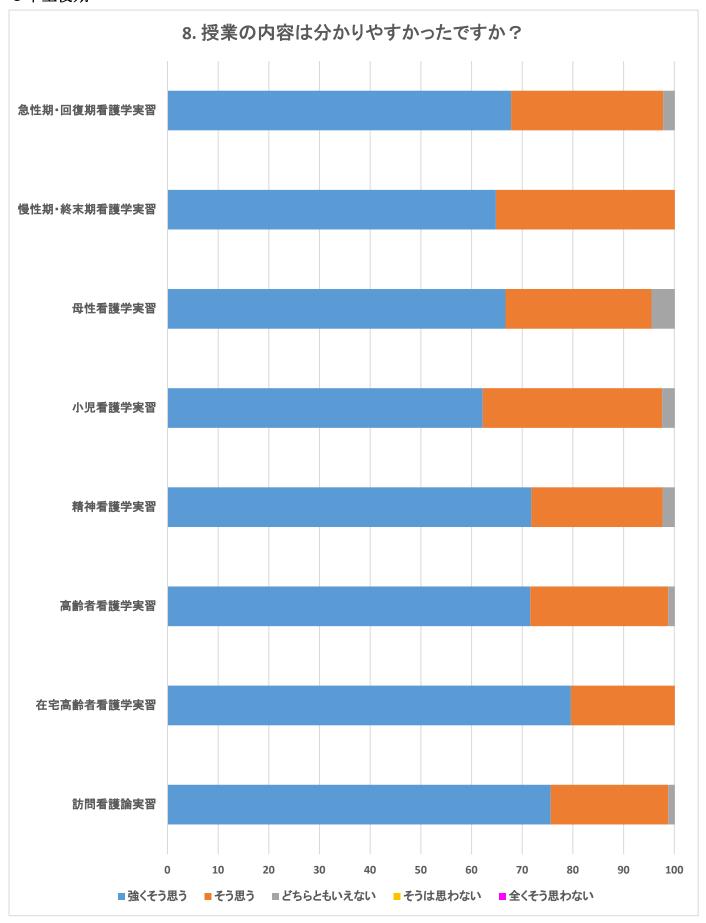


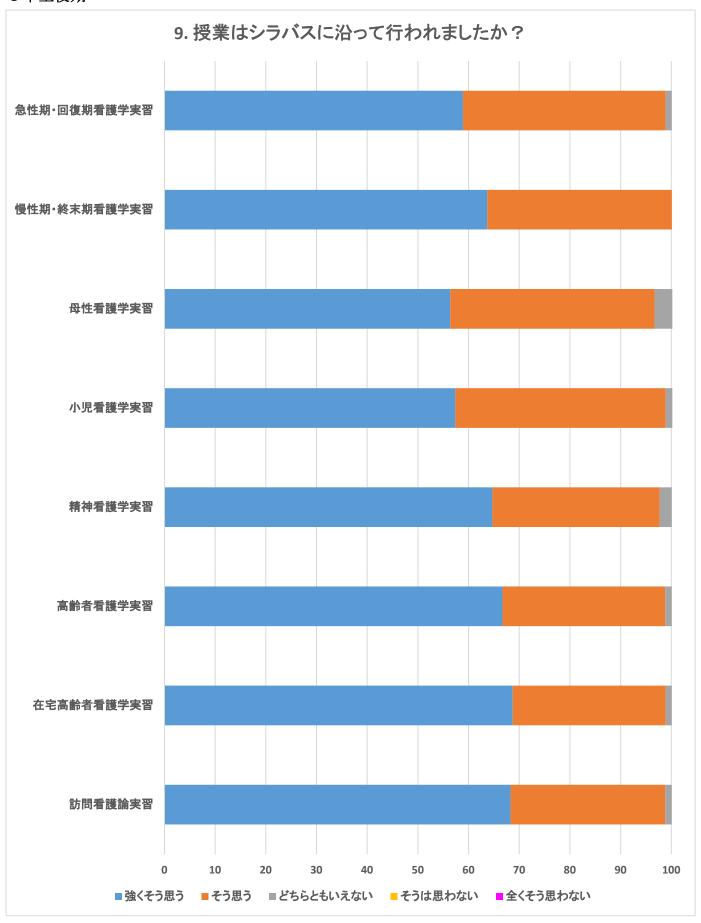


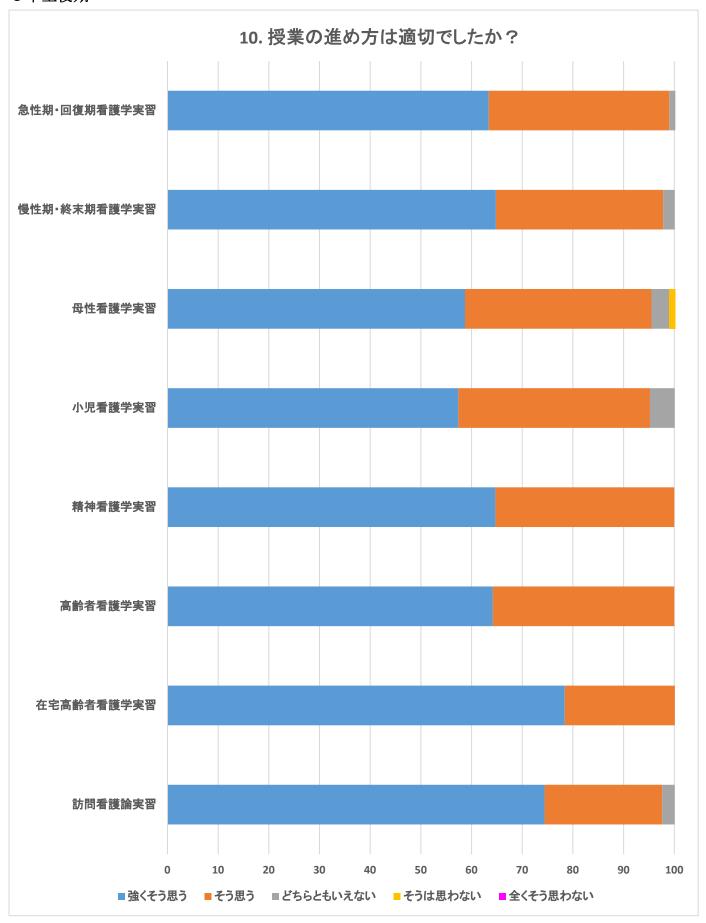


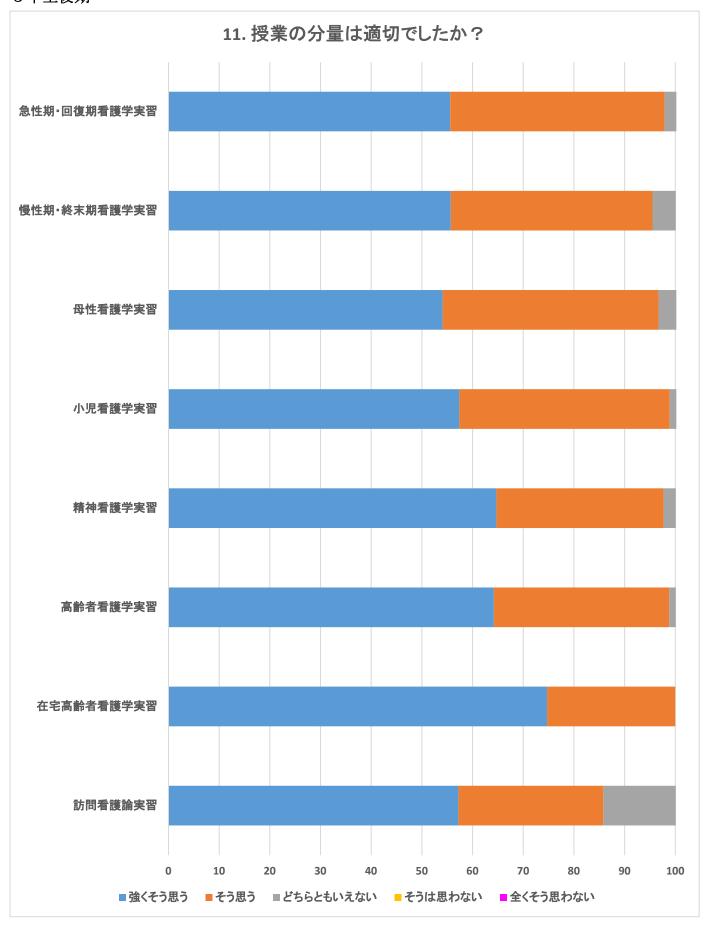


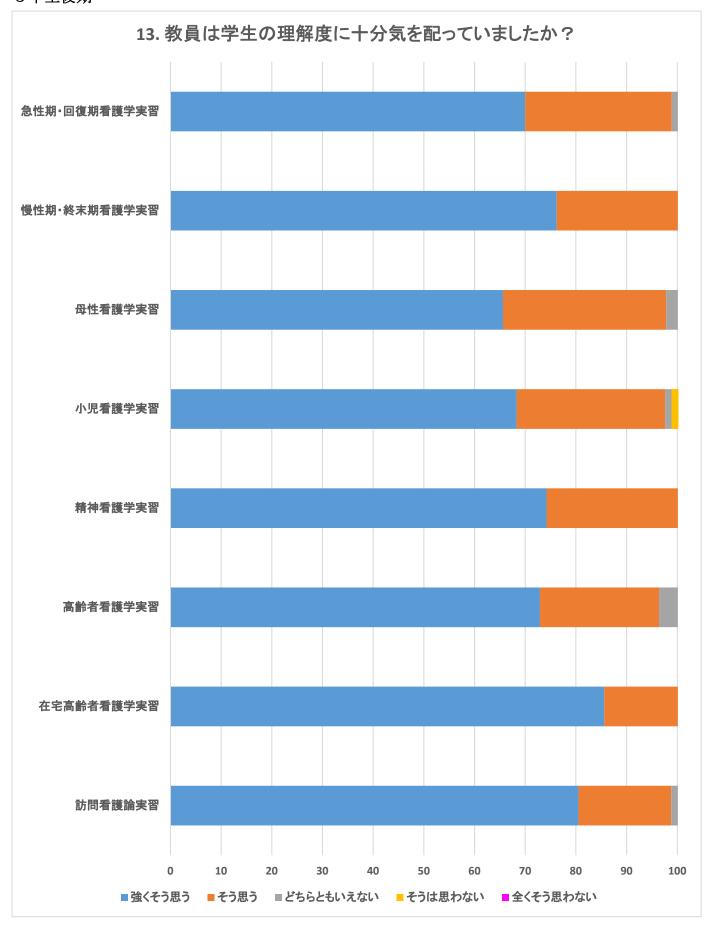


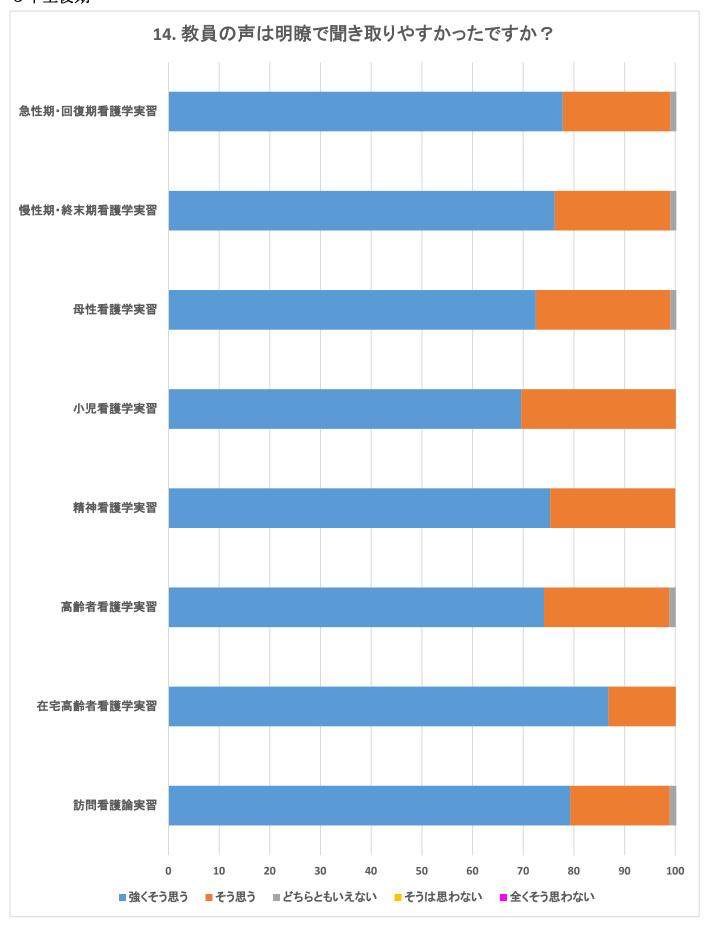


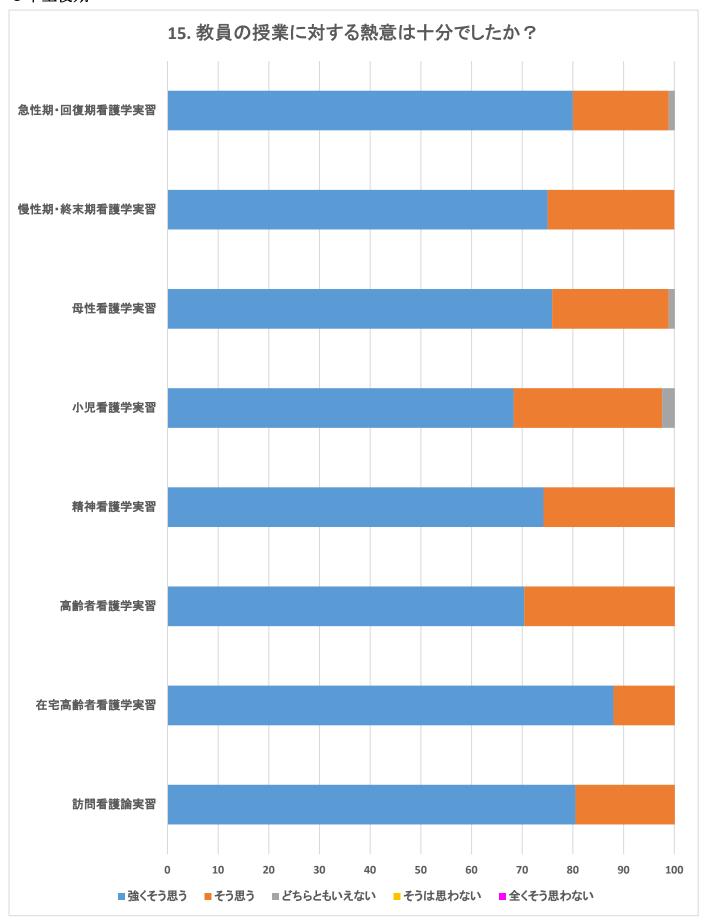


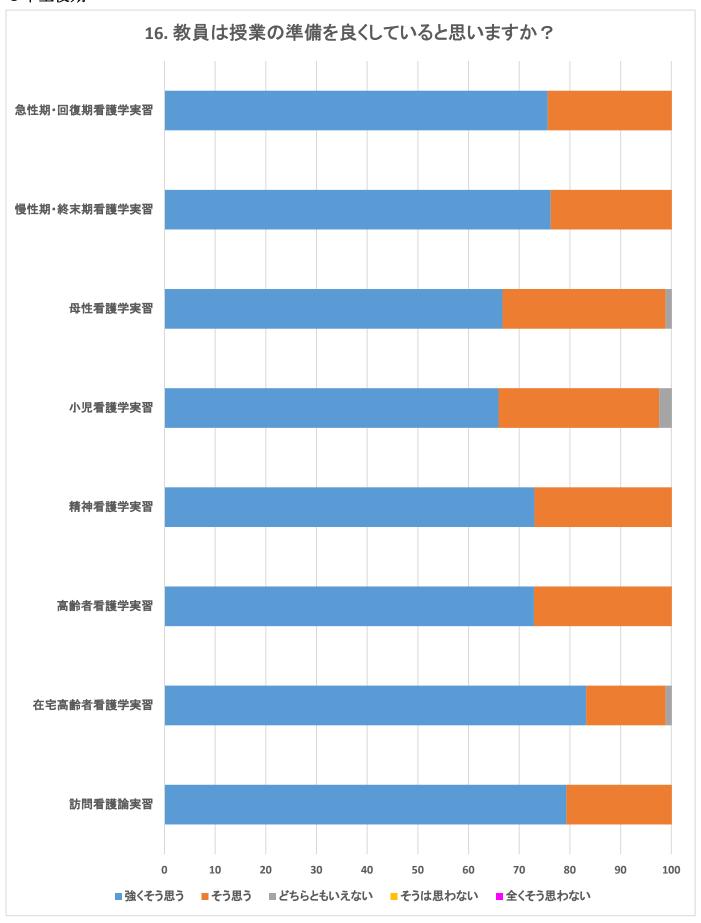


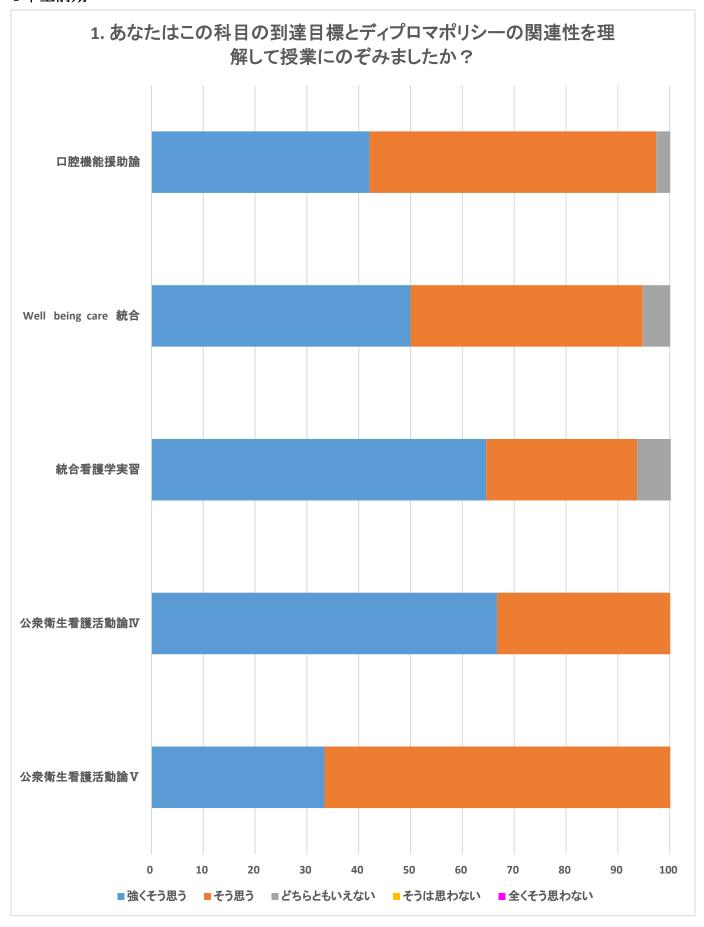


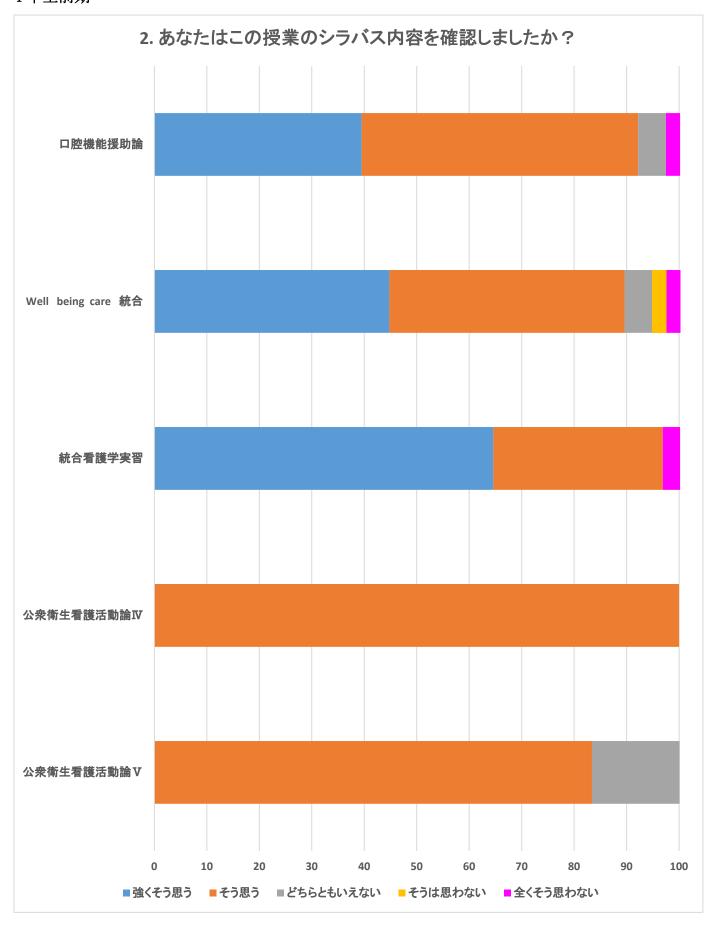


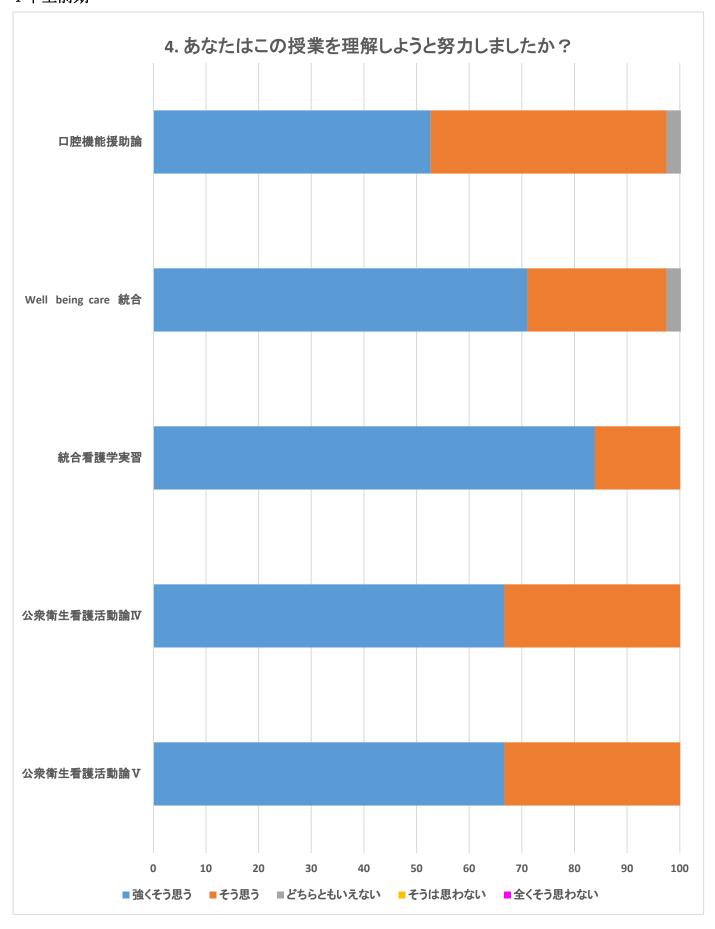


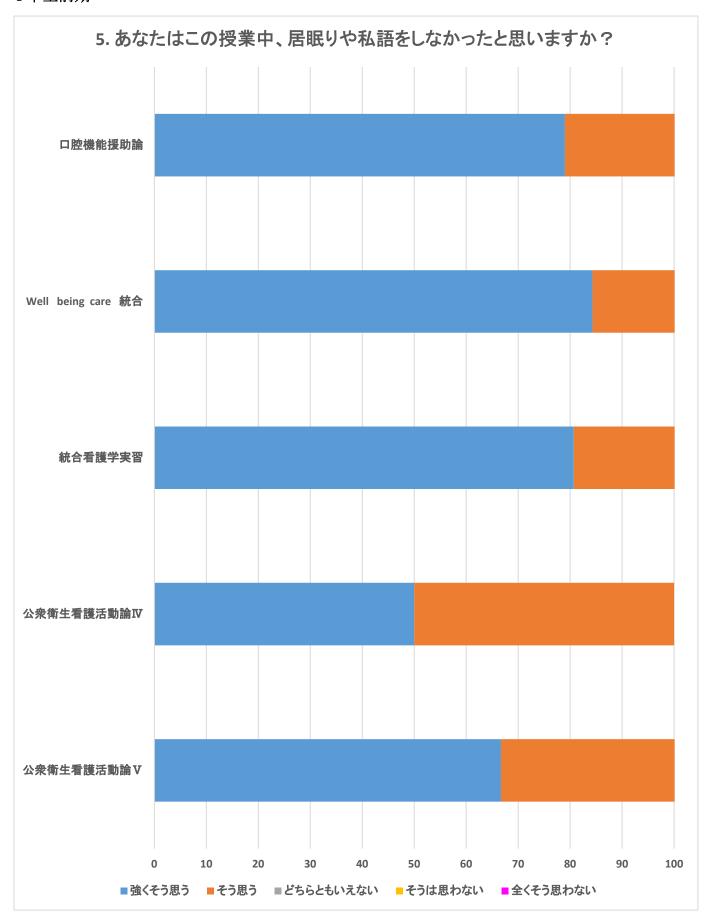


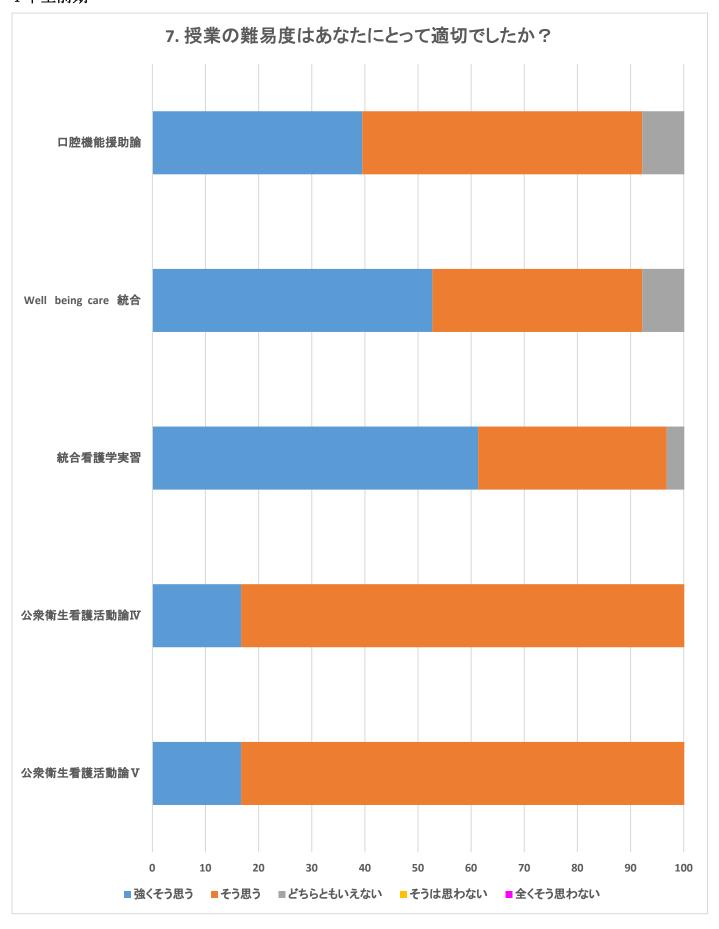


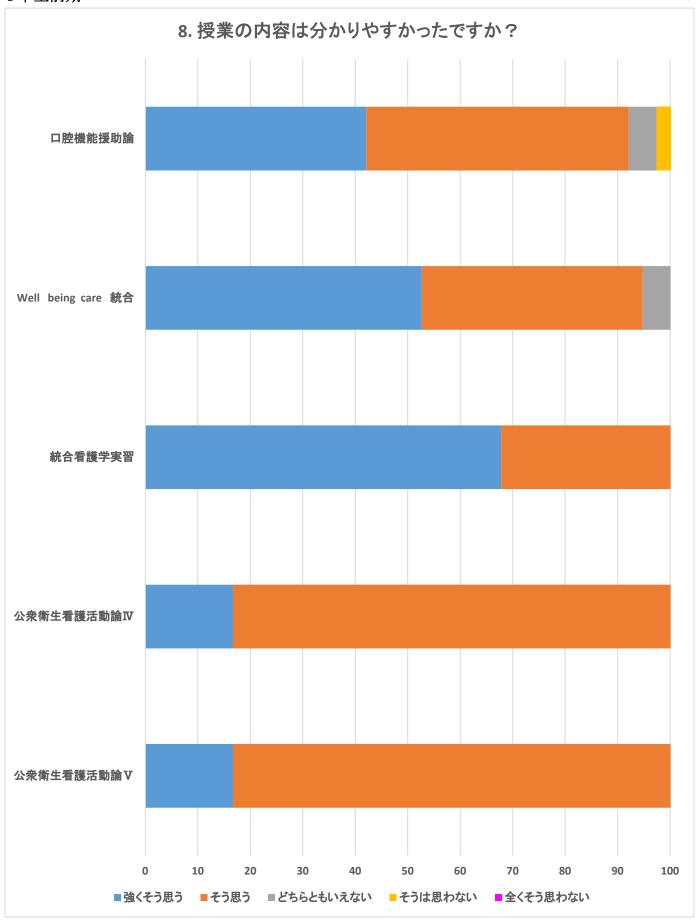


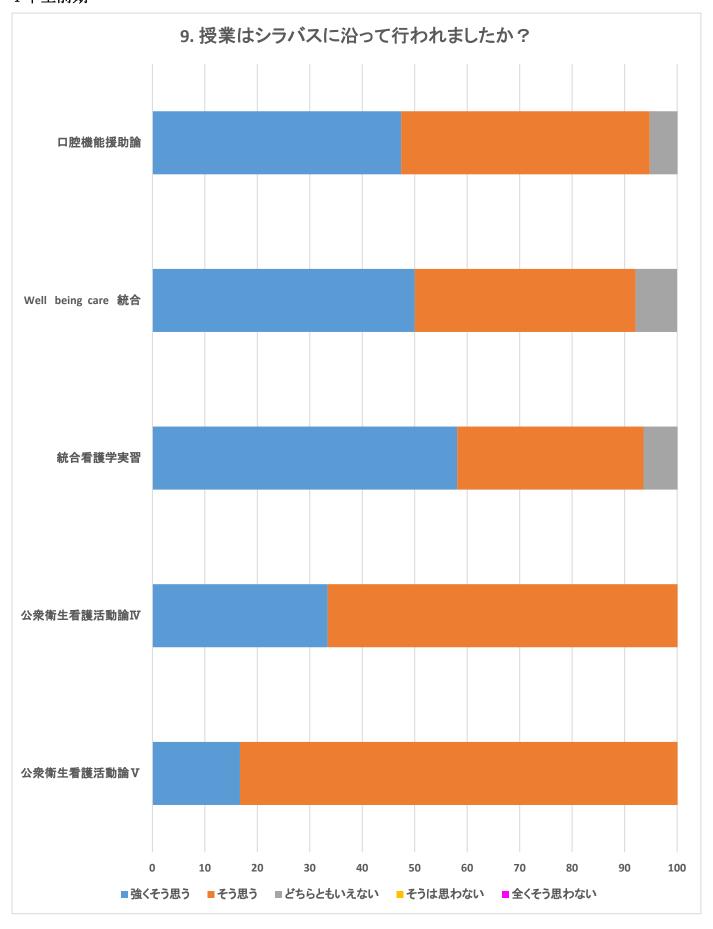


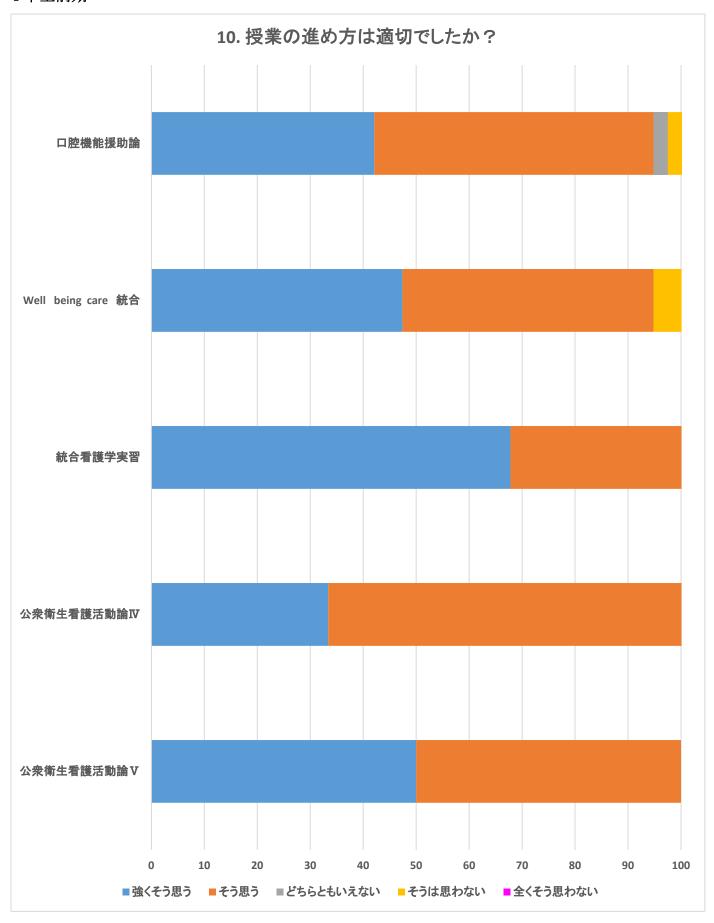


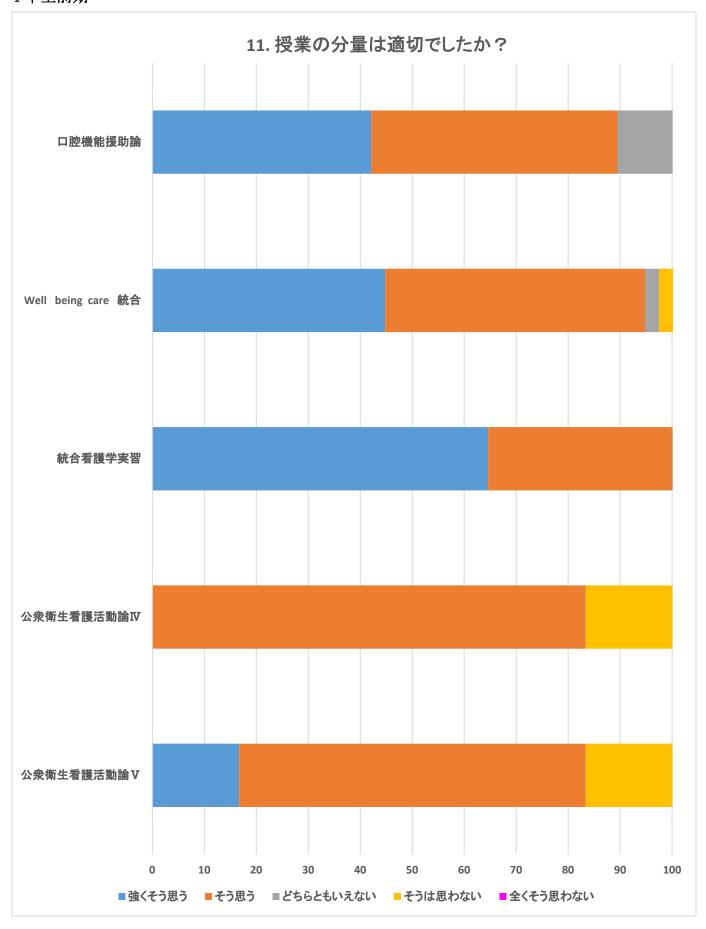


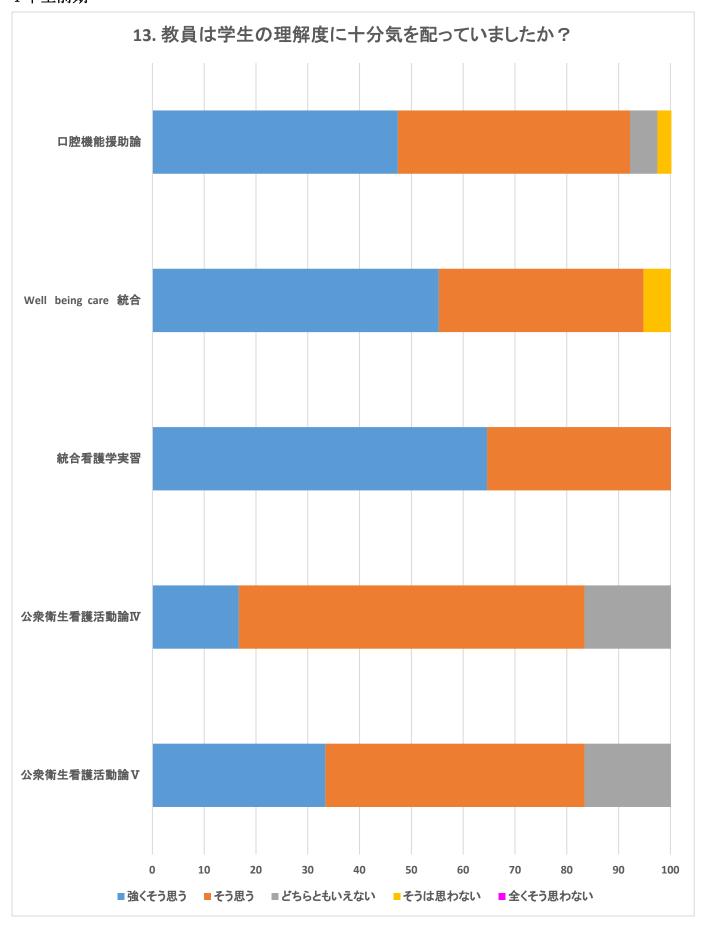


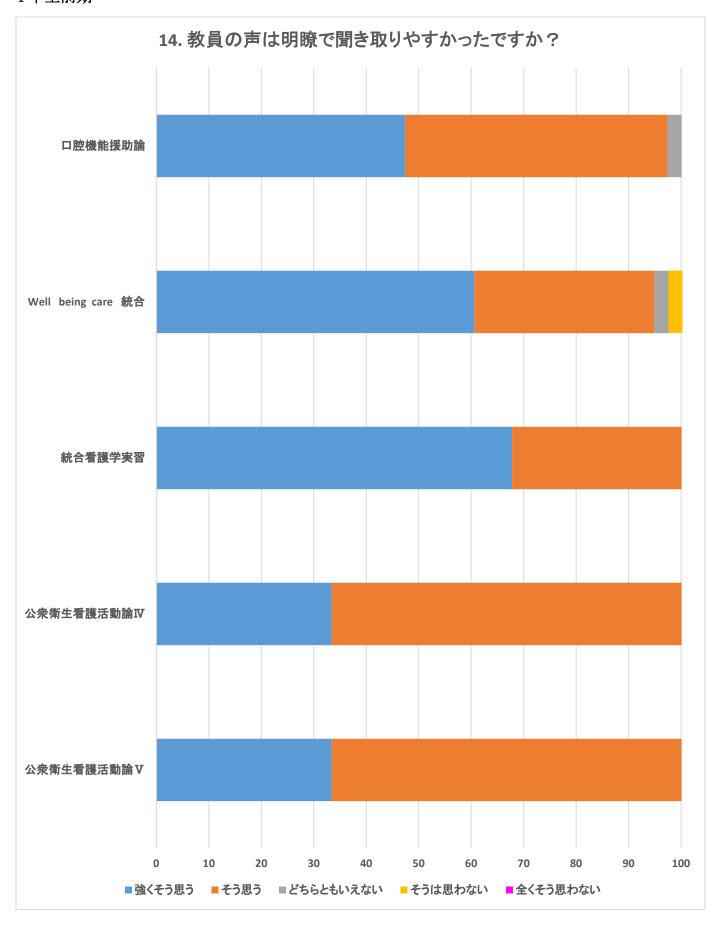


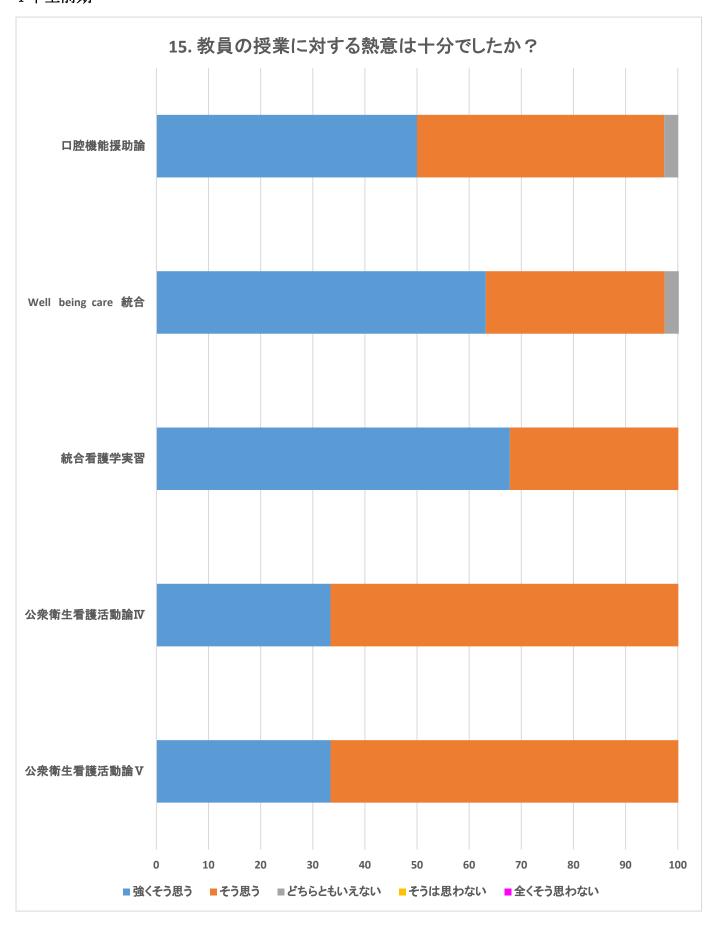


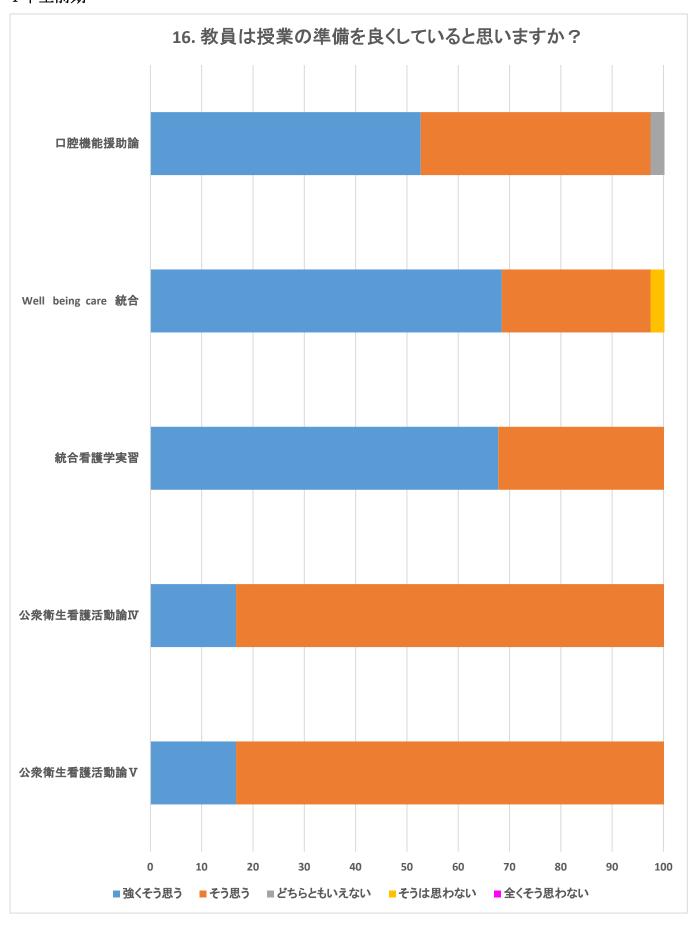


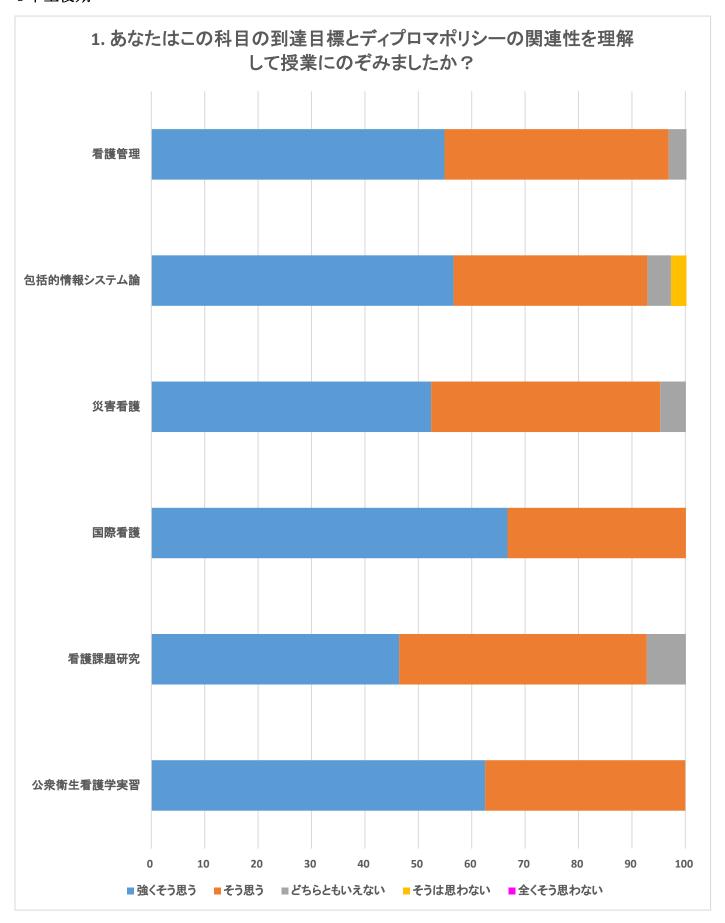


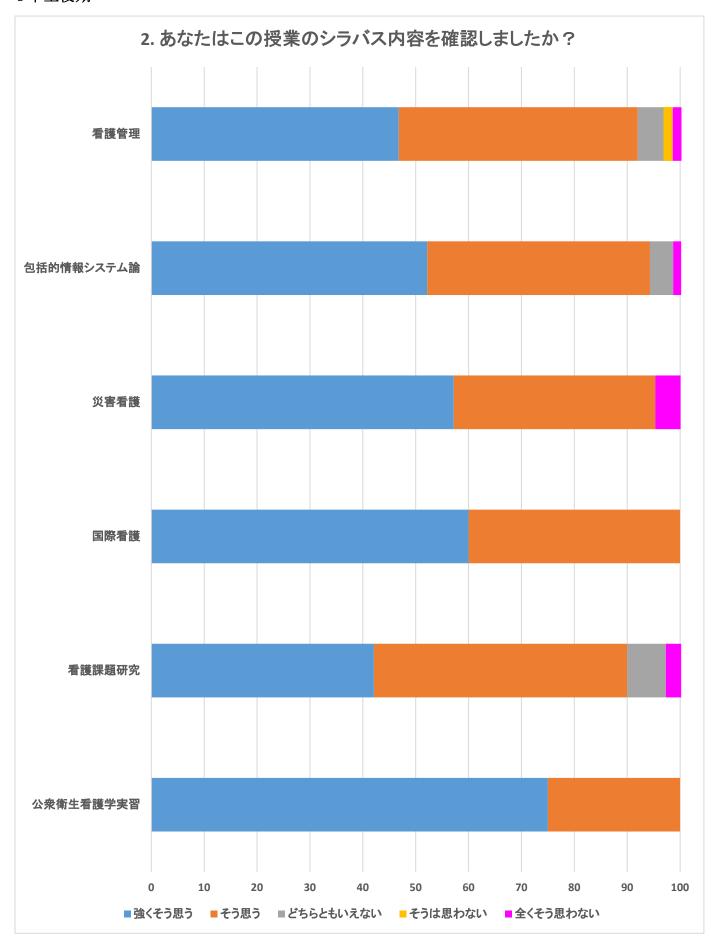


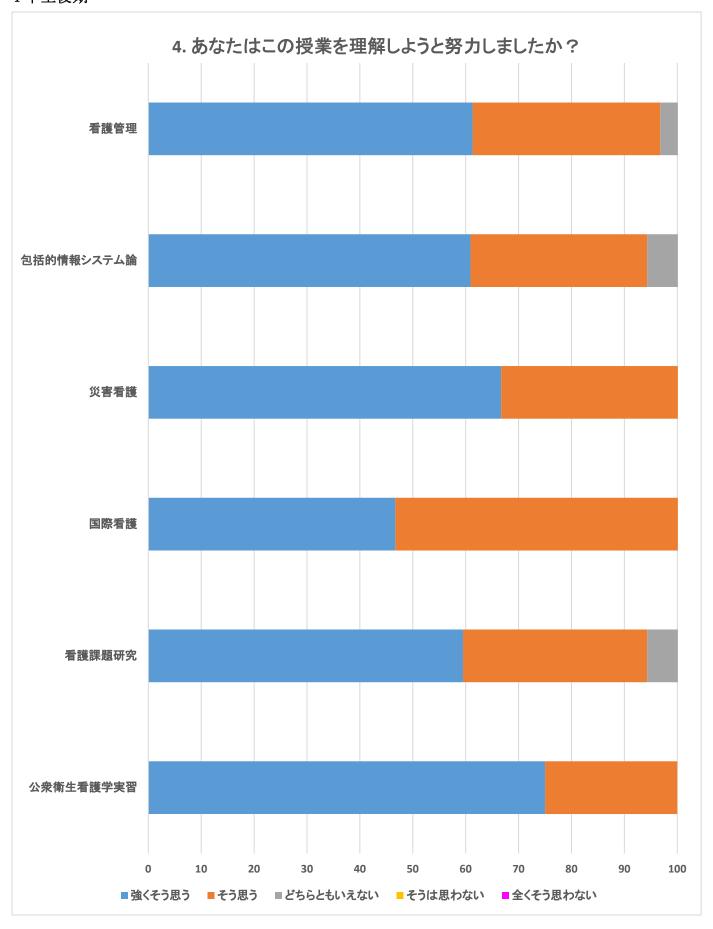


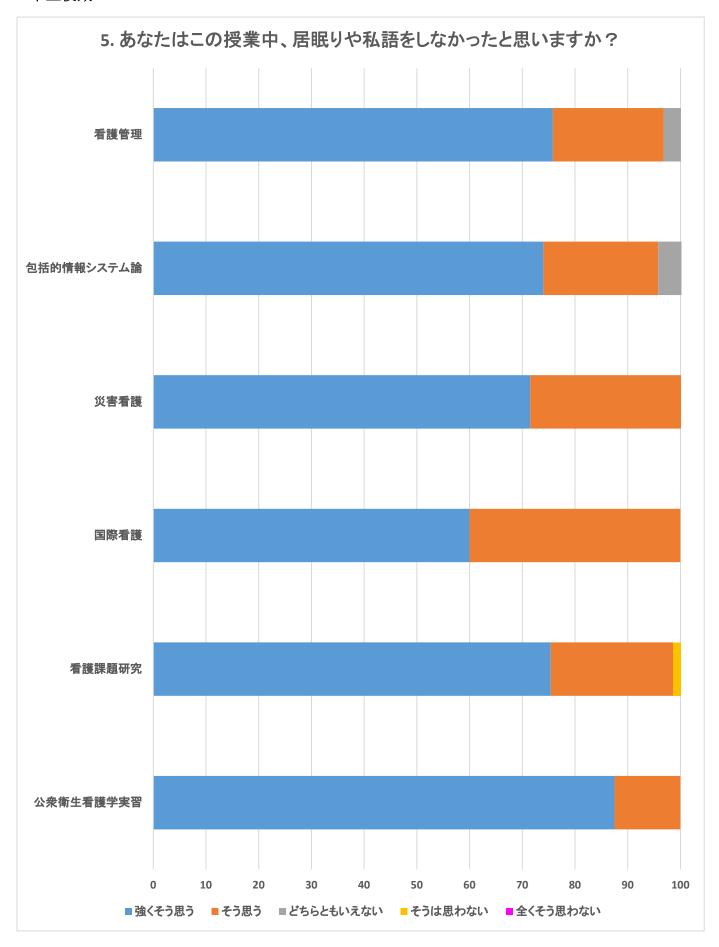


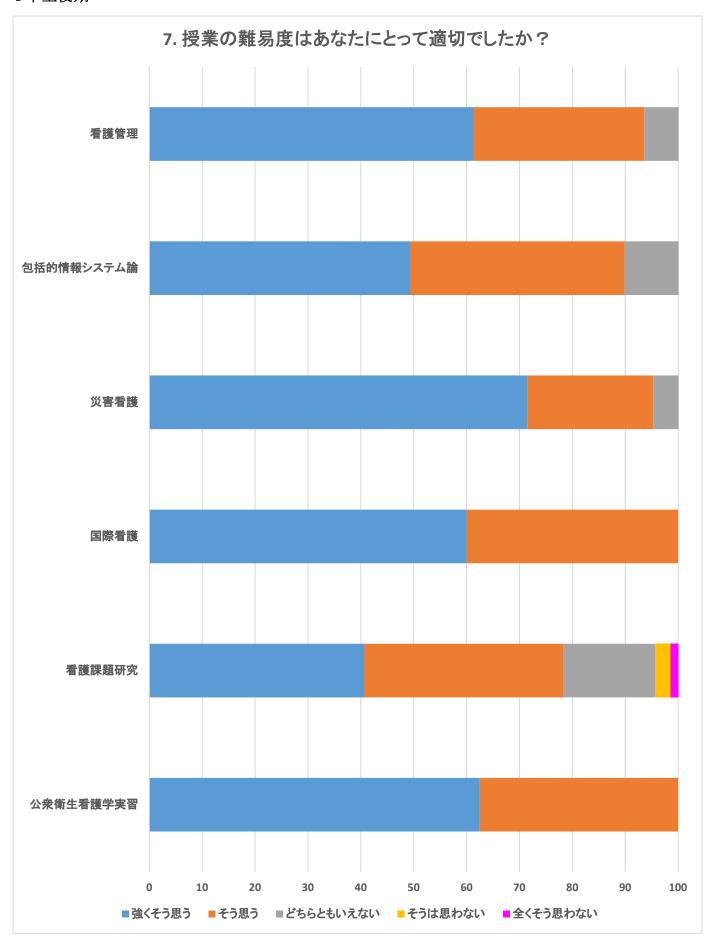


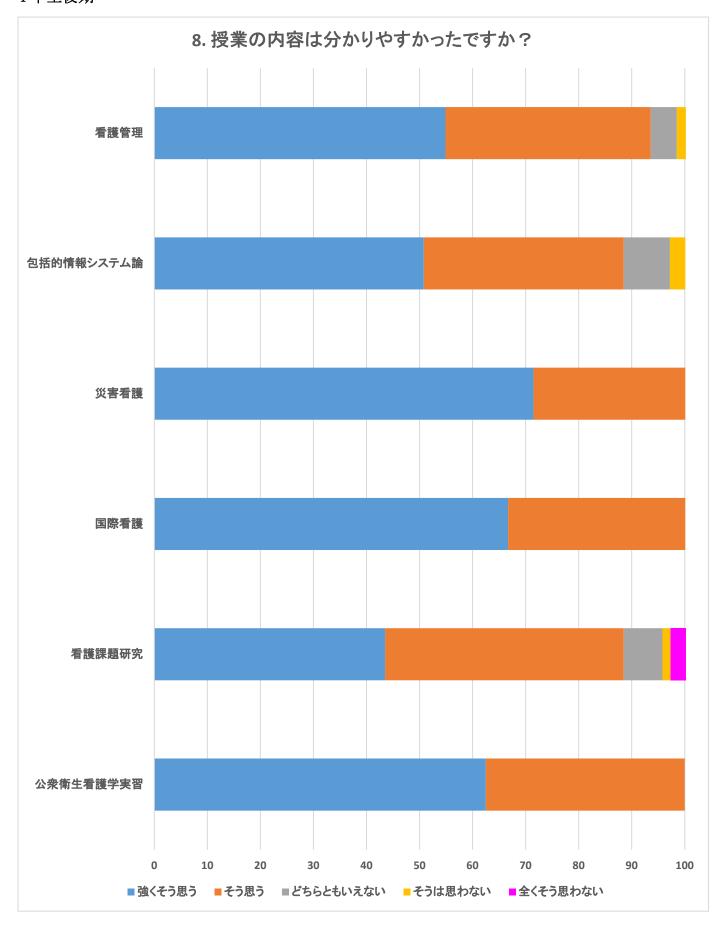


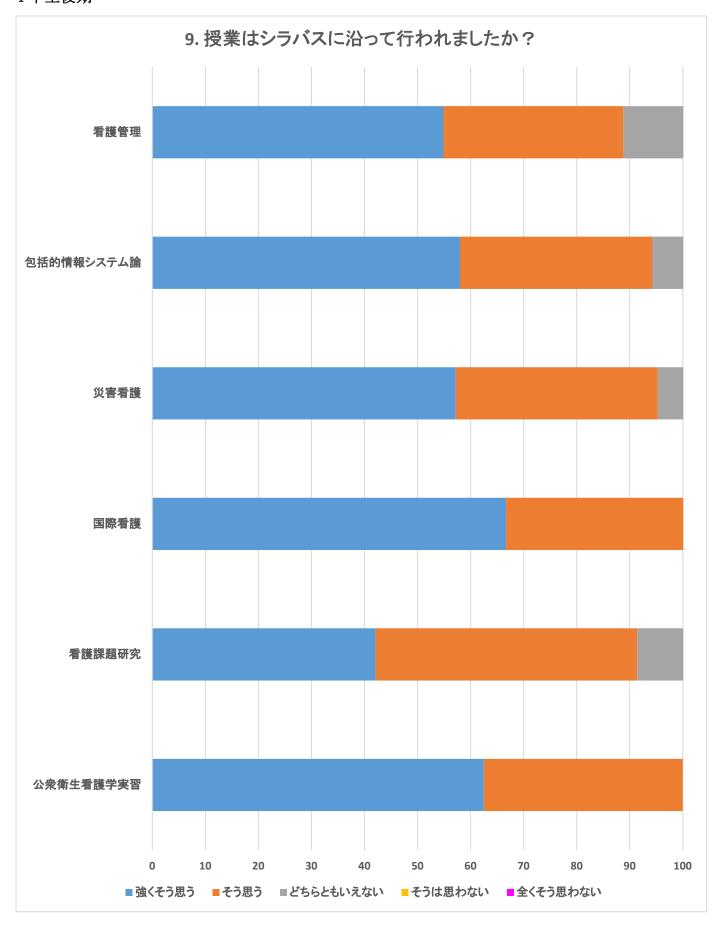


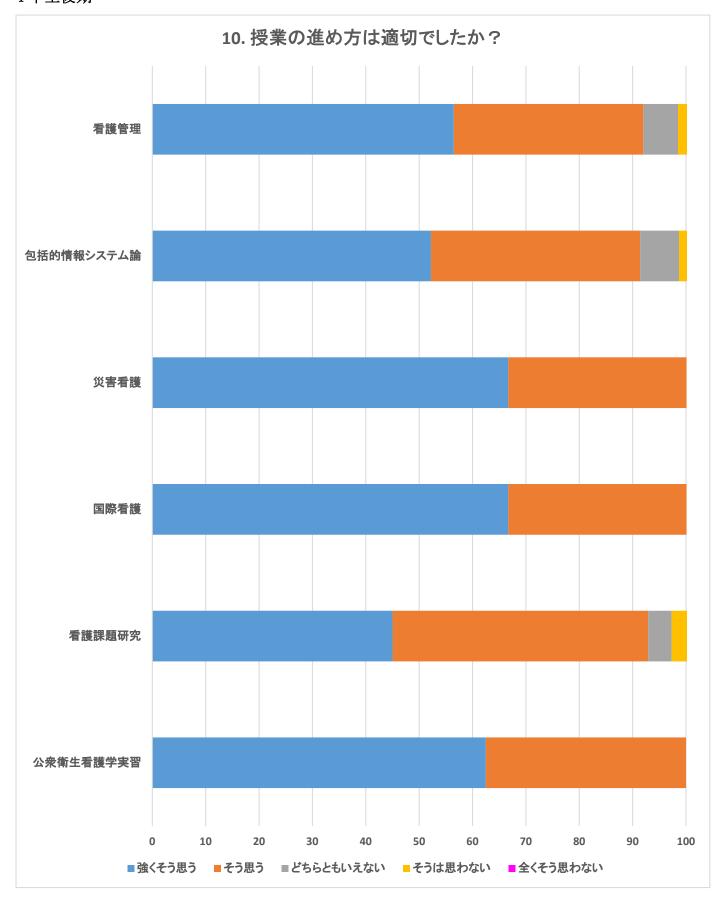


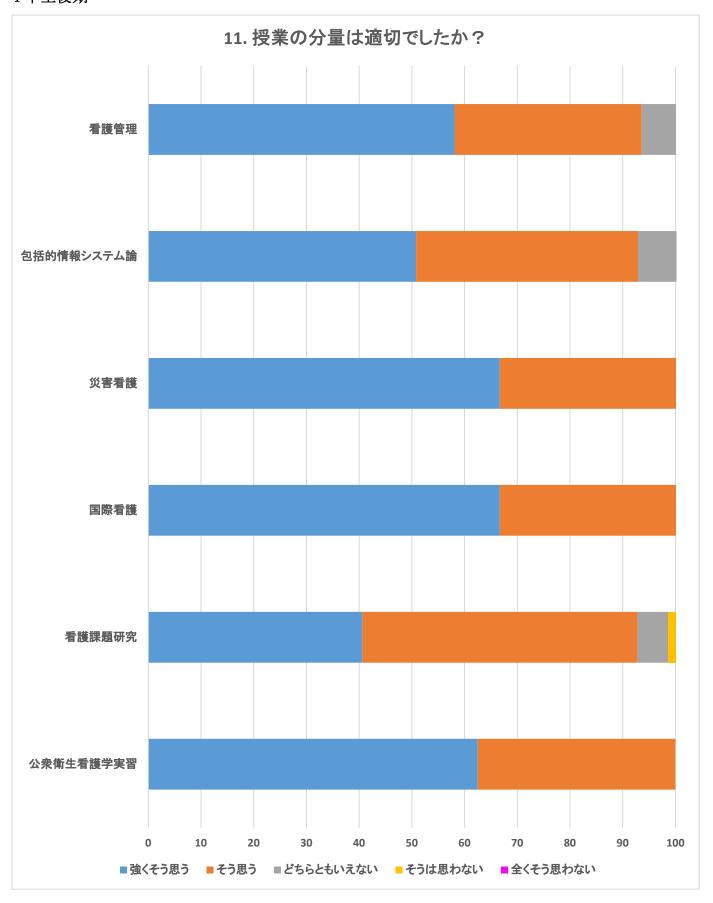


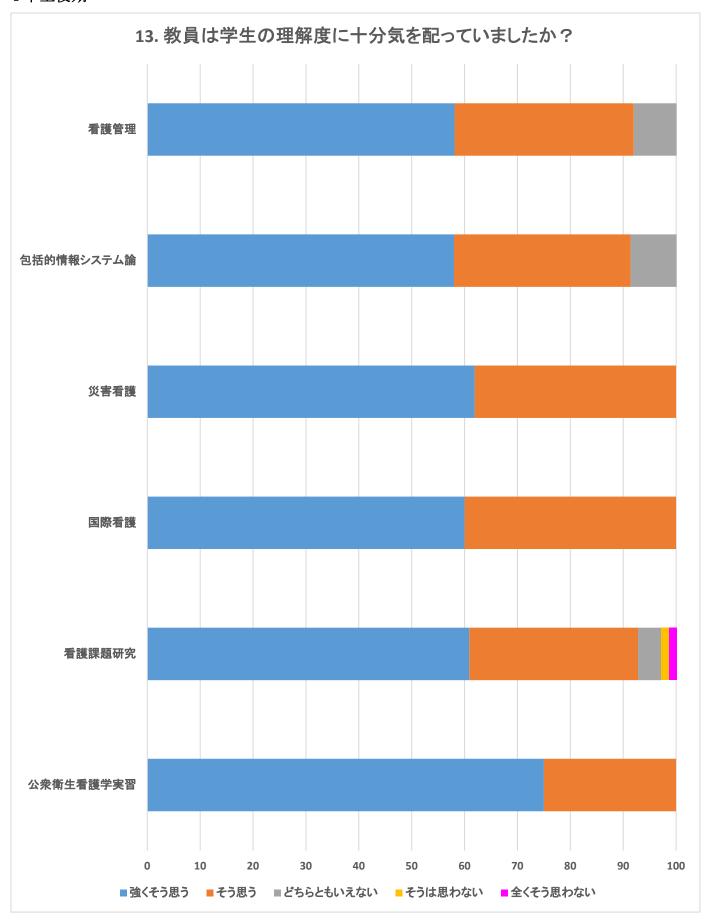


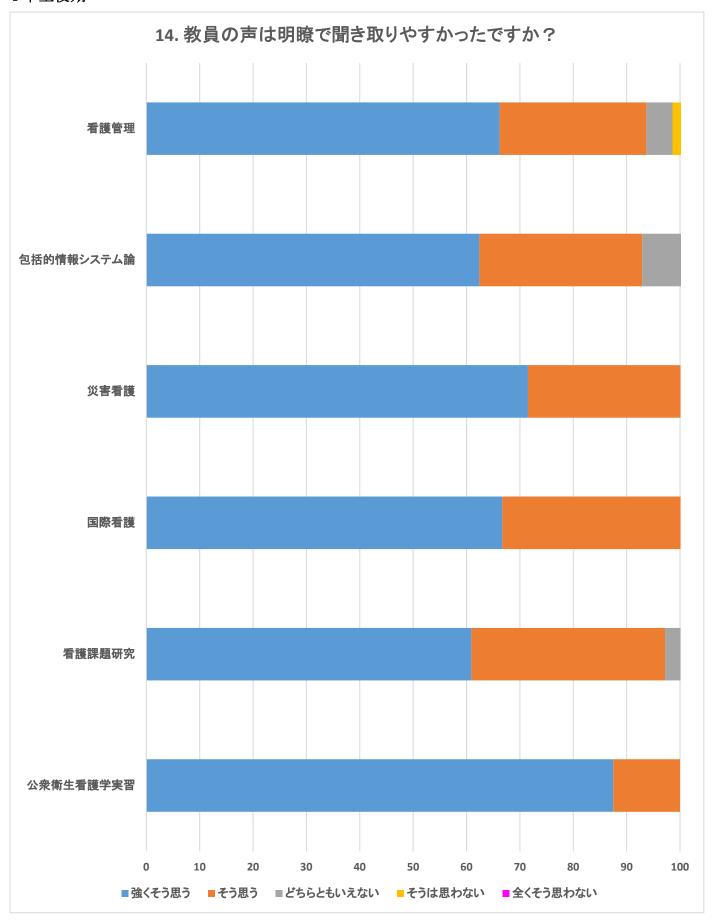


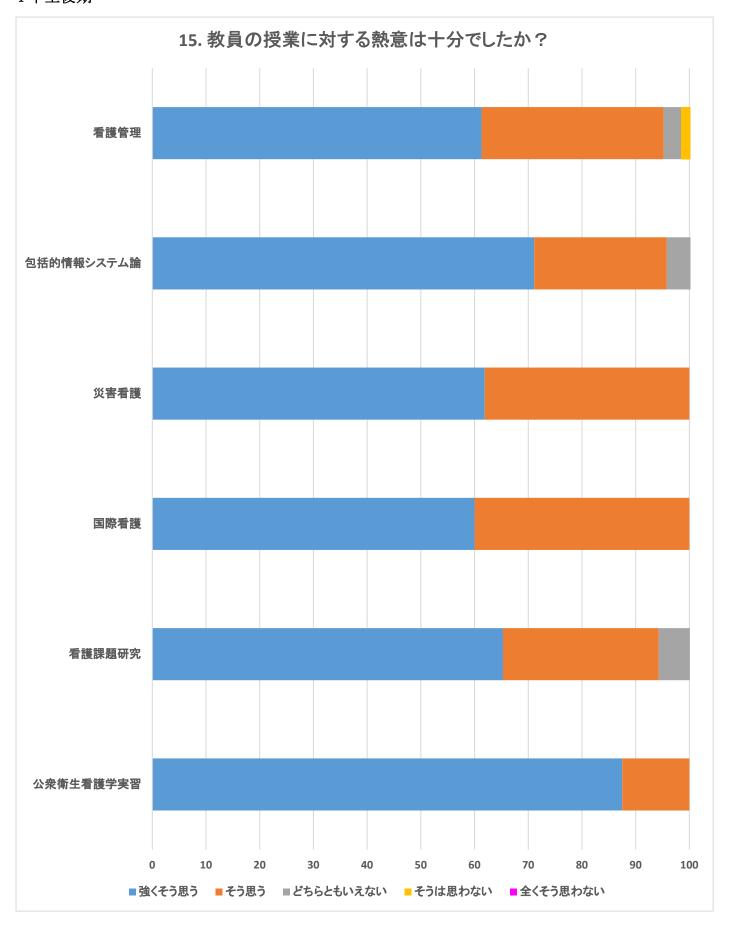


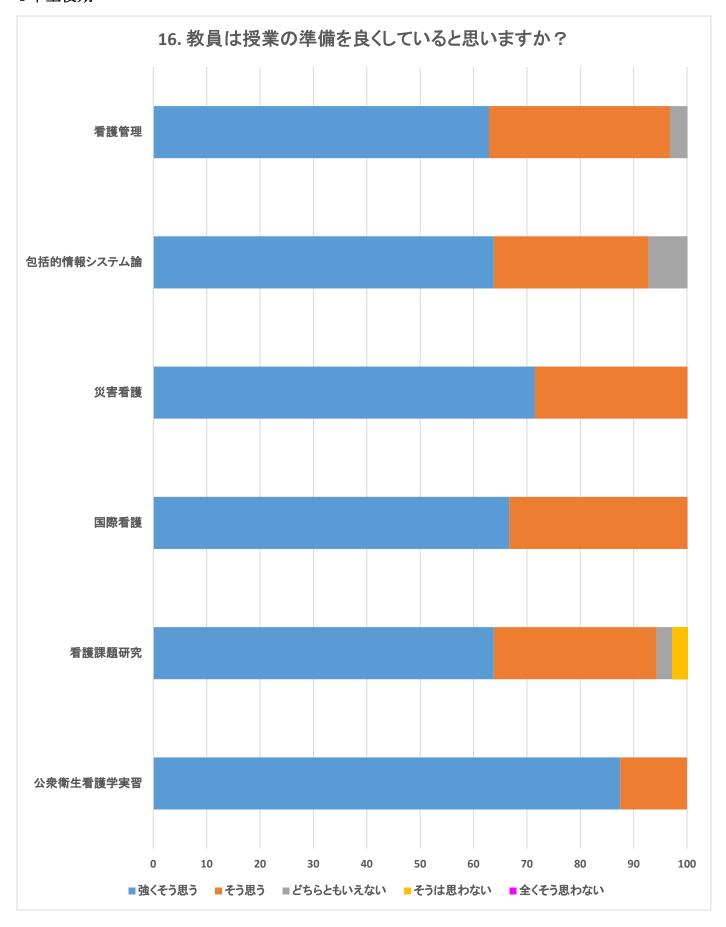












名 称 福岡看護大学 令和3年度「学生による授業評価」報告書

発 行 令和4年9月

編 集 福岡看護大学 FD 委員会

委員長 宮園 真美

令和3年度「学生による授業評価」授業評価部会

発行者 福岡看護大学 FD 委員会

〒814-0193 福岡市早良区田村2丁目15番1号

TEL 092-801-0411(代表)

FAX 092-801-0412